

# 資料編



## 【資料編 目次】

1	事業計画関連	
	資料 1-1 排ガスの自主基準及び排ガス量.....	資 1-1
	資料 1-2 予測に用いた主要設備機器の配置.....	資 1-2
	資料 1-3 施工時における建設機械の稼働台数及び工事用車両の走行台数.....	資 1-6
2	大気質関連	
	資料 2-1 自動車交通量現地調査結果.....	資 2-1
	資料 2-2 車速現地調査結果.....	資 2-6
	資料 2-3 気象の異常年検定結果.....	資 2-16
	資料 2-4 地上気象・上層における風向・風速のベクトル相関.....	資 2-17
	資料 2-5 各地上気象調査地点・気象観測所における風向風速のベクトル相関.....	資 2-18
	資料 2-6 自動車排出係数の算出方法.....	資 2-19
	資料 2-7 年平均値から日平均値の98%値（または2%除外値）への変換式.....	資 2-20
	資料 2-8 工事用車両及び廃棄物運搬車両の走行による大気質の予測結果距離減衰図.....	資 2-21
	資料 2-9 新廃棄物処理施設の稼働による大気質の短期高濃度予測結果距離減衰図.....	資 2-24
3	騒音・低周波音関連	
	資料 3-1 騒音現地調査結果.....	資 3-1
	資料 3-2 新廃棄物処理施設及びリサイクルセンターの稼働による騒音の予測方法等.....	資 3-6
	資料 3-3 周波数別低周波音現地調査結果.....	資 3-9
	資料 3-4 現況の廃棄物運搬車両台数と予測に用いた廃棄物運搬車両台数の比較.....	資 3-11
4	振動関連	
	資料 4-1 振動現地調査結果.....	資 4-1
	資料 4-2 地盤卓越振動数現地調査結果.....	資 4-6
	資料 4-3 時間別工事用車両の走行による道路交通振動の予測結果.....	資 4-10
	資料 4-4 時間別廃棄物運搬車両の走行による道路交通振動の予測結果.....	資 4-11
5	土壌関連	
	資料 5-1 エリア 1 における土壌汚染状況調査及び土壌汚染詳細調査結果.....	資 5-1
6	植物関連	
	資料 6-1 植物確認種一覧.....	資 6-1
	資料 6-2 植生調査票.....	資 6-9
	資料 6-3 特定外来生物の確認位置.....	資 6-26
7	動物関連	
	資料 7-1 鳥類ポイントセンサス法・ラインセンサス法調査結果.....	資 7-1
	資料 7-2 昆虫類確認種一覧.....	資 7-3
	資料 7-3 特定外来生物の確認位置.....	資 7-16



8 陸水生物関連	
資料 8-1 底生動物定量調査結果 .....	資 8-1
資料 8-2 特定外来生物の確認位置 .....	資 8-2
9 人と自然との触れ合いの活動の場関連	
資料 9-1 人と自然との触れ合いの活動の場 現地調査結果.....	資 9-1
10 廃棄物関連	
資料 10-1 建設廃棄物の発生量の予測に用いた建物延べ床面積及び発生原単位.....	資 10-1
資料 10-2 工作物撤去又は廃棄に伴う廃棄物発生量の予測に用いた建物延べ床面積 及び発生原単位 .....	資 10-1
資料 10-3 既存焼却施設から発生する廃棄物（2016（平成 28）年度実績） .....	資 10-2
資料 10-4 焼却施設以外の既存施設から発生する廃棄物（2016（平成 28）年度実績） .....	資 10-2



# 1 事業計画関連



資料 1-1 排ガスの自主基準値及び排ガス量

(1) 自主基準値の設定

近年の技術動向を踏まえ、各項目で周辺自治体の自主規制値と同程度またはそれ以下となるように表 1-1-1 のとおり設定した。

表 1-1-1 周辺自治体における自主基準値の設定状況

自治体名（施設名等）	稼働状況	規模	ばいじん	硫黄 酸化物 (Sox)	塩化水素(HCl)		窒素 酸化物 (NOx)	ダイオ キシン類	水銀
			g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	ppm	ppm	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	ppm	ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	μg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>
柏市（南部クリーンセンター）	稼働中	250t/日	0.01	10	10		30	0.01	30
印西地区環境整備事業組合（印西クリーンセンター）	稼働中	300t/日	0.03	50	80		120	1, 2号炉：1 3号炉：0.5	-
佐倉市、酒々井町清掃組合	稼働中	260t/日	0.04	50	120		150	0.1	-
千葉市（新清掃工場）	将来稼働 予定	460t/日	0.01	10	10		30	0.1	30
四街道市（（仮称）四街道市次期ごみ処理施設）	将来稼働 予定	80t/日	0.01	50	20		50	0.1	30
我孫子市（新廃棄物処理施設）	将来稼働 予定	120t/日	0.01	40	(61.5)	100	150	0.05	30

(2) 排ガス量の設定

本市の計画ごみ質（高質ごみ）から、「ごみ処理施設整備の計画・設計要領 2017 改訂版」（平成 29 年、（公社）全国都市清掃会議）に準じて、以下の式により算出した。

○理論空気量 (L0)	= 8.89c+26.7 (h- (o/8)) +3.33s = 3.49m <sup>3</sup> N/kg
○湿りガス量 (理論値)	= (λ-0.21) L0+1.867c+11.2h+0.7s+0.8n+1.244w ×120,000kg/日÷24時間÷2炉 = 15,646m <sup>3</sup> N/h/炉 排ガス冷却のための水噴霧を考慮し、1.43(他事例からの仮定値)を乗じる。 ≒ 22,400 m <sup>3</sup> N/h/炉
○濁きガス量 (理論値)	= (λ-0.21) L0+1.867c+0.7s+0.8n×120,000kg/日÷24時間÷2炉 = 13,245m <sup>3</sup> N/h/炉 排ガス冷却のための水噴霧を考慮し、1.43(他事例からの仮定値)を乗じる ≒ 19,000 m <sup>3</sup> N/h/炉
λ	: 1.55 (空気比)
o	: 20.5% (可燃分中の酸素の割合)
c	: 33.0% (可燃分中の炭素の割合)
h	: 4.7% (可燃分中の水素の割合)
s	: 0.0% (可燃分中の硫黄の割合)
n	: 0.7% (可燃分中の窒素の割合)
w	: 35.2% (水分量)

注) 小数点の端数処理により、計算値が合わないことがある。

資料 1-2 予測に用いた主要設備機器の配置

主要設備機器の配置は、表 1-2-1 及び図 1-2-1 に示すとおりとした。

騒音、振動の予測は、これらの主要設備機器のうちで影響の想定される機器を設定のうえ行った。

表 1-2-1 主要設備機器の配置

区分	番号	機器名称	台数	階	場所
新廃棄物処理施設	1	空気圧縮機	2	1階	コンプレッサー室
	2	計装用空気圧縮機	2	1階	
	3	ボイラー給水ポンプ	2	1階	給水設備室
	4	機器冷却水用水ポンプ	2	1階	
	5	プラント用水揚水ポンプ	2	1階	
	6	脱気器給水ポンプ	2	1階	
	7	灰クレーン	1	1階	灰ピット
	8	蒸気タービン	1	2階	タービン発電機室
	9	誘引送風機	2	2階	誘引送風機室
	10	炉駆動用油圧ポンプ	2	2階	油圧装置室
	11	可燃性粗大ごみ切断機	1	2階	粗大ごみ置き場
	12	押込送風機	2	3階	押込送風機室
	13	排ガス循環送風機	2	3階	
	14	二次送風機	2	3階	
	15	蒸気復水器	1	4階	復水器ヤード
	16	薬剤供給プロワ	2	4階	炉室
	17	ろ過式集じん器	2	4階	
	18	ごみクレーン	1	5階	ホッパーステージ
	19	機器冷却水冷却塔	1	6階	冷却塔置き場
リサイクルセンター	20	高速回転式破砕機	1	1階	破砕機室
	21	高速回転式破砕機投入コンベヤ	1	1階	
	22	雑用空気圧縮機	1	1階	破砕系選別室
	23	排風機	1	1階	
	24	搬送コンベヤ	22	1, 2, 3階	破砕系選別室等
	25	容器包装プラ圧縮梱包機	1	1階	圧縮形成品搬出室
	26	ペットボトル圧縮梱包機	1	1階	
	27	空き缶類圧縮機	1	1階	
	28	供給コンベヤ	5	1, 2, 3階	圧縮形成品搬出室等
	29	脱臭排風機	1	1階	脱臭機室
	30	チップパー	1	1階	剪定枝・木、受入・チップ化・保管ヤード
	31	低速回転式破砕機	1	2階	破砕機室
	32	貯留バンカ	4	2階	破砕系搬出室
	33	展開検査場	1	2階	プラットホーム
	34	アルミ選別機	2	2, 3階	
	35	比重差選別機	1	3階	選別機械室
	36	空き缶類用磁選機	1	3階	選別機械室
	37	手選別コンベヤ	4	3階	手選別室
	38	粒度選別機	1	3階	破砕系選別室
	39	ごみクレーン	2	4階	クレーン置き場
	40	容器包装プラ破袋機	1	4階	破袋機置き場
	41	粗大ごみ用磁選機	1	4階	破砕系選別室
その他	42	廃棄物運搬車両	1	—	対象事業実施区域内

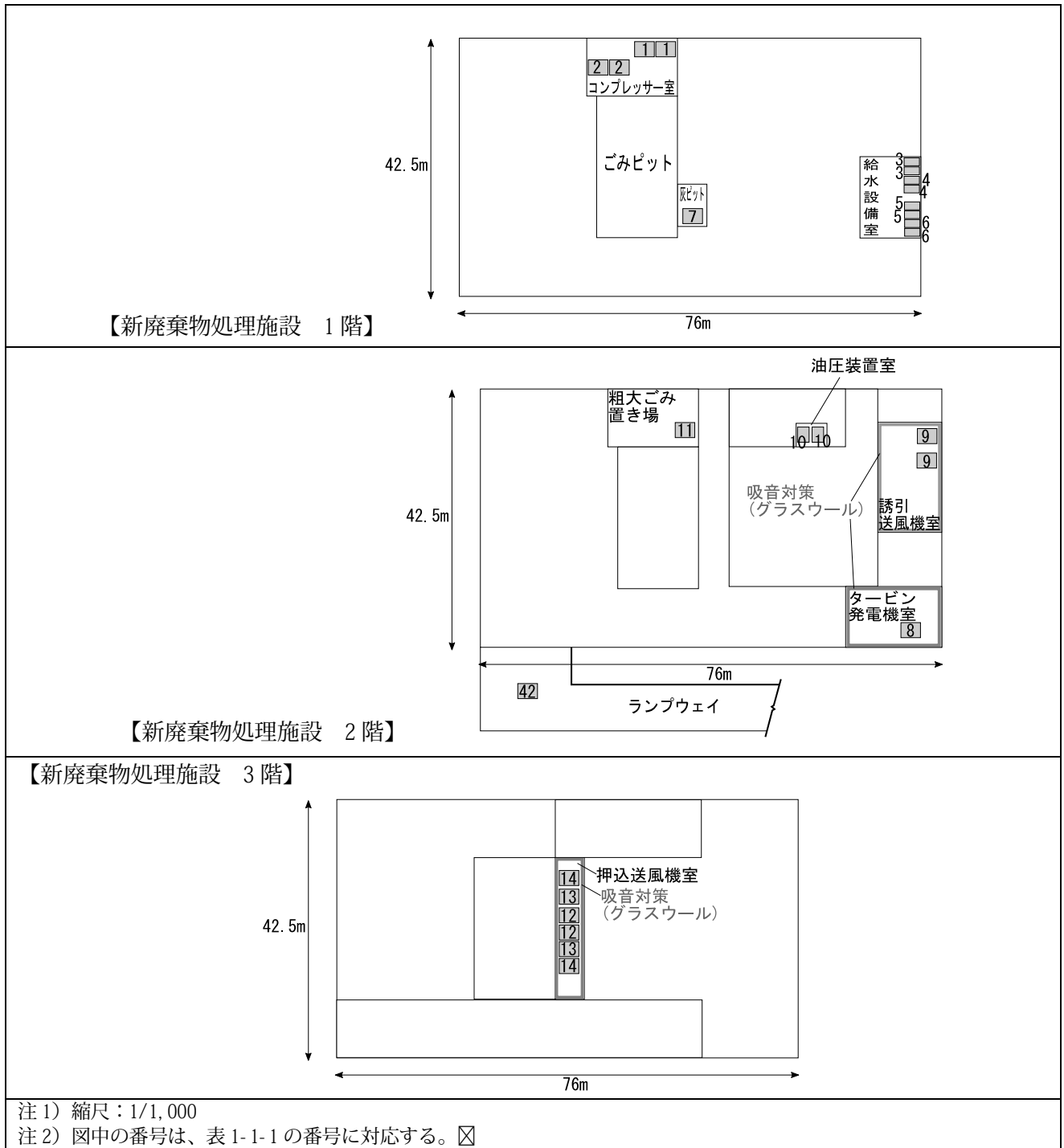


図 1-2-1(1) 主要設備機器の配置

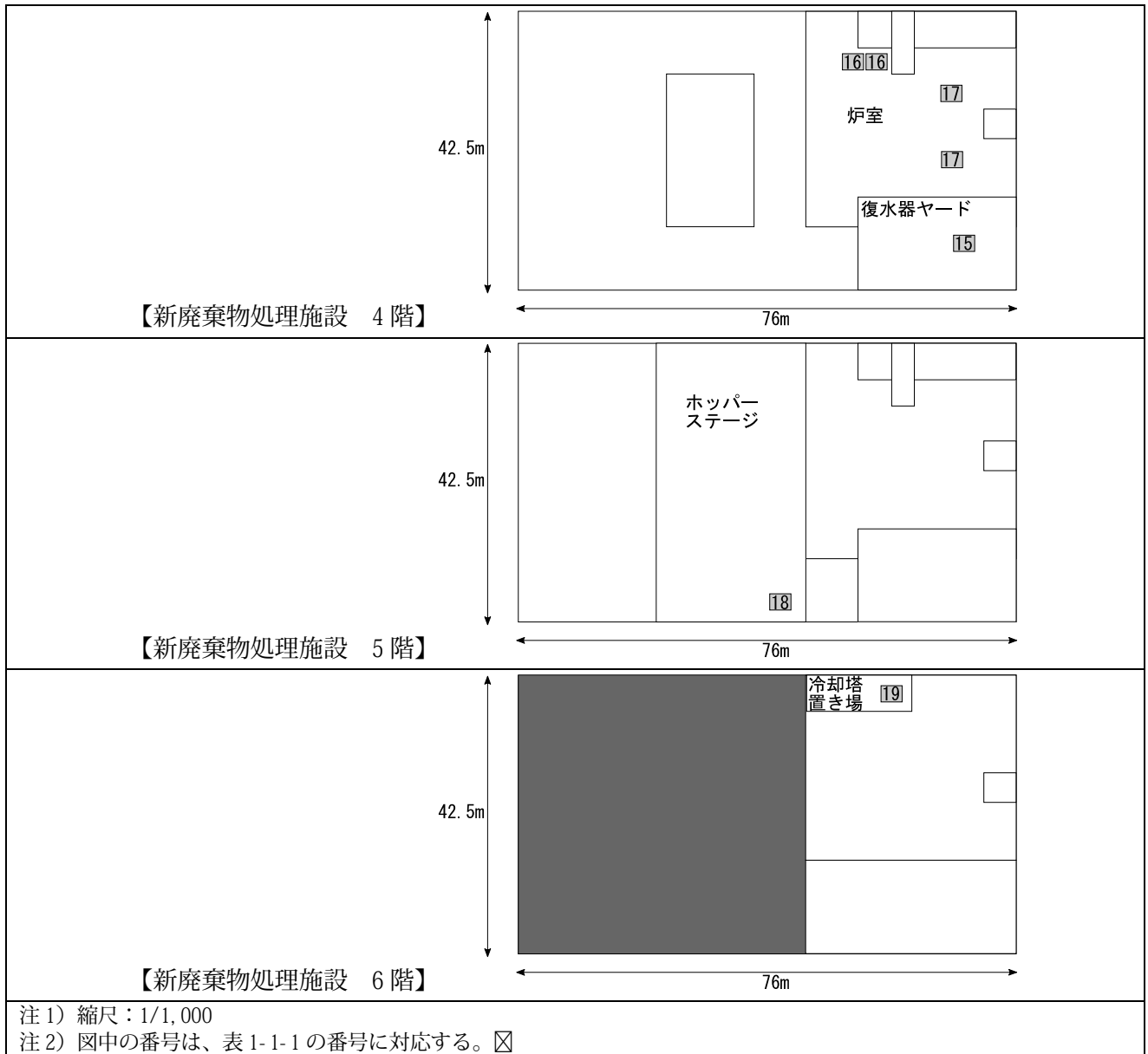


図 1-2-1(2) 主要設備機器の配置



### 資料 1-3 施工時における建設機械の稼働台数及び工事用車両の走行台数

本事業の工事において使用する建設機械の稼働台数及び工事用車両台数（月別月台数、月別ピーク日台数）は、表 1-3-1 に示すとおりである。

当該表をもとに、建設機械の稼働による粉じん等、騒音、振動、工事用車両の走行による沿道大気質、騒音、振動の予測対象時期を設定している。

それぞれの予測対象時期等についても表 1-3-1 で示している。

表 1-3-1(1) 建設機械の稼働台数及び工事用車両台数


	原単位 <sup>注1)</sup>	1年目												2年目																
		騒音		振動		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
		dB	m/s <sup>2</sup>	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
解体撤去工事																														
新 廃 棄 物 処 理 施 設	仮設工事																													
	土工事																													
	建築工事																													
	外構工事																													
	プラント工事																													
	試運転																													
	解体撤去工事																													
	リ サイ クル セ ン タ ー	仮設工事																												
		土工事・基礎工事																												
		建築工事																												
外構工事																														
プラント工事																														
試運転																														
解体撤去工事																														
主 要 建 設 機 械 ( 台 / 日 )	バックホ(0.3m <sup>3</sup> ~1.2m <sup>3</sup> )	106	63										1						5	5	5	5	2	2	2	2	2	2		
	ブルドーザ(21t)	114	66											2	2	2	2	2												
	杭打機	107	61											3	3	3	3	3												
	クローラレーン(80t~150t)	100	40																1	1	1	1								
	クローラレーン(300t~450t)	105	40																3	3	3	3	3	3	3	3	3	3		
	コンクリートポンプ車(65m <sup>3</sup> /時~85m <sup>3</sup> /時)	112	0											1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	4	4	4	4		
	ラフターレーン(25t~50t)	117	40										1	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3		
	油圧レーン(65~120t)	102	40											1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
	タイヤローラー(8t~20t)	107	48																											
	ロードローラー(10t~12t)	104	59																											
	空気圧縮機	105	0											1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
	シートパイル打設機	107	73											2	2	2	2	2												
	SMW杭打機	108	50											2	2	2	2	2												
	グラブショベル(バックホ型)	111	53																2	2	2	2								
	解 体	バックホ(0.7m <sup>3</sup> )	105	63	3	3	3	3	3	3	3	3	3																	
		バックホ(1.6m <sup>3</sup> )	107	63	1	1	1	1	1	1	1	1	1																	
リ サイ クル セ ン タ ー	ラフターレーン(10t)	117	40																											
	杭打機(圧入130t)	99	68																											
	ラフターレーン(25t)	117	40																											
	バックホ(0.45m <sup>3</sup> )	107	63																											
	コンクリートポンプ車(45m <sup>3</sup> /h)	112	0																											
	クローラレーン(100t)	101	40																											
	ラフターレーン(50t)	117	40																											
	杭打機(アースオーガ)(34kN・m)	107	61																											
	コンクリートポンプ車(110m <sup>3</sup> /h)	112	0																											
アスファルトフィニッシャー(24×6m)	117	64																												
タイヤローラー(8t~15t)	107	48																												
騒音レベル合成値(デシベル)				112	112	112	112	112	112	112	112	117	124	124	124	124	124	124	124	124	124	124	124	124	124	124	124	124		
振動レベル合成値(デシベル)				69	69	69	69	69	69	69	69	69	63	77	77	77	77	77	70	70	70	70	70	66	66	66	66	66		
工事車両台数(台/日)		小型車		40	40	40	40	40	40	40	30							21	33	33	33	33	33	48	55	60	60	86		
		大型車		3	3	3	3	3	3	3	2	2	16	16	16	16	16	16	48	60	114	54	133	23	23	23	23			
大型車交通量(当該月からの1年間値)(百台/年)				18	22	25	36	50	78	91	123	156	161	163	165	167	168	169	161	150	125	114	83	50	44	39	33			


- 注 1) 原単位欄の値については、騒音は建設機械 1 台当たりの騒音パワーレベル (デシベル)、振動は基準点 (振動発生源からの距離 7m) の振動レベル (デシベル) を示す。
- 注 2)   は稼働建設機械の騒音レベル合成値が最大となる時期で、建設機械の稼働による騒音の予測対象時期を示す。
- 注 3)   は稼働建設機械の振動レベル合成値が最大となる時期で、建設機械の稼働による振動の予測対象時期を示す。
- 注 4)   は大型車交通量が最大となる時期で、工事用車両の走行による道路交通騒音及び振動の予測対象時期を示す。
- 注 5)   は当該月からの 1 年間の大型車交通量が最大となる時期で、当該月からの 1 年間の工事用車両の走行による沿道大気質の予測対象時期とした。
- 注 6) 建設機械の稼働による粉じん等の予測対象時期については、対象事業実施区域の西側の保全対象施設に配慮し、保全対象に近い位置で掘削工事が行われる(バックホウが多く稼働する)15ヶ月目~18ヶ月目とした。


表 1-3-1(2) 建設機械の稼働台数及び工事用車両台数


	原単位 <sup>注1)</sup>		3年目												4年目												
	騒音	振動	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	
			月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
工事工程	解体撤去工事																										
	新廃棄物処理施設	仮設工事																									
		土工事																									
		建築工事																									
		外構工事																									
		プラント工事																									
		試運転																									
	解体撤去工事																										
	リサイクルセンター	仮設工事																									
		土工事・基礎工事																									
		建築工事																									
		外構工事																									
		プラント工事																									
		試運転																									
解体撤去工事																											
主要建設機械(台/日)	新廃棄物処理施設	バックホ(0.3m <sup>3</sup> ~1.2m <sup>3</sup> )	106	63	2																						
		ブルドーザ(21t)	114	66																							
		杭打機	107	61																							
		クローラレン(80t~150t)	100	40																							
		クローラレン(300t~450t)	105	40	3	3	3	3	3	3	3																
		コンクリートポンプ車(65m <sup>3</sup> /時~85m <sup>3</sup> /時)	112	0	4	4	4	4	4	4	4																
		ラフターレン(25t~50t)	117	40	3	2	4	4	4	4	4	4															
		油圧クレーン(65~120t)	102	40	1	1	1	1	1	1	1	1															
		タイヤローラー(8t~20t)	107	48			2	2	2	2	2	2															
		ロードローラー(10t~12t)	104	59			2	2	2	2	2	2															
		空気圧縮機	105	0	1	1	1	1	1	1	1	1															
		シートパイル打設機	107	73																							
		SMW杭打機	108	50																							
		グラブショベル(バックホ型)	111	53																							
解体	バックホ(0.7m <sup>3</sup> )	105	63											6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6		
		107	63											2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		
	リサイクルセンター	ラフターレン(10t)	117	40																							
		杭打機(圧入130t)	99	68																							
		ラフターレン(25t)	117	40																							
		バックホ(0.45m <sup>3</sup> )	107	63																							
		コンクリートポンプ車(45m <sup>3</sup> /h)	112	0																							
		クローラレン(100t)	101	40																							
		ラフターレン(50t)	117	40																							
		杭打機(アースオーガ)(34kN・m)	107	61																							
		コンクリートポンプ車(110m <sup>3</sup> /h)	112	0																							
		アスファルトフィニッシャー(24×6m)	117	64																							
		タイヤローラー(8t~15t)	107	48																							
		騒音レベル合成値(デシベル)				124	123	125	125	125	125	125	123			115	115	115	115	115	115	115	115	115	115	115	
振動レベル合成値(デシベル)				66	48	63	63	63	63	63	62			72	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72			
工事車両台数(台/日)	小型車	111	111	111	121	120	126	86						80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80			
	大型車	23	17	16	16	14	12	10						5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5			
大型車交通量(当該月からの1年間値)(百台/年)				27	23	20	17	14	12	10	9	10	11	13	14	15	16	16	15	17	20	31	41	45	50	54	

注1) 原単位欄の値については、騒音は建設機械1台当たりの騒音パワーレベル(デシベル)、振動は基準点(振動発生源からの距離7m)の振動レベル(デシベル)を示す。

注2)  は稼働建設機械の騒音レベル合成値が最大となる時期で、建設機械の稼働による騒音の予測対象時期を示す。

注3)  は稼働建設機械の振動レベル合成値が最大となる時期で、建設機械の稼働による振動の予測対象時期を示す。

注4)  は大型車交通量が最大となる時期で、工事用車両の走行による道路交通騒音及び振動の予測対象時期を示す。

注5)  は当該月からの1年間の大型車交通量が最大となる時期で、当該月からの1年間を工事用車両の走行による沿道大気質の予測対象時期とした。

注6) 建設機械の稼働による粉じん等の予測対象時期については、対象事業実施区域の西側の保全対象施設に配慮し、保全対象に近い位置で掘削工事が行われる(バックホウが多く稼働する)15ヶ月目~18ヶ月目とした。

表 1-3-1(3) 建設機械の稼働台数及び工事用車両台数

	原単位 <sup>注1)</sup>	5年目												6年目													
		騒音		49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72
		騒音	振動	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
解体撤去工事																											
新 廃 棄 物 処 理 施 設	仮設工事																										
	土工事																										
	建築工事																										
	外構工事																										
	プラント工事																										
	試運転																										
	解体撤去工事																										
	リ サイ クル セ ン タ ー	仮設工事																									
		土工事・基礎工事																									
		建築工事																									
		外構工事																									
		プラント工事																									
		試運転																									
	解体撤去工事																										
主 要 建 設 機 械 ( 台 / 日 )	バックホウ(0.3m <sup>3</sup> ~1.2m <sup>3</sup> )	106	63																								
	ブルドーザー(21t)	114	66																								
	杭打機	107	61																								
	クローラークレーン(80t~150t)	100	40																								
	クローラークレーン(300t~450t)	105	40																								
	コンクリートポンプ車(65m <sup>3</sup> /時~85m <sup>3</sup> /時)	112	0																								
	ラフタークレーン(25t~50t)	117	40																								
	油圧クレーン(65~120t)	102	40																								
	タイヤローラー(8t~20t)	107	48																								
	ロードローラー(10t~12t)	104	59																								
	空気圧縮機	105	0																								
	シートパイル打設機	107	73																								
	SMW杭打機	108	50																								
	グラブショベル(バックホウ型)	111	53																								
解 体	バックホウ(0.7m <sup>3</sup> )	105	63																						6		
	バックホウ(1.6m <sup>3</sup> )	107	63																						2		
	ラフタークレーン(10t)	117	40	1																							
	杭打機(圧入130t)	99	68		1																						
	ラフタークレーン(25t)	117	40		1	1																					
	バックホウ(0.45m <sup>3</sup> )	107	63	1	1		4	4																			
	コンクリートポンプ車(45m <sup>3</sup> /h)	112	0					1	3	2																	
	クローラークレーン(100t)	101	40						1	1				2	2	2	2	2	2	2	1	1	1				
	ラフタークレーン(50t)	117	40			1	1			1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1		
	杭打機(アースオーガ)(34kN・m)	107	61			2	2																				
	コンクリートポンプ車(110m <sup>3</sup> /h)	112	0							2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2							
	アスファルトフィニッシャー(24×6m)	117	64																				2	2	2		
	タイヤローラー(8t~15t)	107	48																				2	2	2		
	騒音レベル合成値(デシベル)			117	117	118	121	116	120	119	119	121	121	121	121	121	121	122	122	122	120	123	122	122	122	115	
振動レベル合成値(デシベル)			63	69	64	70	69	43	43	40	40	46	46	46	46	46	46	46	46	45	45	45	67	67	67		
工事車両台数(台/日)	小型車		10	15	30	30	30	30	30	30	50	50	50	50	80	80	80	80	80	80	80	80	80	30	30	80	
	大型車		8	6	2	13	15	49	44	21	15	18	18	41	41	28	23	24	32	23	20	4	16			5	
大型車交通量(当該月からの1年間値)(百台/年)			63	71	76	82	84	89	82	76	72	72	68	63	54	45	39	35	30	23	19	15	15	13	14	14	

注 1) 原単位欄の値については、騒音は建設機械 1 台当たりの騒音パワーレベル(デシベル)、振動は基準点(振動発生源からの距離 7m)の振動レベル(デシベル)を示す。

- 注 2)  は稼働建設機械の騒音レベル合成値が最大となる時期で、建設機械の稼働による騒音の予測対象時期を示す。
- 注 3)  は稼働建設機械の振動レベル合成値が最大となる時期で、建設機械の稼働による振動の予測対象時期を示す。
- 注 4)  は大型車交通量が最大となる時期で、工事用車両の走行による道路交通騒音及び振動の予測対象時期を示す。
- 注 5)  は当該月からの 1 年間の大型車交通量が最大となる時期で、当該月からの 1 年間の工事用車両の走行による沿道大気質の予測対象時期とした。

注 6) 建設機械の稼働による粉じん等の予測対象時期については、対象事業実施区域の西側の保全対象施設に配慮し、保全対象に近い位置で掘削工事が行われる(バックホウが多く稼働する)15ヶ月目~18ヶ月目とした。



## 2 大気質関連



資料 2-1 自動車交通量現地調査結果

自動車交通量の調査結果は、表 2-1-1 に示すとおりである。

表 2-1-1(1) 自動車交通量現地調査結果

調査地点：T1（つつじ荘前）  調査日：平成30年1月30日（火）  調査時間：0時～24時												
		本線(a方向) 単位：台、%					本線(b方向) 単位：台、%					
時間帯	車種 (0, 1, 2, 8, 9)	大型車 (3, 4, 5, 6, 7)	廃棄物 運搬車	合計	大型車 混入率 (%)	二輪	大型車 (0, 1, 2, 8, 9)	小型車 (3, 4, 5, 6, 7)	廃棄物 運搬車	合計	大型車 混入率 (%)	二輪
0時～1時	20	42	0	62	32.3	0	28	22	0	50	56.0	0
1時～2時	24	37	0	61	39.3	0	31	27	0	58	53.4	0
2時～3時	24	27	0	51	47.1	0	43	29	0	72	59.7	0
3時～4時	31	19	0	50	62.0	0	63	19	0	82	76.8	0
4時～5時	54	49	0	103	52.4	0	107	56	0	163	65.6	0
5時～6時	83	121	0	204	40.7	0	117	127	0	244	48.0	0
a6時～7時	136	307	0	443	30.7	0	130	357	0	487	26.7	4
7時～8時	101	438	0	539	18.7	2	129	635	1	765	17.0	2
8時～9時	99	378	4	481	21.4	1	93	465	6	564	17.6	0
9時～10時	143	319	0	462	31.0	0	123	375	2	500	25.0	4
10時～11時	153	332	4	489	32.1	0	148	339	3	490	30.8	1
11時～12時	122	306	3	431	29.0	0	168	292	1	461	36.7	0
12時～13時	158	254	4	416	38.9	2	127	280	4	411	31.9	1
13時～14時	133	309	0	442	30.1	2	98	357	5	460	22.4	1
14時～15時	96	232	2	330	29.7	0	106	385	7	498	22.7	3
15時～16時	85	323	6	414	22.0	0	89	387	1	477	18.9	3
16時～17時	59	335	3	397	15.6	0	63	465	22	550	15.5	7
17時～18時	41	495	0	536	7.6	0	48	513	2	563	8.9	2
18時～19時	40	430	0	470	8.5	2	54	414	0	468	11.5	1
19時～20時	29	325	0	354	8.2	2	43	308	0	351	12.3	1
20時～21時	39	251	0	290	13.4	2	33	200	0	233	14.2	0
21時～22時	21	148	0	169	12.4	2	19	167	0	186	10.2	2
22時～23時	21	117	0	138	15.2	0	33	97	0	130	25.4	0
23時～0時	14	70	0	84	16.7	0	25	67	0	92	27.2	0
24時間合計	1,726	5,664	26	7,416	23.6	15	1,918	6,383	54	8,355	23.6	32

注) 車種欄の数字は、大型車、小型車それぞれに対応する車種プレート番号を示す。

資料 2-1(2) 自動車交通量現地調査結果

調査地点：T1（つつじ荘前）

調査日：平成30年1月30日（火）

調査時間：0時～24時

方向	側道(c方向) 単位：台、%						側道(d方向) 単位：台、%						
	車種 (0, 1, 2, 8, 9)	大型車 (0, 1, 2, 8, 9)	小型車 (3, 4, 5, 6, 7)	廃棄物 運搬車	合計	大型車 混入率 (%)	二輪	大型車 (0, 1, 2, 8, 9)	小型車 (3, 4, 5, 6, 7)	廃棄物 運搬車	合計	大型車 混入率 (%)	二輪
0時～1時	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	0
1時～2時	0	1	0	1	0.0	0	0	0	0	0	0	-	0
2時～3時	0	0	0	0	-	0	0	1	0	1	0.0	0	0
3時～4時	0	2	0	2	0.0	0	0	0	0	0	-	0	0
4時～5時	0	2	0	2	0.0	1	0	0	0	0	-	1	0
5時～6時	0	5	0	5	0.0	0	0	4	0	4	0.0	0	0
6時～7時	0	10	0	10	0.0	0	0	6	0	6	0.0	0	0
7時～8時	2	42	0	44	4.5	0	2	26	0	28	7.1	2	0
8時～9時	3	84	0	87	3.4	2	6	36	0	42	14.3	1	0
9時～10時	6	76	4	86	11.6	1	4	14	1	19	26.3	1	0
10時～11時	2	32	3	37	13.5	0	2	16	4	22	27.3	0	0
11時～12時	3	34	6	43	20.9	1	4	31	3	38	18.4	0	0
12時～13時	5	55	0	60	8.3	1	1	34	0	35	2.9	1	0
13時～14時	4	47	2	53	11.3	0	2	36	0	38	5.3	1	0
14時～15時	3	34	3	40	15.0	0	3	29	2	34	14.7	1	0
15時～16時	5	46	2	53	13.2	0	2	49	1	52	5.8	0	0
16時～17時	1	41	0	42	2.4	2	0	34	0	34	0.0	0	0
17時～18時	1	42	0	43	2.3	2	0	34	0	34	0.0	0	0
18時～19時	0	27	0	27	0.0	2	0	13	0	13	0.0	0	0
19時～20時	0	31	0	31	0.0	0	0	17	0	17	0.0	1	0
20時～21時	0	17	0	17	0.0	0	0	10	0	10	0.0	0	0
21時～22時	0	5	0	5	0.0	0	0	16	0	16	0.0	0	0
22時～23時	0	8	0	8	0.0	0	0	1	0	1	0.0	0	0
23時～0時	0	4	0	4	0.0	0	0	1	0	1	0.0	0	0
24時間合計	35	645	20	700	7.9	12	26	408	11	445	8.3	9	0

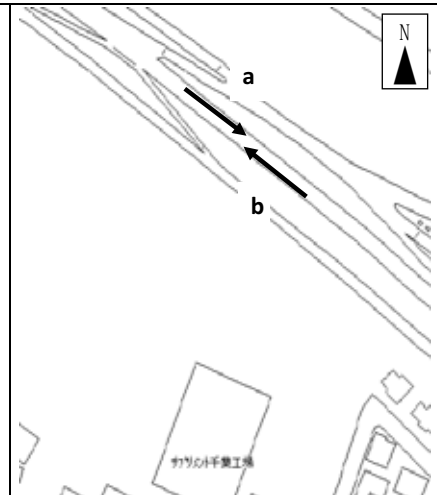
注) 車種欄の数字は、大型車、小型車それぞれに対応する車種プレート番号を示す。

資料 2-1(3) 自動車交通量現地調査結果

調査地点：T2（江蔵地）

調査日：平成30年1月30日（火）

調査時間：0時～24時



方向	本線(a方向) 単位：台、%						本線(b方向) 単位：台、%					
	車種 (0, 1, 2, 8, 9)	大型車 (0, 1, 2, 8, 9)	小型車 (3, 4, 5, 6, 7)	廃棄物 運搬車	合計	大型車 混入率 (%)	二輪	大型車 (0, 1, 2, 8, 9)	小型車 (3, 4, 5, 6, 7)	廃棄物 運搬車	合計	大型車 混入率 (%)
0時～1時	21	38	0	59	35.6	0	27	24	0	51	52.9	0
1時～2時	25	32	0	57	43.9	0	32	26	0	58	55.2	0
2時～3時	24	21	0	45	53.3	0	47	25	0	72	65.3	0
3時～4時	33	18	0	51	64.7	0	62	18	0	80	77.5	0
4時～5時	55	38	0	93	59.1	0	114	48	0	162	70.4	0
5時～6時	84	109	0	193	43.5	1	120	117	0	237	50.6	0
6時～7時	133	286	0	419	31.7	0	132	358	0	490	26.9	0
7時～8時	100	334	0	434	23.0	2	110	544	1	655	16.9	2
8時～9時	91	323	0	414	22.0	1	105	399	7	511	21.9	1
9時～10時	117	298	2	417	28.5	1	103	330	2	435	24.1	3
10時～11時	139	324	0	463	30.0	1	150	310	0	460	32.6	0
11時～12時	118	337	2	457	26.3	1	162	258	0	420	38.6	2
12時～13時	158	232	0	390	40.5	0	118	259	0	377	31.3	0
13時～14時	153	269	1	423	36.4	0	101	304	4	409	25.7	0
14時～15時	95	204	0	299	31.8	1	95	348	4	447	22.1	4
15時～16時	94	304	6	404	24.8	0	81	372	5	458	18.8	1
16時～17時	60	322	5	387	16.8	0	58	409	0	467	12.4	4
17時～18時	46	463	0	509	9.0	0	55	417	0	472	11.7	0
18時～19時	34	385	0	419	8.1	0	49	384	0	433	11.3	2
19時～20時	28	299	0	327	8.6	0	39	293	0	332	11.7	0
20時～21時	42	233	0	275	15.3	2	28	176	0	204	13.7	0
21時～22時	22	135	0	157	14.0	0	21	151	0	172	12.2	0
22時～23時	21	91	0	112	18.8	0	29	85	0	114	25.4	0
23時～0時	16	54	0	70	22.9	0	26	59	0	85	30.6	0
24時間合計	1,709	5,149	16	6,874	25.1	10	1,864	5,714	23	7,601	24.8	19


注) 車種欄の数字は、大型車、小型車それぞれに対応する車種プレート番号を示す。

資料 2-1(4) 自動車交通量現地調査結果

調査地点：T3（吾妻処理場）

調査日：平成30年1月30日（火）

調査時間：0時～24時



方向	北方向(a方向) 単位：台、%						南方向(b方向) 単位：台、%					
	車種 (0, 1, 2, 8, 9)	大型車 (3, 4, 5, 6, 7)	廃棄物 運搬車	合計	大型車 混入率 (%)	二輪	大型車 (0, 1, 2, 8, 9)	小型車 (3, 4, 5, 6, 7)	廃棄物 運搬車	合計	大型車 混入率 (%)	二輪
0時～1時	0	0	0	0	-	0	0	1	0	1	0.0	0
1時～2時	0	0	0	0	-	1	0	1	0	1	0.0	1
2時～3時	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	0
3時～4時	0	1	0	1	0.0	0	0	0	0	0	-	0
4時～5時	0	0	0	0	-	0	1	0	0	1	100.0	0
5時～6時	0	1	0	1	0.0	0	0	0	0	0	-	0
6時～7時	1	17	0	18	5.6	0	1	0	0	1	100.0	0
7時～8時	5	72	0	77	6.5	4	4	16	0	20	20.0	0
8時～9時	3	83	2	88	5.7	2	5	41	1	47	12.8	0
9時～10時	6	58	0	64	9.4	1	5	26	0	31	16.1	0
10時～11時	3	16	0	19	15.8	0	2	20	1	23	13.0	0
11時～12時	4	34	2	40	15.0	0	1	33	2	36	8.3	0
12時～13時	1	31	0	32	3.1	2	2	20	0	22	9.1	2
13時～14時	0	43	0	43	0.0	1	6	39	1	46	15.2	1
14時～15時	4	40	3	47	14.9	1	9	48	4	61	21.3	0
15時～16時	7	22	2	31	29.0	0	2	41	0	43	4.7	0
16時～17時	0	27	0	27	0.0	1	2	41	1	44	6.8	1
17時～18時	0	25	0	25	0.0	0	3	44	0	47	6.4	2
18時～19時	0	16	0	16	0.0	0	1	52	0	53	1.9	0
19時～20時	0	18	0	18	0.0	0	0	29	0	29	0.0	1
20時～21時	0	2	0	2	0.0	0	0	15	0	15	0.0	0
21時～22時	0	6	0	6	0.0	0	0	15	0	15	0.0	0
22時～23時	0	0	0	0	-	0	0	3	0	3	0.0	0
23時～24時	0	2	0	2	0.0	0	0	3	0	3	0.0	0
24時間合計	34	514	9	557	7.7	13	44	488	10	542	10.0	8

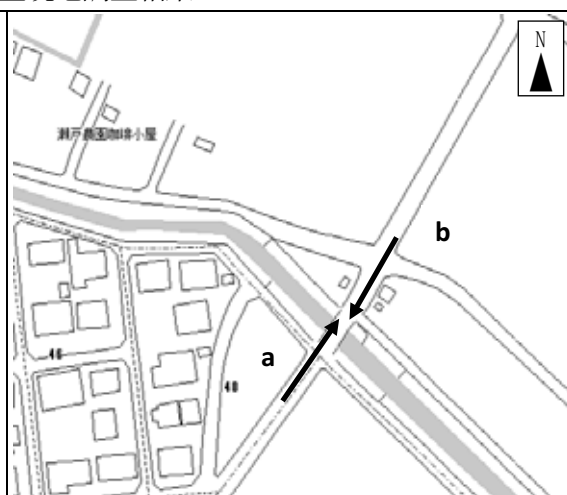
注) 車種欄の数字は、大型車、小型車それぞれに対応する車種プレート番号を示す。

資料 2-1(5) 自動車交通量現地調査結果

調査地点：T4（新木野団地）

調査日：平成30年1月30日（火）

調査時間：0時～24時



方向	北方向(a方向) 単位：台、%						南方向(b方向) 単位：台、%					
	車種 (0, 1, 2, 8, 9)	大型車 (3, 4, 5, 6, 7)	廃棄物 運搬車	合計	大型車 混入率 (%)	二輪	車種 (0, 1, 2, 8, 9)	大型車 (3, 4, 5, 6, 7)	廃棄物 運搬車	合計	大型車 混入率 (%)	二輪
0時～1時	0	1	0	1	0.0	0	0	2	0	2	0.0	0
1時～2時	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	0
2時～3時	0	0	0	0	-	0	0	2	0	2	0.0	0
3時～4時	0	0	0	0	-	1	0	1	0	1	0.0	0
4時～5時	0	8	0	8	0.0	1	0	2	0	2	0.0	1
5時～6時	0	16	0	16	0.0	0	0	8	0	8	0.0	0
6時～7時	0	30	0	30	0.0	2	1	35	0	36	2.8	0
7時～8時	2	58	0	60	3.3	0	2	135	0	137	1.5	0
8時～9時	4	51	0	55	7.3	2	5	81	0	86	5.8	1
9時～10時	3	40	2	45	11.1	1	0	44	0	44	0.0	1
10時～11時	10	38	2	50	24.0	1	5	35	2	42	16.7	0
11時～12時	1	40	1	42	4.8	0	0	39	1	40	2.5	1
12時～13時	6	37	0	43	14.0	0	1	43	1	45	4.4	1
13時～14時	5	34	2	41	17.1	0	5	34	0	39	12.8	1
14時～15時	1	17	0	18	5.6	0	1	28	0	29	3.4	0
15時～16時	0	44	2	46	4.3	1	3	40	0	43	7.0	2
16時～17時	9	40	0	49	18.4	4	5	49	0	54	9.3	0
17時～18時	3	62	0	65	4.6	4	6	54	0	60	10.0	4
18時～19時	0	36	0	36	0.0	1	1	42	0	43	2.3	0
19時～20時	2	25	0	27	7.4	0	1	27	0	28	3.6	0
20時～21時	0	17	0	17	0.0	0	0	24	0	24	0.0	0
21時～22時	0	4	0	4	0.0	0	0	15	0	15	0.0	0
22時～23時	0	6	0	6	0.0	0	0	12	0	12	0.0	1
23時～24時	0	6	0	6	0.0	0	0	6	0	6	0.0	0
24時間合計	46	610	9	665	8.3	18	36	758	4	798	5.0	13

注) 車種欄の数字は、大型車、小型車それぞれに対応する車種プレート番号を示す。

資料 2-2 車速現地調査結果

車速の現地調査結果は、表 2-2-1 に示すとおりである。

表 2-2-1(1) 車速現地調査結果

調査地点：T1（つつじ荘前）												
調査日：平成30年1月30日（火）												
調査時間：0時～24時												
【車種別平均車速】 単位：km/時												
大型車	小型車	全車種平均										
58	59	58										
方向	本線(a方向)											単位：km/時
時間帯	車種	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	平均
0時～1時	大型車	63	64	64	61	60	67	65	66	59	66	64
	小型車	61	67	58	50	53	57	46	48	52	51	54
1時～2時	大型車	65	60	60	67	57	53	64	48	49	50	57
	小型車	62	61	66	64	62	60	51	57	53	65	60
2時～3時	大型車	59	61	65	53	62	45	49	58	64	65	58
	小型車	64	62	59	62	48	56	53	45	44	64	56
3時～4時	大型車	61	59	62	64	65	66	55	60	58	60	61
	小型車	61	60	59	58	67	51	60	67	56	62	60
4時～5時	大型車	51	48	64	64	61	62	60	48	49	49	56
	小型車	64	64	57	55	48	49	51	56	49	49	54
5時～6時	大型車	64	55	55	57	60	53	54	62	59	64	58
	小型車	55	52	57	59	54	62	56	65	53	52	57
6時～7時	大型車	48	48	53	54	57	53	57	56	51	55	53
	小型車	61	55	61	60	54	50	60	60	51	54	57
7時～8時	大型車	51	51	49	53	58	46	47	48	60	61	52
	小型車	62	52	50	51	45	53	51	48	59	49	52
8時～9時	大型車	58	55	60	62	62	59	56	56	64	59	59
	小型車	54	54	61	53	58	53	59	57	51	55	56
9時～10時	大型車	48	48	51	52	60	55	55	59	64	61	55
	小型車	48	53	56	51	54	56	61	62	59	56	56
10時～11時	大型車	64	62	52	53	61	59	53	65	58	62	59
	小型車	60	60	56	60	60	62	66	64	59	61	61
11時～12時	大型車	59	59	57	52	53	54	60	56	55	48	55
	小型車	65	64	62	59	61	59	61	64	56	64	62
12時～13時	大型車	60	62	64	62	62	54	57	54	62	57	59
	小型車	65	54	64	64	65	62	60	65	62	57	62
13時～14時	大型車	61	62	65	64	62	61	61	65	64	61	63
	小型車	64	61	64	65	65	62	64	64	62	65	64
14時～15時	大型車	65	60	49	48	53	56	61	57	52	57	56
	小型車	59	55	66	58	55	57	60	56	60	55	58
15時～16時	大型車	61	59	64	64	64	64	65	60	59	55	62
	小型車	65	62	61	62	65	55	62	58	66	56	61
16時～17時	大型車	56	55	58	51	61	58	64	57	57	62	58
	小型車	57	61	57	60	53	52	56	62	61	46	57
17時～18時	大型車	67	58	62	59	48	61	52	50	60	55	57
	小型車	66	65	64	61	64	59	55	61	65	60	62
18時～19時	大型車	61	48	48	52	67	53	52	56	54	56	55
	小型車	54	65	61	55	61	59	66	65	61	55	60
19時～20時	大型車	67	58	55	65	60	62	60	66	67	59	62
	小型車	60	61	61	62	64	65	62	65	66	61	63
20時～21時	大型車	65	58	65	62	57	67	64	64	66	58	63
	小型車	62	53	61	54	64	60	60	56	53	62	59
21時～22時	大型車	53	66	62	62	48	45	60	65	53	59	57
	小型車	67	65	61	62	58	65	64	67	64	52	63
22時～23時	大型車	57	62	58	56	60	60	65	55	55	53	58
	小型車	65	64	66	61	61	59	56	61	62	50	61
23時～24時	大型車	65	64	64	55	46	54	53	60	64	51	58
	小型車	62	60	58	53	66	61	60	64	56	57	60

表 2-2-1(2) 車速調査結果

調査地点：T1（つつじ荘前）

調査日：平成30年1月30日（火）

調査時間：0時～24時

【車種別平均車速】 単位：km/時

大型車	小型車	全車種平均
59	59	59

方向		本線(b方向)										単位：km/時	
時間帯	車種	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	平均	
0時～1時	大型車	61	64	50	64	58	62	63	63	58	51	59	
	小型車	58	57	58	63	52	56	60	63	60	60	59	
1時～2時	大型車	56	63	64	56	53	64	59	56	64	64	60	
	小型車	63	64	60	52	59	64	63	61	61	51	60	
2時～3時	大型車	57	61	57	59	60	59	60	62	58	53	59	
	小型車	58	59	63	57	57	61	57	61	49	55	58	
3時～4時	大型車	58	55	63	59	51	58	51	56	64	63	58	
	小型車	62	64	64	54	52	61	55	62	63	64	60	
4時～5時	大型車	63	48	49	61	53	47	60	56	63	61	56	
	小型車	51	60	50	60	59	57	61	63	57	53	57	
5時～6時	大型車	52	61	60	59	61	63	58	54	54	57	58	
	小型車	60	52	60	60	51	54	60	50	64	60	57	
6時～7時	大型車	59	64	59	61	60	60	53	61	61	59	60	
	小型車	64	63	59	64	64	64	63	63	63	64	63	
7時～8時	大型車	60	64	64	64	61	64	61	63	60	61	62	
	小型車	59	59	64	64	64	60	63	61	59	64	62	
8時～9時	大型車	61	63	60	63	60	64	64	64	64	63	63	
	小型車	58	61	64	64	60	61	57	61	55	63	60	
9時～10時	大型車	60	56	64	61	57	53	54	57	63	58	58	
	小型車	63	64	57	63	64	60	64	63	63	62	62	
10時～11時	大型車	60	62	61	54	58	56	55	63	57	63	59	
	小型車	56	60	63	64	61	59	61	56	57	63	60	
11時～12時	大型車	64	64	60	63	61	60	51	58	58	52	59	
	小型車	60	63	63	63	56	56	63	60	58	51	59	
12時～13時	大型車	53	53	63	54	63	63	59	61	64	56	59	
	小型車	56	56	50	53	54	50	53	54	49	51	53	
13時～14時	大型車	64	58	61	63	60	64	63	64	58	57	61	
	小型車	63	60	64	63	64	59	64	61	56	56	61	
14時～15時	大型車	60	59	61	59	60	54	57	58	56	63	59	
	小型車	54	63	56	63	60	57	49	55	55	57	57	
15時～16時	大型車	57	61	58	63	61	59	61	64	55	54	59	
	小型車	64	63	64	61	59	63	64	61	62	58	62	
16時～17時	大型車	62	60	55	57	56	60	63	61	59	64	60	
	小型車	63	61	56	59	55	59	60	60	61	60	59	
17時～18時	大型車	60	58	61	60	52	51	55	59	52	53	56	
	小型車	59	59	62	56	63	58	55	61	47	63	58	
18時～19時	大型車	58	55	58	63	63	58	64	59	57	60	60	
	小型車	56	60	60	51	60	53	54	48	64	61	57	
19時～20時	大型車	56	50	53	64	56	55	51	58	55	54	55	
	小型車	51	60	54	58	52	63	57	51	50	48	54	
20時～21時	大型車	60	60	59	64	63	60	52	63	61	59	60	
	小型車	59	63	57	61	64	60	60	63	64	59	61	
21時～22時	大型車	60	58	61	59	64	63	63	51	60	58	60	
	小型車	63	63	58	60	55	61	44	64	57	56	58	
22時～23時	大型車	54	54	61	60	59	62	61	64	63	64	60	
	小型車	61	63	59	61	63	54	58	57	63	64	60	
23時～24時	大型車	64	64	64	61	64	60	54	55	60	56	60	
	小型車	64	64	64	59	60	63	63	64	60	63	62	

表 2-2-1(3) 車速調査結果

調査地点：T1（つつじ荘前）												
調査日：平成30年1月30日（火）												
調査時間：0時～24時												
【車種別平均車速】 単位：km/時												
大型車	小型車	全車種平均										
44	44	44										
方向	側道(c方向)										単位：km/時	
時間帯	車種	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	平均
0時～1時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1時～2時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	37
2時～3時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3時～4時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	50	38	-	-	-	-	-	-	-	-	44
4時～5時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	46	44	-	-	-	-	-	-	-	-	45
5時～6時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	38	37	40	43	44	-	-	-	-	-	40
6時～7時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	44	41	53	42	38	39	51	40	42	49	44
7時～8時	大型車	43	48	-	-	-	-	-	-	-	-	46
	小型車	43	43	54	38	42	40	39	44	46	53	44
8時～9時	大型車	40	43	46	-	-	-	-	-	-	-	43
	小型車	53	54	44	43	39	43	39	41	54	46	46
9時～10時	大型車	40	50	40	38	38	38	-	-	-	-	41
	小型車	38	39	44	44	41	40	40	44	48	53	43
10時～11時	大型車	53	37	-	-	-	-	-	-	-	-	45
	小型車	39	37	41	42	36	40	42	35	34	42	39
11時～12時	大型車	37	41	39	-	-	-	-	-	-	-	39
	小型車	48	47	42	40	44	37	41	43	42	39	42
12時～13時	大型車	47	40	46	46	37	-	-	-	-	-	43
	小型車	42	53	38	45	42	45	49	48	53	44	46
13時～14時	大型車	41	48	38	46	-	-	-	-	-	-	43
	小型車	44	42	42	41	48	43	50	48	48	54	46
14時～15時	大型車	49	48	48	-	-	-	-	-	-	-	48
	小型車	50	54	37	53	40	46	41	43	40	43	45
15時～16時	大型車	38	49	40	50	48	-	-	-	-	-	45
	小型車	43	46	36	39	40	50	48	39	48	43	43
16時～17時	大型車	54	-	-	-	-	-	-	-	-	-	54
	小型車	49	46	42	42	37	54	54	48	53	37	46
17時～18時	大型車	41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41
	小型車	42	45	39	49	40	44	48	46	46	40	44
18時～19時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	41	45	50	45	46	40	46	47	37	46	44
19時～20時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	47	50	42	41	46	49	50	44	42	54	47
20時～21時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	43	46	38	34	44	41	48	51	52	50	45
21時～22時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	47	49	49	43	48	-	-	-	-	-	47
22時～23時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	50	40	40	48	53	42	43	45	-	-	45
23時～24時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	44	54	48	45	-	-	-	-	-	-	48

表 2-2-1(4) 車速調査結果

調査地点：T1（つつじ荘前）												
調査日：平成30年1月30日（火）												
調査時間：0時～24時												
【車種別平均車速】 単位：km/時												
大型車	小型車	全車種平均										
41	45	44										
方向	側道(d方向)										単位：km/時	
時間帯	車種	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	平均
0時～1時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1時～2時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2時～3時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	42	-	-	-	-	-	-	-	-	-	42
3時～4時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4時～5時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5時～6時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	41	37	44	42	-	-	-	-	-	-	41
6時～7時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	46	43	45	42	43	39	-	-	-	-	43
7時～8時	大型車	36	39	-	-	-	-	-	-	-	-	38
	小型車	51	45	47	46	50	48	41	46	49	49	47
8時～9時	大型車	40	46	40	40	42	40	-	-	-	-	41
	小型車	36	40	46	49	48	45	48	44	48	40	44
9時～10時	大型車	40	37	40	41	-	-	-	-	-	-	40
	小型車	40	41	40	44	41	45	39	38	45	40	41
10時～11時	大型車	42	39	-	-	-	-	-	-	-	-	41
	小型車	42	40	46	44	38	47	43	37	42	44	42
11時～12時	大型車	41	44	38	45	-	-	-	-	-	-	42
	小型車	41	36	46	43	53	42	37	45	43	40	43
12時～13時	大型車	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38
	小型車	40	40	39	38	38	39	46	42	40	37	40
13時～14時	大型車	38	42	-	-	-	-	-	-	-	-	40
	小型車	39	42	41	43	54	50	38	40	47	51	45
14時～15時	大型車	41	43	37	-	-	-	-	-	-	-	40
	小型車	48	46	44	42	49	48	45	43	42	49	46
15時～16時	大型車	47	46	-	-	-	-	-	-	-	-	47
	小型車	46	48	37	37	45	49	50	53	53	44	46
16時～17時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	44	46	49	48	48	40	49	53	53	47	48
17時～18時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	39	48	37	45	49	48	46	48	53	42	46
18時～19時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	53	43	43	48	47	43	48	45	39	54	46
19時～20時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	42	49	48	44	45	45	41	53	38	46	45
20時～21時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	42	44	48	45	48	49	43	54	43	42	46
21時～22時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	46	53	53	54	51	51	47	49	37	51	49
22時～23時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	48	-	-	-	-	-	-	-	-	-	48
23時～24時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	45	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45

表 2-2-1(5) 車速調査結果

調査地点：T2（江蔵地）

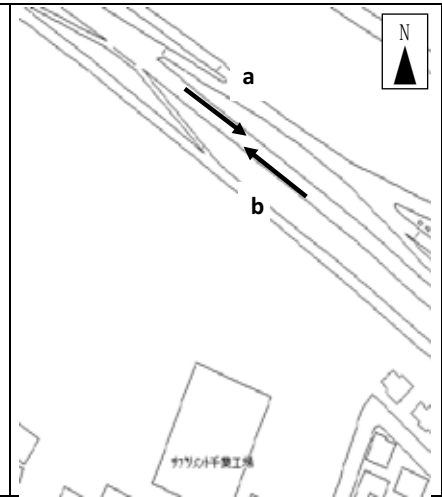
調査日：平成30年1月30日（火）

調査時間：0時～24時

【車種別平均車速】

単位：km/時

大型車	小型車	全車種平均
59	59	59



方向 時間帯	車種	本線(a方向)										平均
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
0時～1時	大型車	59	58	59	57	61	59	53	58	60	63	59
	小型車	64	60	64	56	59	60	61	50	60	60	59
1時～2時	大型車	63	63	54	60	52	54	54	57	57	58	57
	小型車	63	63	53	50	49	58	58	66	59	66	59
2時～3時	大型車	65	48	64	61	48	61	65	62	60	60	59
	小型車	66	49	53	61	55	62	49	50	50	57	55
3時～4時	大型車	44	65	64	59	59	57	66	57	47	45	56
	小型車	60	60	54	66	56	58	57	57	46	48	56
4時～5時	大型車	55	55	60	61	58	59	54	66	55	66	59
	小型車	63	57	60	59	55	48	57	48	54	56	56
5時～6時	大型車	63	59	61	59	61	60	62	61	63	57	61
	小型車	57	60	64	50	63	61	62	60	64	64	61
6時～7時	大型車	56	59	62	55	56	55	60	53	61	58	58
	小型車	57	59	63	59	60	55	57	57	48	42	56
7時～8時	大型車	55	57	57	61	55	50	58	65	60	58	58
	小型車	56	57	64	64	60	62	57	54	63	58	60
8時～9時	大型車	58	64	59	66	62	63	63	61	63	66	63
	小型車	59	59	61	61	59	61	65	62	59	56	60
9時～10時	大型車	61	61	59	63	62	65	60	63	57	58	61
	小型車	59	59	60	62	59	63	60	57	64	58	60
10時～11時	大型車	59	57	43	41	54	42	42	61	53	54	51
	小型車	59	57	42	45	66	60	54	64	60	57	56
11時～12時	大型車	47	55	52	55	58	55	55	59	56	63	56
	小型車	62	59	45	54	53	50	61	55	60	60	56
12時～13時	大型車	65	66	56	57	62	57	63	62	58	62	61
	小型車	63	63	53	55	57	62	60	65	62	61	60
13時～14時	大型車	62	60	66	51	51	57	53	53	52	52	56
	小型車	61	60	63	55	53	56	54	54	57	47	56
14時～15時	大型車	49	58	62	60	60	57	57	55	52	59	57
	小型車	64	61	60	57	53	54	57	57	63	58	58
15時～16時	大型車	47	52	64	61	60	65	59	63	63	60	59
	小型車	60	52	52	51	61	52	66	66	57	58	58
16時～17時	大型車	66	52	63	60	61	66	58	62	64	60	61
	小型車	61	60	64	63	59	64	64	61	64	66	63
17時～18時	大型車	60	64	64	62	66	62	63	62	60	63	63
	小型車	65	64	62	65	66	63	66	62	62	59	63
18時～19時	大型車	55	63	66	61	64	66	55	58	61	65	61
	小型車	63	62	66	59	63	62	59	64	63	63	62
19時～20時	大型車	63	60	65	65	65	61	66	66	66	62	64
	小型車	59	60	63	62	57	59	63	60	57	65	61
20時～21時	大型車	66	65	66	63	65	65	52	66	63	65	64
	小型車	66	64	66	61	66	61	62	66	63	63	64
21時～22時	大型車	60	61	58	61	55	65	65	64	66	64	62
	小型車	61	61	65	66	55	60	60	56	57	52	59
22時～23時	大型車	64	61	66	61	65	63	60	65	60	67	63
	小型車	64	62	62	70	67	63	69	69	68	70	66
23時～24時	大型車	66	56	57	58	60	55	60	55	60	63	59
	小型車	56	56	69	65	69	70	65	66	64	59	64

表 2-2-1(6) 車速調査結果

調査地点：T2（江蔵地）

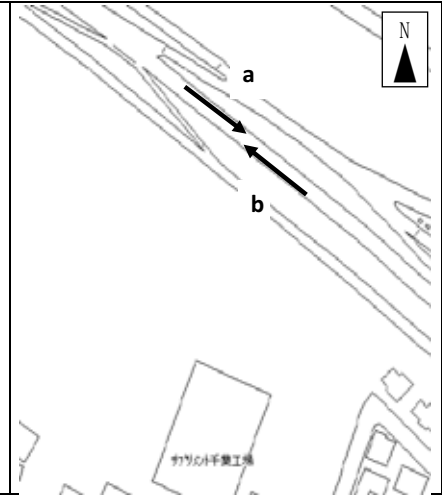
調査日：平成30年1月30日（火）

調査時間：0時～24時

【車種別平均車速】

単位：km/時

大型車	小型車	全車種平均
55	58	56



方向 時間帯	車種	本線(b方向)										平均
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
0時～1時	大型車	61	66	60	56	58	57	57	66	66	67	61
	小型車	61	54	49	62	55	58	42	43	65	66	56
1時～2時	大型車	56	65	39	66	66	65	57	52	53	51	57
	小型車	57	64	65	55	69	55	62	69	60	63	62
2時～3時	大型車	50	62	61	55	59	56	56	53	51	63	57
	小型車	64	59	61	63	55	62	68	55	49	68	60
3時～4時	大型車	50	40	47	42	54	50	54	61	51	55	50
	小型車	67	58	46	57	51	67	53	62	54	49	56
4時～5時	大型車	51	65	56	51	40	39	58	60	61	61	54
	小型車	41	62	55	59	65	51	70	65	68	58	59
5時～6時	大型車	57	55	50	53	52	54	58	62	61	62	56
	小型車	56	51	60	62	59	58	57	60	50	50	56
6時～7時	大型車	58	56	52	50	45	45	69	51	53	53	53
	小型車	57	59	50	50	54	56	47	54	51	51	53
7時～8時	大型車	50	51	62	51	50	51	55	58	52	50	53
	小型車	58	56	64	60	64	65	62	60	60	53	60
8時～9時	大型車	55	50	57	55	51	53	61	64	56	55	56
	小型車	58	54	52	53	54	52	50	55	56	54	54
9時～10時	大型車	56	56	47	51	64	63	58	58	52	53	56
	小型車	66	50	47	56	58	67	51	55	58	55	56
10時～11時	大型車	50	47	50	54	56	42	49	40	42	43	47
	小型車	45	50	49	52	53	58	54	57	48	48	51
11時～12時	大型車	38	47	40	48	45	43	38	40	46	46	43
	小型車	42	49	43	43	44	46	50	54	42	49	46
12時～13時	大型車	55	55	55	62	60	60	64	53	49	55	57
	小型車	58	59	65	61	65	52	45	56	66	63	59
13時～14時	大型車	58	62	57	53	50	54	52	53	55	57	55
	小型車	66	62	59	59	69	66	67	69	67	65	65
14時～15時	大型車	45	45	46	49	56	62	50	38	40	50	48
	小型車	50	46	43	47	43	40	53	49	55	63	49
15時～16時	大型車	43	43	48	40	41	60	59	48	47	58	49
	小型車	45	49	49	50	49	66	59	62	62	62	55
16時～17時	大型車	50	55	54	56	58	59	59	59	59	56	57
	小型車	53	54	60	68	69	66	55	66	62	58	61
17時～18時	大型車	64	53	53	53	61	56	48	55	54	50	55
	小型車	64	66	64	69	58	62	50	52	50	70	61
18時～19時	大型車	50	54	59	65	55	56	60	60	55	50	56
	小型車	64	59	63	70	64	57	58	62	60	62	62
19時～20時	大型車	60	51	46	55	53	54	58	59	60	53	55
	小型車	45	65	65	68	44	48	46	47	69	65	56
20時～21時	大型車	52	61	61	52	63	54	62	64	59	55	58
	小型車	65	67	60	66	48	51	67	65	60	59	61
21時～22時	大型車	58	56	71	54	51	53	67	67	62	62	60
	小型車	62	64	69	62	67	68	67	70	66	55	65
22時～23時	大型車	59	48	50	58	61	64	59	65	61	61	59
	小型車	62	67	68	69	70	70	69	62	60	60	66
23時～24時	大型車	63	51	64	65	56	63	62	62	64	64	61
	小型車	69	67	61	66	66	55	63	61	60	64	63

表 2-2-1(7) 車速調査結果

調査地点：T3（吾妻処理場）												
調査日：平成30年1月30日（火）												
調査時間：0時～24時												
【車種別平均車速】 単位：km/時												
大型車	小型車	全車種平均										
40	40	40										
方向		北方向(a方向) 単位：km/時										
時間帯	車種	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	平均
0時～1時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1時～2時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2時～3時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3時～4時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38
4時～5時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5時～6時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
6時～7時	大型車	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38
	小型車	40	47	48	40	44	35	36	36	46	48	42
7時～8時	大型車	40	45	48	32	40	-	-	-	-	-	41
	小型車	37	35	42	38	35	45	46	48	45	43	41
8時～9時	大型車	35	36	43	-	-	-	-	-	-	-	38
	小型車	49	39	40	39	41	50	41	38	36	48	42
9時～10時	大型車	36	42	44	41	45	38	-	-	-	-	41
	小型車	48	41	39	39	45	43	38	45	34	41	41
10時～11時	大型車	51	39	41	-	-	-	-	-	-	-	44
	小型車	28	36	35	39	43	36	43	47	38	45	39
11時～12時	大型車	44	44	37	40	-	-	-	-	-	-	41
	小型車	33	31	32	32	34	33	34	38	39	38	34
12時～13時	大型車	37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	37
	小型車	45	42	45	39	41	45	35	43	37	42	41
13時～14時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	35	33	33	29	34	29	36	32	30	30	32
14時～15時	大型車	30	36	47	38	-	-	-	-	-	-	38
	小型車	39	39	36	44	44	36	39	36	45	41	40
15時～16時	大型車	45	43	45	45	38	38	35	-	-	-	41
	小型車	42	38	41	45	38	40	43	48	51	38	42
16時～17時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	45	40	41	47	35	39	49	43	47	45	43
17時～18時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	44	39	50	45	39	35	45	39	37	42	42
18時～19時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	45	46	44	38	35	45	50	41	39	30	41
19時～20時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	46	42	46	33	43	40	39	39	43	35	41
20時～21時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	43	40	-	-	-	-	-	-	-	-	42
21時～22時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	41	41	42	41	48	49	-	-	-	-	44
22時～23時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
23時～24時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	31	33	-	-	-	-	-	-	-	-	32

表 2-2-1(8) 車速調査結果

調査地点：T3（吾妻処理場）												
調査日：平成30年1月30日（火）												
調査時間：0時～24時												
【車種別平均車速】 単位：km/時												
大型車	小型車	全車種平均										
40	39	39										
方向		南方向(b方向) 単位：km/時										
時間帯	車種	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	平均
0時～1時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	36	-	-	-	-	-	-	-	-	-	36
1時～2時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38
2時～3時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3時～4時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4時～5時	大型車	47	-	-	-	-	-	-	-	-	-	47
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5時～6時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6時～7時	大型車	45	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7時～8時	大型車	43	43	42	45	-	-	-	-	-	-	43
	小型車	33	41	35	46	39	47	47	37	39	38	40
8時～9時	大型車	40	38	41	44	38	-	-	-	-	-	40
	小型車	36	41	37	45	36	37	38	43	44	48	41
9時～10時	大型車	38	41	42	39	38	-	-	-	-	-	40
	小型車	35	42	44	36	46	41	36	39	44	43	41
10時～11時	大型車	38	36	-	-	-	-	-	-	-	-	37
	小型車	32	34	32	36	34	39	42	39	32	33	35
11時～12時	大型車	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31
	小型車	28	30	33	32	31	32	34	32	39	38	33
12時～13時	大型車	39	42	-	-	-	-	-	-	-	-	41
	小型車	41	47	38	38	48	46	41	48	40	39	43
13時～14時	大型車	44	36	39	38	38	41	-	-	-	-	39
	小型車	35	31	33	31	28	27	32	33	27	33	31
14時～15時	大型車	52	37	37	39	45	40	38	38	42	-	41
	小型車	43	42	35	40	38	37	41	37	38	41	39
15時～16時	大型車	34	36	-	-	-	-	-	-	-	-	35
	小型車	50	49	37	38	37	40	40	37	41	44	41
16時～17時	大型車	45	36	-	-	-	-	-	-	-	-	41
	小型車	41	42	43	42	47	38	45	39	39	38	41
17時～18時	大型車	35	45	31	-	-	-	-	-	-	-	37
	小型車	41	43	42	43	37	42	40	44	45	46	42
18時～19時	大型車	41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41
	小型車	33	37	36	42	41	44	41	44	42	35	40
19時～20時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	34	34	32	35	45	41	39	33	41	42	38
20時～21時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	39	36	31	37	49	35	40	37	34	34	37
21時～22時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	38	43	34	45	31	32	33	35	29	33	35
22時～23時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	39	36	36	-	-	-	-	-	-	-	37
23時～24時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	44	41	44	-	-	-	-	-	-	-	43

表 2-2-1(9) 車速調査結果

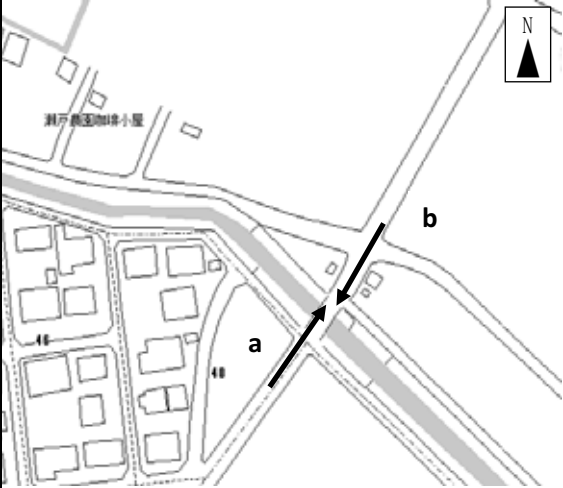
調査地点：T4（新木野団地）												
調査日：平成30年1月30日（火）												
調査時間：0時～24時												
【車種別平均車速】 単位：km/時												
大型車	小型車	全車種平均										
45	45	45										
方向	北方向(a方向)										単位：km/時	
時間帯	車種	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	平均
0時～1時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	51	-	-	-	-	-	-	-	-	-	51
1時～2時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2時～3時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3時～4時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4時～5時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	46	42	44	49	47	45	42	44	-	-	45
5時～6時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	52	55	39	41	43	46	49	42	42	44	45
6時～7時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	41	45	47	49	44	40	41	45	41	46	44
7時～8時	大型車	42	40	-	-	-	-	-	-	-	-	41
	小型車	44	41	50	46	47	40	41	46	47	46	45
8時～9時	大型車	48	53	49	41	-	-	-	-	-	-	48
	小型車	48	44	50	55	41	46	53	51	47	40	48
9時～10時	大型車	55	56	48	-	-	-	-	-	-	-	53
	小型車	42	39	48	46	44	55	55	45	41	46	46
10時～11時	大型車	41	39	50	48	47	45	56	61	57	39	48
	小型車	36	49	48	40	41	37	51	44	38	55	44
11時～12時	大型車	55	-	-	-	-	-	-	-	-	-	55
	小型車	42	41	56	37	42	44	51	35	51	41	44
12時～13時	大型車	55	39	37	44	42	42	-	-	-	-	43
	小型車	42	38	48	42	44	47	43	38	52	45	44
13時～14時	大型車	46	39	52	45	44	-	-	-	-	-	45
	小型車	45	44	46	42	47	51	47	37	51	53	46
14時～15時	大型車	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
	小型車	41	44	43	42	48	47	42	44	37	42	43
15時～16時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	42	49	46	41	42	49	35	41	51	39	44
16時～17時	大型車	38	47	40	37	42	41	39	42	38	-	40
	小型車	44	38	47	37	56	50	37	43	43	39	43
17時～18時	大型車	49	49	46	-	-	-	-	-	-	-	48
	小型車	48	37	40	46	36	56	56	38	38	42	44
18時～19時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	38	53	45	56	55	45	39	42	45	48	47
19時～20時	大型車	43	41	-	-	-	-	-	-	-	-	42
	小型車	51	37	56	51	55	43	46	44	36	48	47
20時～21時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	50	44	54	39	40	44	43	49	45	39	45
21時～22時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	56	55	51	48	-	-	-	-	-	-	53
22時～23時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	54	44	41	41	50	43	-	-	-	-	46
23時～24時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	49	48	45	44	42	47	-	-	-	-	46

表 2-2-1(10) 車速調査結果

調査地点：T4（新木野団地）												
調査日：平成30年1月30日（火）												
調査時間：0時～24時												
【車種別平均車速】 単位：km/時												
大型車	小型車	全車種平均										
44	47	46										
方向		南方向(b方向) 単位：km/時										
時間帯	車種	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	平均
0時～1時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	55	44	-	-	-	-	-	-	-	-	50
1時～2時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2時～3時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	51	42	-	-	-	-	-	-	-	-	47
3時～4時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
4時～5時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	36	47	-	-	-	-	-	-	-	-	42
5時～6時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	47	53	56	49	39	56	44	48	-	-	49
6時～7時	大型車	51	-	-	-	-	-	-	-	-	-	51
	小型車	50	44	46	39	44	36	51	39	37	51	44
7時～8時	大型車	48	41	-	-	-	-	-	-	-	-	45
	小型車	55	53	49	46	50	38	42	48	55	49	49
8時～9時	大型車	52	45	48	45	46	-	-	-	-	-	47
	小型車	51	56	49	55	51	46	53	43	44	47	50
9時～10時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	55	52	49	42	38	53	52	48	49	54	49
10時～11時	大型車	55	51	48	46	45	-	-	-	-	-	49
	小型車	43	52	53	52	46	46	52	40	54	42	48
11時～12時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	45	47	47	43	36	44	48	57	44	50	46
12時～13時	大型車	39	-	-	-	-	-	-	-	-	-	39
	小型車	51	41	45	36	37	50	42	56	46	49	45
13時～14時	大型車	52	36	39	40	40	-	-	-	-	-	41
	小型車	55	36	46	44	48	45	46	48	39	47	45
14時～15時	大型車	53	-	-	-	-	-	-	-	-	-	53
	小型車	48	37	55	45	51	41	41	46	41	38	44
15時～16時	大型車	44	39	42	-	-	-	-	-	-	-	42
	小型車	44	49	42	54	50	47	38	46	41	44	46
16時～17時	大型車	42	40	37	37	40	-	-	-	-	-	39
	小型車	49	37	42	47	46	40	37	50	36	40	42
17時～18時	大型車	49	53	42	42	39	40	-	-	-	-	44
	小型車	49	39	41	47	43	44	41	41	48	47	44
18時～19時	大型車	41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41
	小型車	56	53	42	54	46	52	52	50	51	49	51
19時～20時	大型車	39	-	-	-	-	-	-	-	-	-	39
	小型車	44	46	49	46	44	43	53	51	44	46	47
20時～21時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	50	49	54	41	44	46	51	44	43	56	48
21時～22時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	49	56	48	54	44	53	46	47	48	46	49
22時～23時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	51	48	46	41	47	52	43	53	40	42	46
23時～24時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	38	44	50	45	44	47	-	-	-	-	45

資料 2-3 気象の異常年検定結果

予測に用いた平成 29 年 8 月～平成 30 年 7 月の気象状況が平成 19 年 8 月～平成 29 年 7 月までの過去 10 年間と比較して異常でないことを「窒素酸化物総量規制マニュアル（新版）」（平成 12 年、公害研究対策センター）に示される統計手法に従って検定を行うことにより確認した。検定は対象事業実施区域の最寄りの大気汚染常時簡素測定局である我孫子湖北台の気象データを対象に行った。

検定の結果は、表 2-3-1 及び表 2-3-2 に示すとおりであり、予測に用いた平成 29 年 8 月～平成 30 年 7 月の気象データは、危険率 1.0%ですべて採択されており、予測に用いた気象データは異常ではなかったと考えられる。

表 2-3-1 風向に関する異常年検定結果

風向	統計年											検定年		判定 ○：採択 ×：棄却	棄却限界 (危険率 1%)		
	頻度										$\bar{X}$	S <sup>2</sup>	頻度 H29.8 ～ H30.7		F <sub>0</sub>	上限	下限
	H19.8 ～ H20.7	H20.8 ～ H21.7	H21.8 ～ H22.7	H22.8 ～ H23.7	H23.8 ～ H24.7	H24.8 ～ H25.7	H25.8 ～ H26.7	H26.8 ～ H27.7	H27.8 ～ H28.7	H28.8 ～ H29.7							
NNE	585	589	659	603	598	501	581	551	399	604	567	68	545	0.09	○	810	324
NE	1818	1740	1756	1470	1778	1455	1376	962	939	1414	1471	304	1480	0.00	○	2562	379
ENE	420	496	601	495	395	315	239	294	403	374	403	102	542	1.52	○	770	37
E	193	187	180	155	160	170	201	513	729	167	266	185	174	0.20	○	929	0
ESE	255	239	260	163	270	302	428	512	692	281	340	150	225	0.48	○	881	0
SE	439	488	410	362	469	576	571	293	453	430	449	82	419	0.11	○	743	155
SSE	417	403	381	395	486	519	433	260	400	453	415	66	443	0.15	○	652	178
S	520	409	394	558	429	553	553	332	449	419	462	75	394	0.66	○	732	191
SSW	841	923	1018	1218	821	850	888	645	585	1033	882	175	1266	3.93	○	1511	253
SW	186	190	208	290	211	216	215	473	384	209	258	91	260	0.00	○	587	0
WSW	136	141	171	165	125	162	176	417	447	143	208	113	173	0.08	○	615	0
W	170	184	148	211	155	188	187	352	393	210	220	79	205	0.03	○	505	0
WNW	303	278	287	309	285	389	483	626	329	423	371	107	317	0.21	○	755	0
NW	905	920	741	871	912	1127	1073	1132	796	1146	962	139	816	0.90	○	1463	461
NNW	888	949	816	852	982	924	804	780	779	886	866	68	906	0.28	○	1110	622
N	577	502	579	545	603	460	490	461	373	468	506	67	500	0.01	○	746	265
Cal m	125	120	137	98	101	49	60	145	227	83	115	48	84	0.33	○	287	0
欠測	6	2	14	0	4	4	2	12	7	17	-	-	11	-	-	-	-
計	8784	8760	8760	8760	8784	8760	8760	8760	8784	8760	-	-	8760	-	-	-	-

表 2-3-2 風速に関する異常年検定結果

風速 階級 (m/秒)	統計年											検定年		判定 ○：採択 ×：棄却	棄却限界 (危険率 1%)		
	頻度										$\bar{X}$	S <sup>2</sup>	頻度 H29.8 ～ H30.7		F <sub>0</sub>	上限	下限
	H19.8 ～ H20.7	H20.8 ～ H21.7	H21.8 ～ H22.7	H22.8 ～ H23.7	H23.8 ～ H24.7	H24.8 ～ H25.7	H25.8 ～ H26.7	H26.8 ～ H27.7	H27.8 ～ H28.7	H28.8 ～ H29.7							
0.0～ 0.4	125	120	137	98	145	128	166	361	640	275	220	160	288	0.15	○	796	0
0.5～ 2.0	4126	4207	4027	3866	4197	4128	4317	4039	4311	4160	4138	129	4258	0.71	○	4602	3673
2.0～ 2.9	2122	2248	2122	2156	2164	2065	2076	1865	1543	2014	2038	191	1877	0.58	○	2725	1350
3.0～ 3.9	1165	995	1101	1184	1110	1139	1132	1066	1017	1092	1100	57	1059	0.42	○	1307	894
4.0～ 5.9	938	824	945	1085	897	958	793	1127	804	967	934	106	951	0.02	○	1314	553
6.0～	302	364	414	371	267	338	274	290	462	235	332	68	316	0.04	○	575	88
欠測	6	2	14	0	4	4	2	12	7	17	-	-	11	-	-	-	-
計	8784	8760	8760	8760	8784	8760	8760	8760	8784	8760	-	-	8760	-	-	-	-

資料 2-4 地上気象・上層における風向・風速のベクトル相関

対象事業実施区域内での地上気象測定データからの上層風推計データ（50m、100m）と上層気象測定データ（50m、100m）の風向及び風速データを用いて、「窒素酸化物総量規制マニュアル（新版）」（平成12年、公害研究対策センター）に示されている方法（風向差による相関解析、風のベクトルによる相関解析）により風の類似度の検討を行った。

解析の方法及び結果は以下のとおりである。地上気象測定データからの上層風推計データは、風向は地上気象と同方向、風速はべき乗則による換算値とした。なお、この解析では、静穏時（風速 0.0～0.4m/秒）についてはデータから除外している。

相関解析結果は、地上 50m のデータ及び地上 100m のデータの年間値で 0.92 及び 0.91 であり、高い相関を示した。

[解析方法]

$$r(V_A, V_B) \doteq \frac{\sum |V_{Ai}| \cdot |V_{Bi}| \cos \theta_i}{\sum |V_{Ai}| \cdot |V_{Bi}|}$$

$r(V_A, V_B)$  : 地上気象(上層風推計データ)、上層気象の両データの風ベクトルの相関

$|V_{Ai}|$  : 地上気象(上層風推計データ)の風ベクトルの長さ (m)

$|V_{Bi}|$  : 上層気象の風ベクトルの長さ (m)

$\theta_i$  : ベクトル  $V_{Ai}$ 、 $V_{Bi}$  のなす角(両データの風向きの違い)

[相関解析結果]

解析項目	春季	夏季	秋季	冬季	年間
地上 50m における地上気象（上層風推計データ）と上層気象測定データのベクトル相関	0.95	0.86	0.92	0.86	0.92
地上 100m における地上気象（上層風推計データ）と上層気象測定データのベクトル相関	0.93	0.86	0.91	0.83	0.91

資料 2-5 各地上気象調査地点・気象観測所における風向風速のベクトル相関

現地調査地点（E1～E5）の気象測定データ（風向及び風速データ）について、同日同時間の大気汚染常時監視測定局（我孫子湖北台測定局）の地上気象測定データ（風向及び風速データ）を用いて、「窒素酸化物総量規制マニュアル（新版）」（平成 12 年、公害研究対策センター）に示されている方法（風向差による相関解析、風のベクトルによる相関解析）により風の類似度の検討を行った。なお、E1 については通年観測の全データを対象とし、E2～E5 については、調査を実施した各季の全データを対象とした。

解析の方法及び結果は以下のとおりである。地上気象測定データからの上層風推計データは、風向は地上気象と同方向、風速はべき乗則による換算値とした。なお、この解析では、静穏時（風速 0.0～0.4m/秒）についてはデータから除外している。

相関解析結果は、年間値で 0.59～0.90 であり、相関があるもしくは高い相関を示した。

[解析方法]

$$r(V_A, V_B) \doteq \frac{\sum |V_{Ai}| \cdot |V_{Bi}| \cos \theta_i}{\sum |V_{Ai}| \cdot |V_{Bi}|}$$

$r(V_A, V_B)$  : 我孫子湖北台測定局、現地調査地点の両データの風ベクトルの相関

$|V_{Ai}|$  : 我孫子湖北台測定局の風ベクトルの長さ (m)

$|V_{Bi}|$  : 上層気象の風ベクトルの長さ (m)

$\theta_i$  : ベクトル  $V_{Ai}$ 、 $V_{Bi}$  のなす角(両データの風向きの違い)

[相関解析結果]

解析項目	現地調査地点				
	E1	E2	E3	E4	E5
現地調査地点の気象データと常時監視測定局（我孫子湖北台測定局）の気象測定データのベクトル相関	0.90	0.59	0.71	0.69	0.65

資料 2-6 自動車排出係数の算出方法

「国土技術政策総合研究所資料第 671 号 道路環境影響評価等に用いる自動車排出係数の算定根拠(平成 22 年度版)」(平成 24 年 2 月、国土交通省国土技術政策総合研究所)において、2010 年、2015 年、2020 年及び 2025 年を対象とした中間年次における自動車排出係数が算定されている。

また、これらの中間年次の自動車排出係数近似式及び係数一覧が表 2-6-1 のとおり示されており、この近似式のうち 2015 年の係数に平均走行速度を代入のうえ排出係数を算出した。

表 2-6-1 中間年次の自動車排出係数近似式係数一覧

年	項目	小型車類				大型車類			
		A	B	C	D	A	B	C	D
2030	NO <sub>x</sub>	-0.19696891	-0.00266758	0.00002001	0.12803385	1.51907564	-0.02047372	0.0001719	0.85845306
	SPM	0.0066267499	-0.0000858465	0.000000801	0.0025264717	0.0733023707	-0.0002637561	0.0000021092	0.0120059692
	CO	-3.39372141	-0.08663153	0.00080139	2.86000619	-13.9751667	-0.07307898	0.00054784	3.43626449
	SO <sub>2</sub>	0.0392401814	-0.0000893086	0.0000007344	0.0058562918	0.0154621346	-0.0001420501	0.0000011458	0.0081465379
2025	NO <sub>x</sub>	-0.18936377	-0.0027058	0.00002039	0.1296751	1.85596118	-0.02539552	0.00021347	1.05948939
	SPM	0.0067094321	-0.0000860043	0.0000008025	0.002536897	0.0732428849	-0.0002792905	0.0000022382	0.0126419279
	CO	-3.39372141	-0.08663153	0.00080139	2.86000619	-13.9751667	-0.07307898	0.00054784	3.43626449
	SO <sub>2</sub>	0.0392909158	-0.0000894785	0.0000007356	0.0058664389	0.0159895741	-0.000147279	0.0000011878	0.0084447696
2020	NO <sub>x</sub>	-0.17845439	-0.0029545	0.00002254	0.13971848	3.0427164	-0.04293909	0.00036373	1.78485146
	SPM	0.0086816658	-0.0000965549	0.0000008951	0.0029699259	0.1540426649	-0.0005502412	0.000004387	0.025400138
	CO	-3.34277712	-0.08645632	0.00080038	2.85620881	-12.08659623	-0.07157755	0.00054081	3.36593225
	SO <sub>2</sub>	0.0414485229	-0.0000961189	0.0000007882	0.0062918331	0.0447906169	-0.0003943601	0.0000031717	0.0233451558
2015	NO <sub>x</sub>	-0.18742481	-0.003982	0.00003129	0.18271172	5.3968052	-0.07824553	0.00067068	3.26578836
	SPM	0.0204858053	-0.0001713205	0.0000015448	0.0058884575	0.5264308649	-0.0017836421	0.0000140949	0.0846006568
	CO	-3.05554645	-0.08677659	0.00080886	2.87914263	-4.41611619	-0.06717735	0.00052881	3.14228989
	SO <sub>2</sub>	0.0559592589	-0.0001427662	0.0000011637	0.0092906362	0.1743401741	-0.0015255777	0.0000122438	0.0917349438
2010	NO <sub>x</sub>	-0.25063622	-0.00657231	0.00005332	0.29056757	9.45345681	-0.14325844	0.00124097	5.98054622
	SPM	0.0505593958	-0.0003571716	0.0000031505	0.0131649024	1.5469182952	-0.0051393982	0.0000404677	0.2460289003
	CO	2.71095565	0.09453616	0.00089493	3.15403637	12.28697452	-0.05907844	0.00051753	2.69979197
	SO <sub>2</sub>	0.093055673	-0.0002682273	0.00000218	0.0173678037	0.6037810576	-0.0052863845	0.0000423961	0.3189943526

注 1) 排出係数  $EF = A/V + BV + CV^2 + D$   $V$  : 平均走行速度 (km/時)

注 2) 適用範囲は、小型車類が 20~110 km/時、大型車類が 20~90 km/時とする。

資料 2-7 年平均値から日平均値の 98%値（または 2%除外値）への変換式

一般環境における二酸化硫黄及び浮遊粒子状物質の年平均値から日平均値（年間 2%除外値）への変換、二酸化窒素の年平均力日平均値（年間 98%値）への変換は、平成 19 年度～28 年度における対象事業実施区域周辺の一般環境大気測定局 2 局（我孫子湖北台測定局、取手市役所測定局）の測定値を用いて設定した（ただし、二酸化硫黄については我孫子湖北台測定局で測定が行われていないため取手市役所の 1 局とした）。

変換式の設定に用いたデータの散布図及び換算式は、図 2-7-1 に示すとおりである。

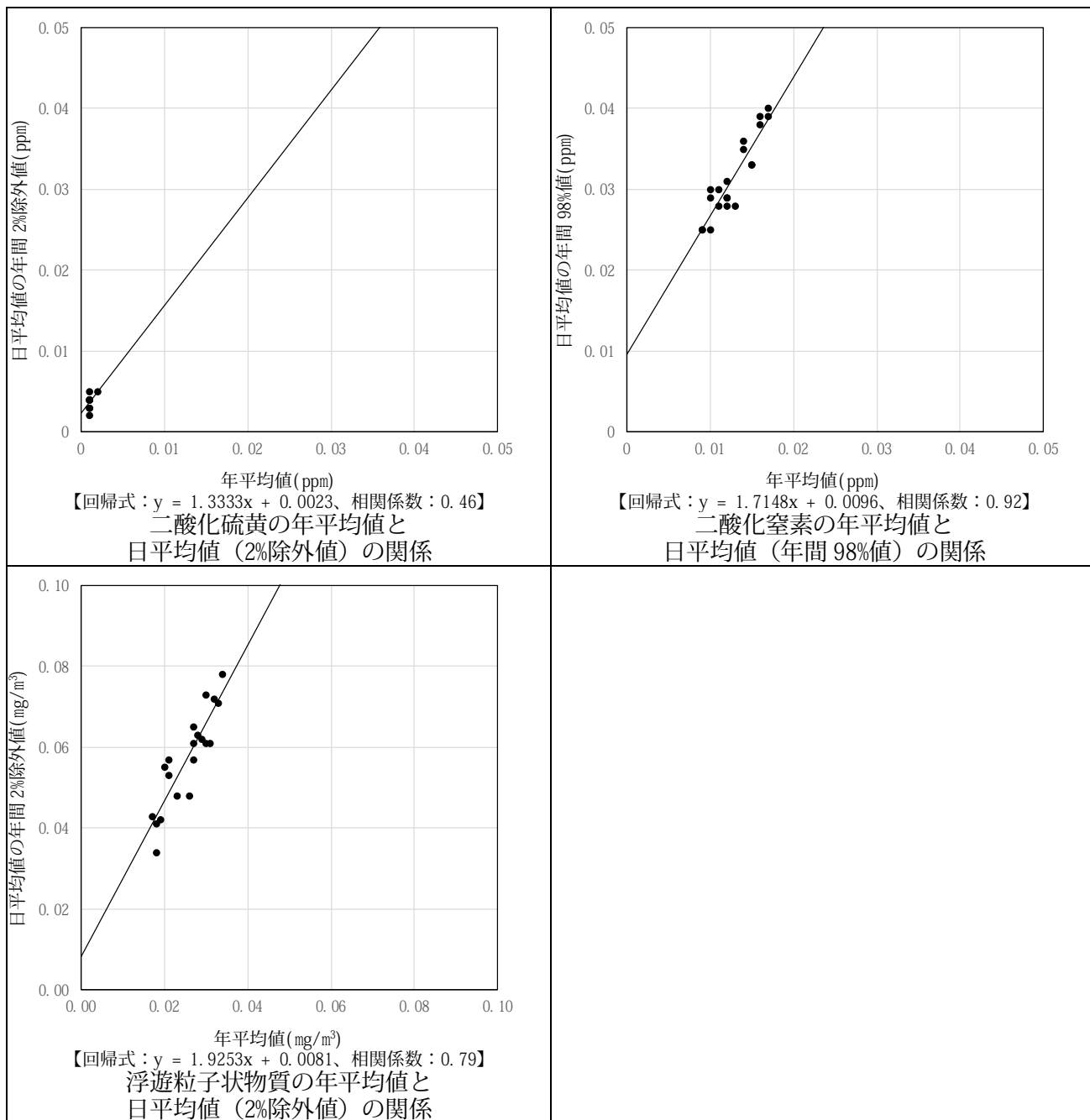


図 2-7-1 換算式の設定に用いたデータの散布図及び換算式

資料 2-8 工事用車両及び廃棄物運搬車両の走行による大気質の予測結果距離減衰図

工事用車両及び廃棄物運搬車両の走行による大気質の予測結果距離減衰図 2-8-1 に示すとおりである。

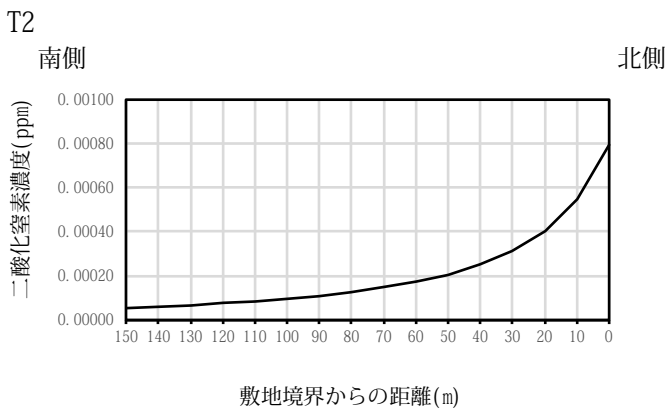
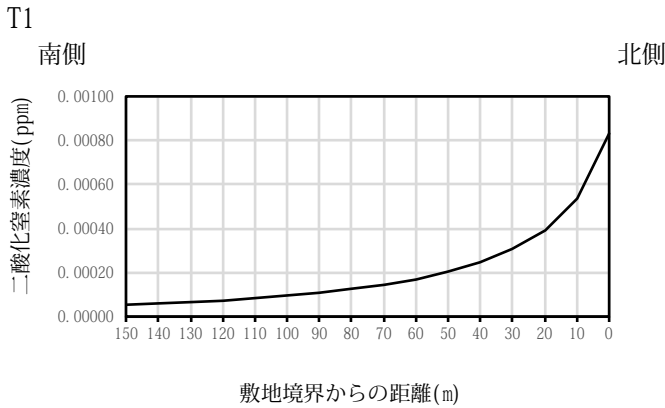


図 2-8-1(1) 工事用車両の走行による大気質（二酸化窒素 道路寄与濃度年平均値）

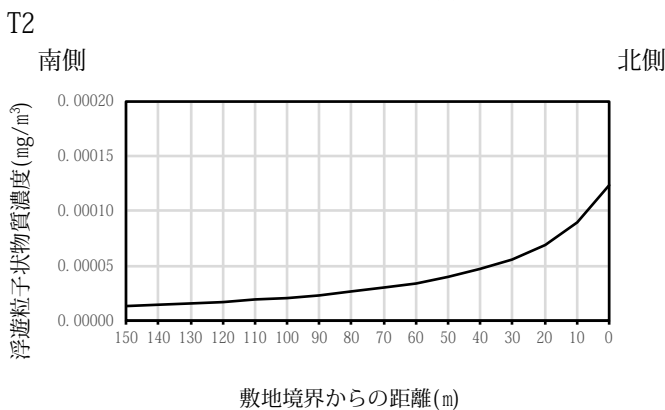
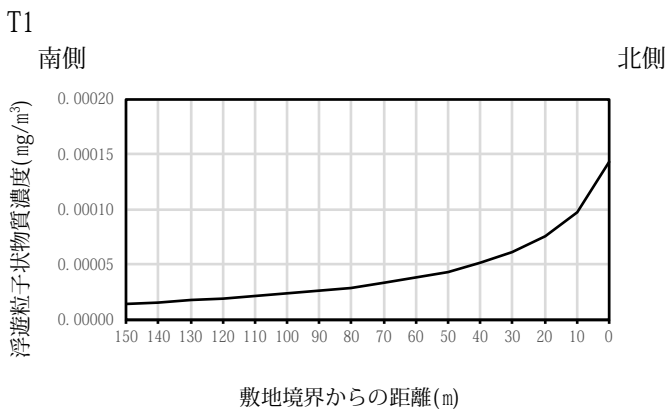


図 2-8-1(2) 工事用車両の走行による大気質（浮遊粒子状物質 道路寄与濃度年平均値）

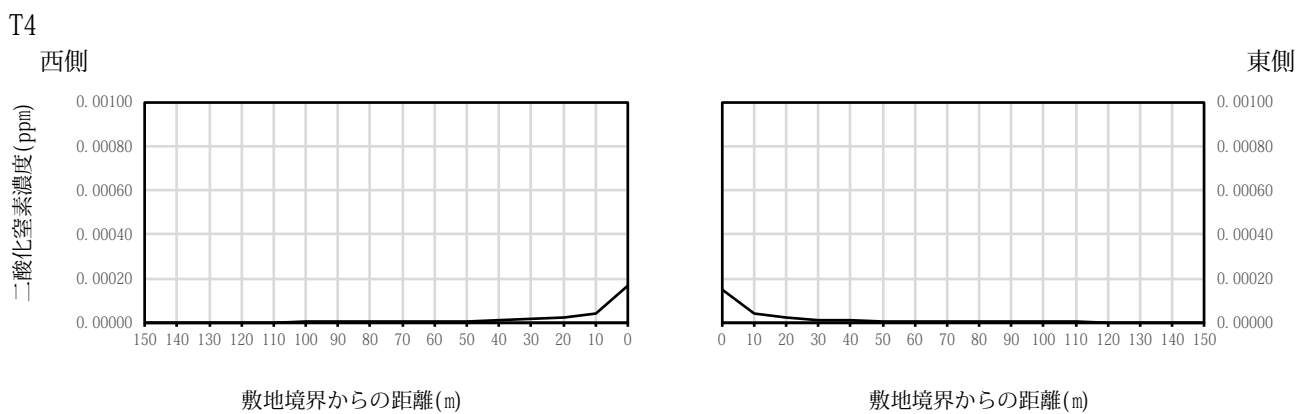
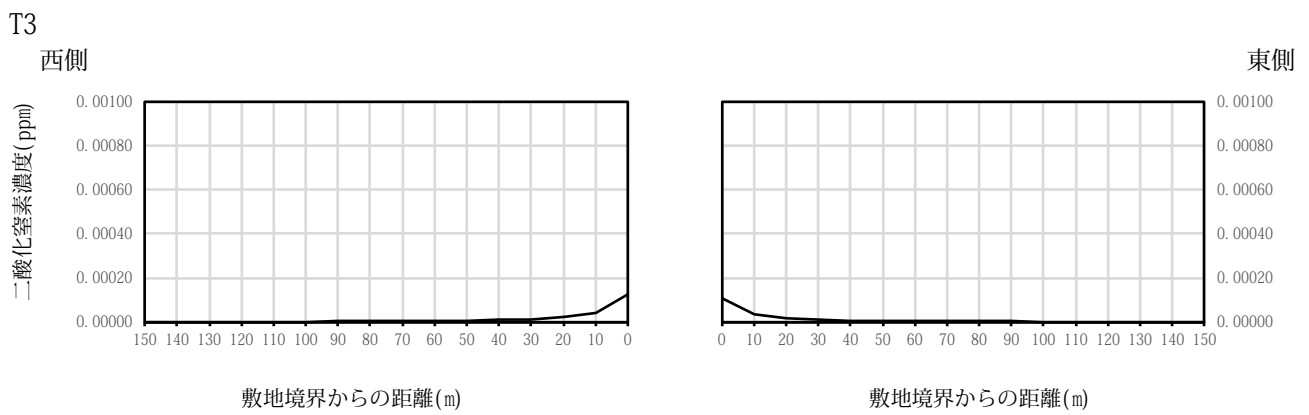
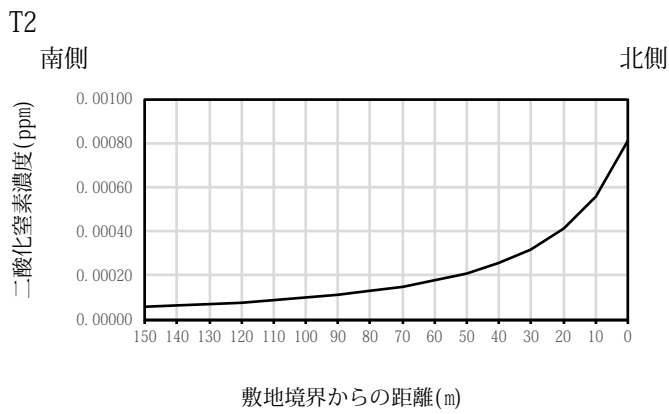
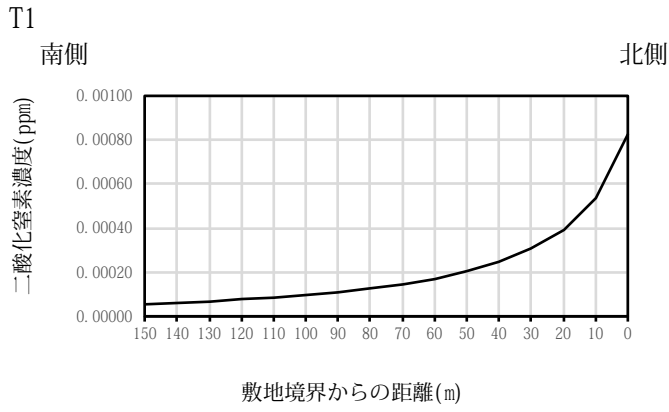


図 2-8-1(3) 廃棄物運搬車両の走行による大気質 (二酸化窒素 道路寄与濃度年平均値)

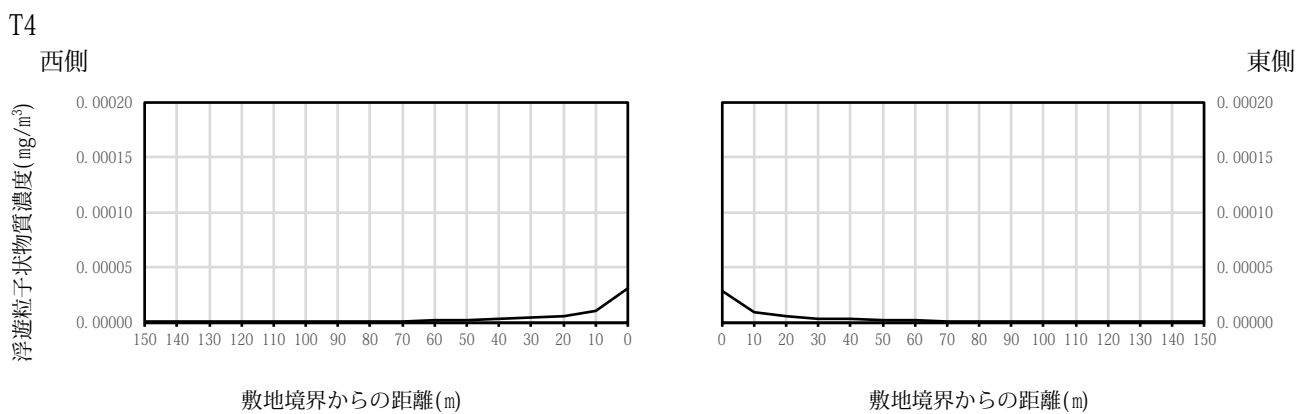
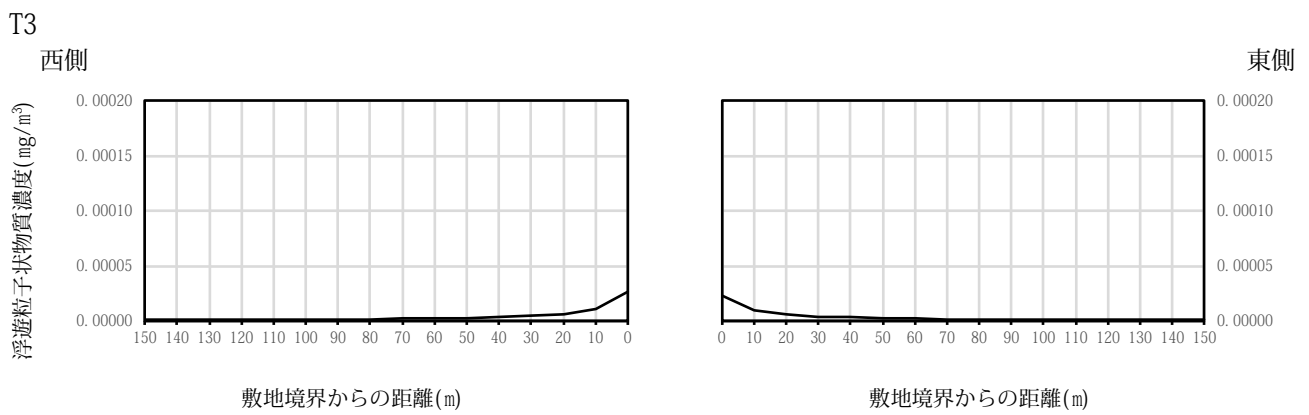
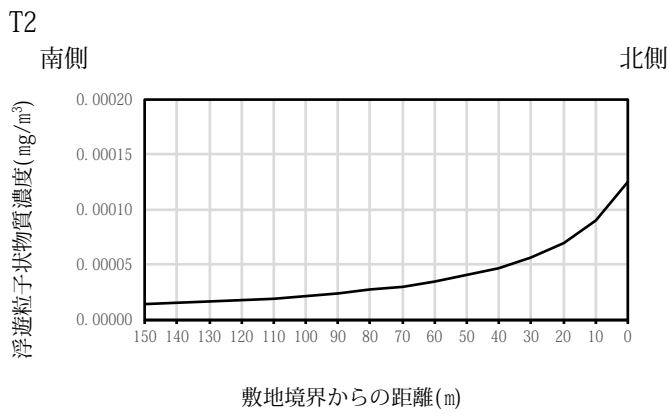
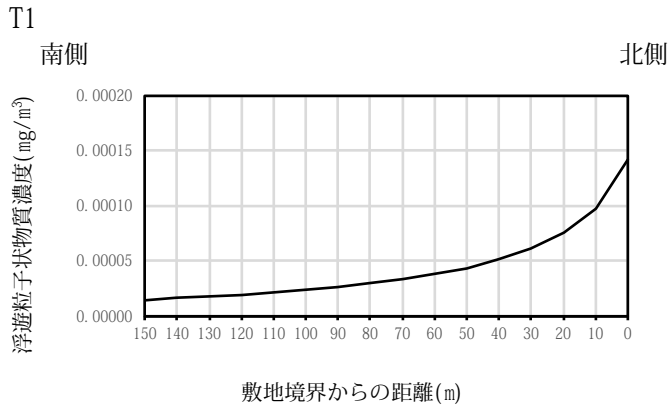


図 2-8-1(4) 廃棄物運搬車両の走行による大気質 (浮遊粒子状物質 道路寄与濃度年平均値)

資料 2-9 新廃棄物処理施設の稼働による大気質の短期高濃度予測結果距離減衰図

新廃棄物処理施設の稼働による大気質の短期高濃度予測結果距離減衰図は、図 2-9-1 に示すとおりである。

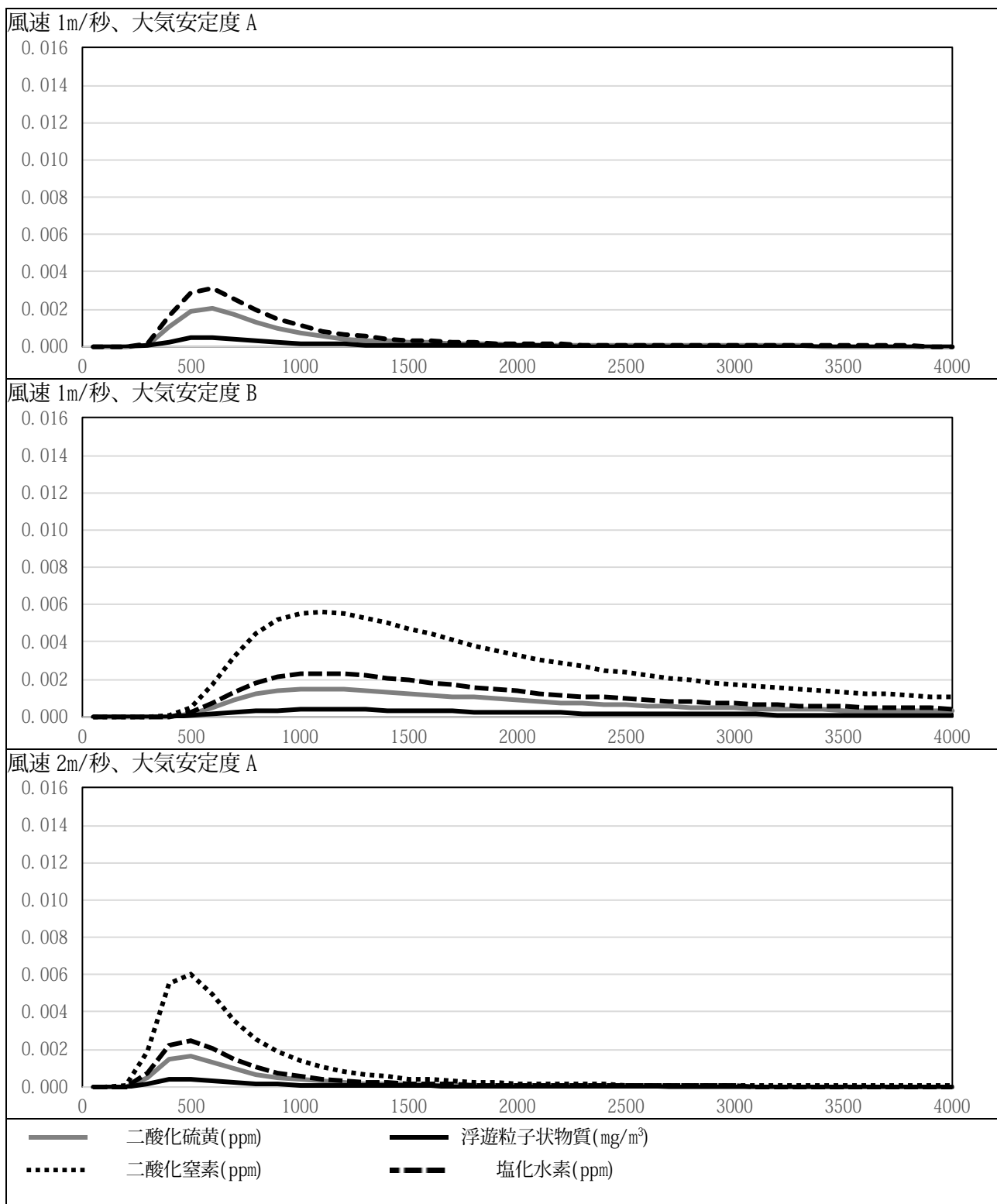


図 2-9-1(1) 短期高濃度予測結果距離減衰図 (大気安定度不安定時)

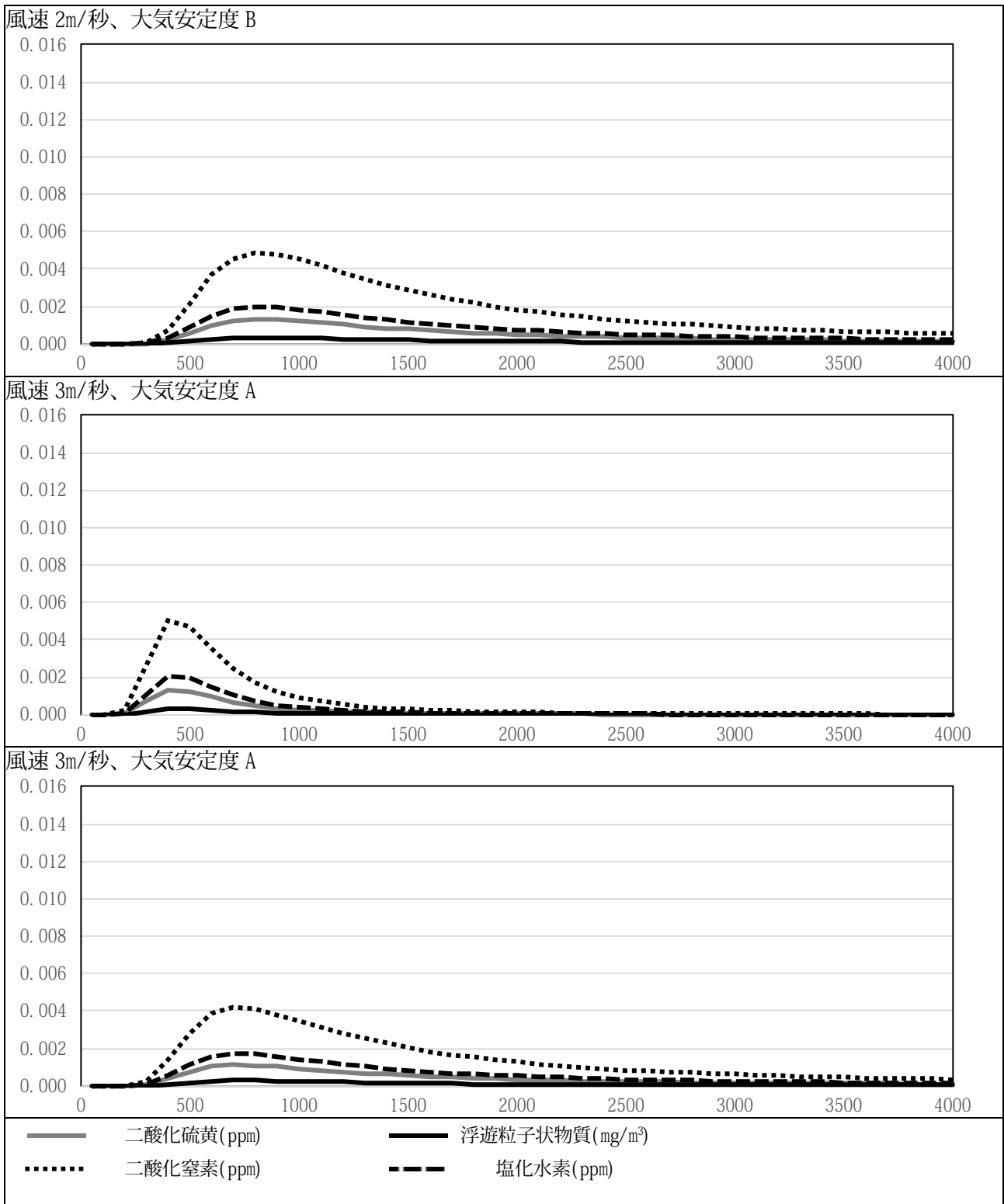


圖 2-9-1(2) 短期高濃度予測結果距離減衰図 (大氣安定度不安定時)

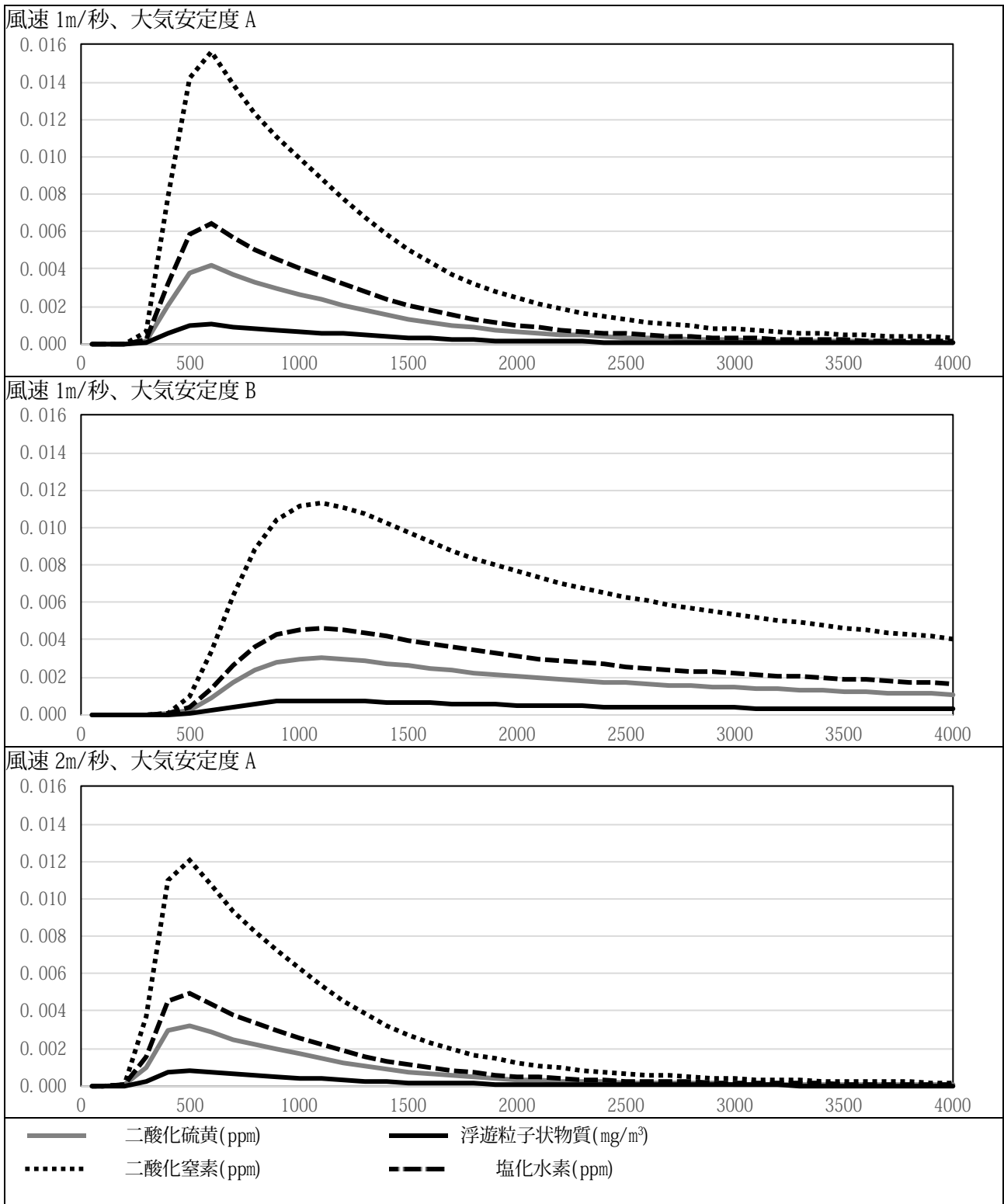


图 2-9-1(3) 短期高濃度予測結果距離減衰図 (上層气温逆転時)

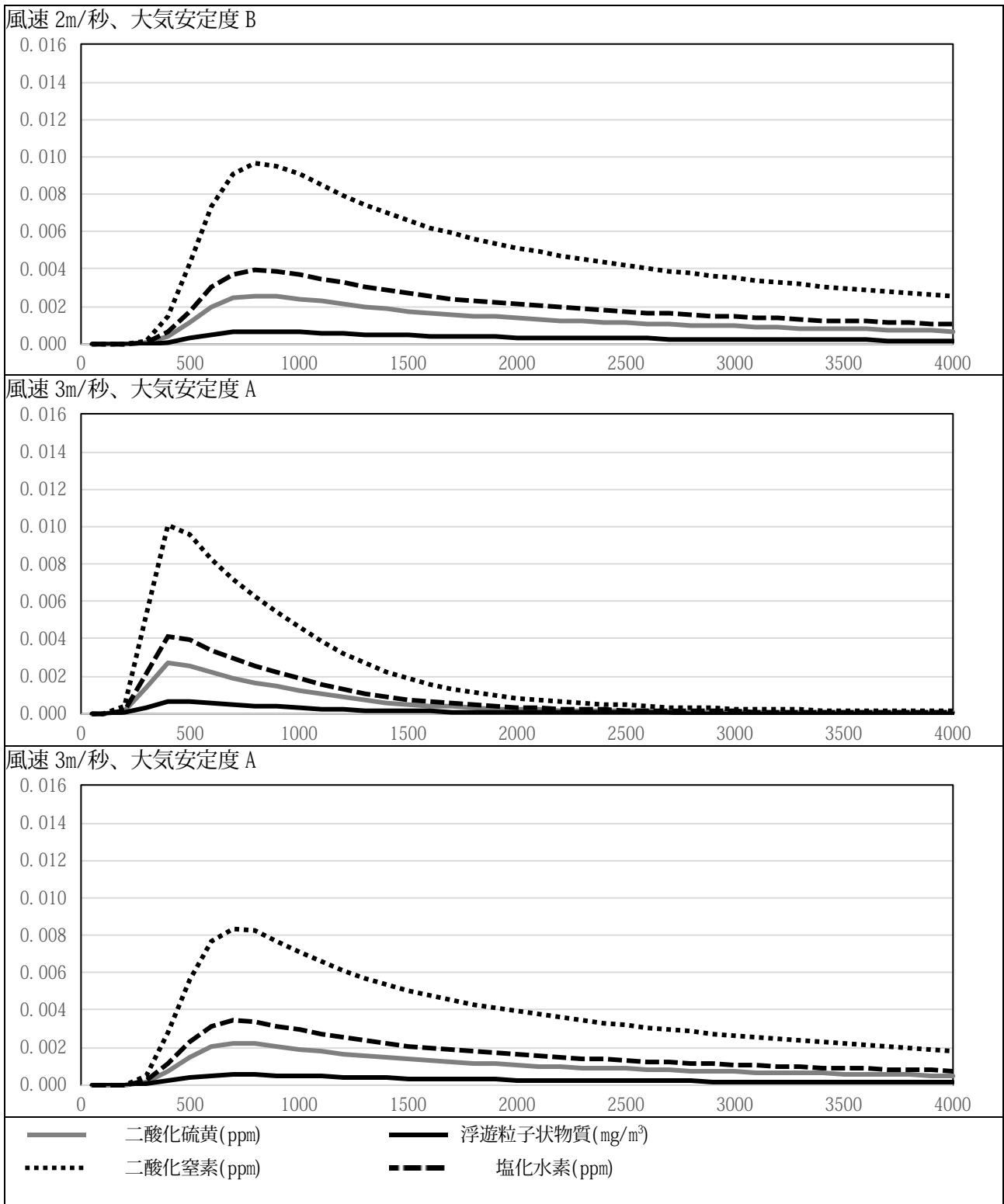


图 2-9-1(4) 短期高濃度予測結果距離減衰図 (上層气温逆転時)



### 3 騒音・低周波音関連



資料 3-1 騒音現地調査結果

騒音の現地調査結果は、表 3-1-1 に示すとおりである。

表 3-1-1(1) 騒音現地調査結果

調査項目：騒音

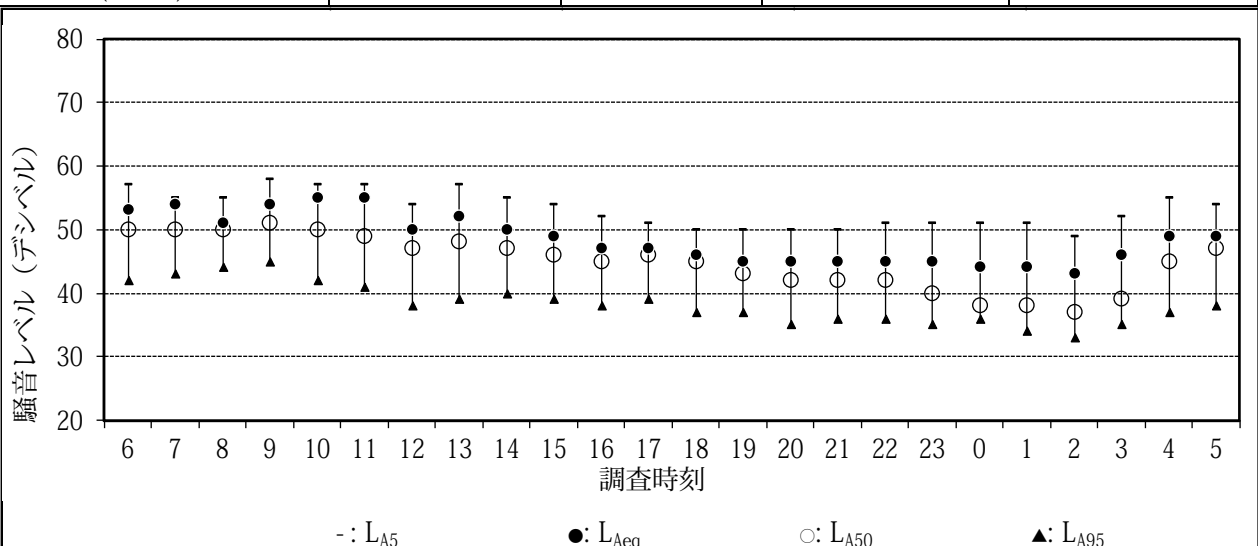
調査期間：平成 30 年 1 月 30 日(火) 0 時～24 時

調査地点：E1 (対象事業実施区域)

市街化調整区域

単位：デシベル

時間帯	時間区分		等価騒音レベル				
	2 区分	4 区分	$L_{Aeq}$	$L_{A5}$	$L_{A50}$	$L_{A95}$	
6 時台	昼間	朝	53	57	50	42	
7 時台			54	55	50	43	
8 時台			51	55	50	44	
9 時台		昼間	54	58	51	45	
10 時台			55	57	50	42	
11 時台			55	57	49	41	
12 時台			50	54	47	38	
13 時台			52	57	48	39	
14 時台			50	55	47	40	
15 時台			49	54	46	39	
16 時台			47	52	45	38	
17 時台			47	51	46	39	
18 時台			46	50	45	37	
19 時台			夕	45	50	43	37
20 時台		45		50	42	35	
21 時台		45		50	42	36	
22 時台		夜間	夜間	45	51	42	36
23 時台				45	51	40	35
0 時台				44	51	38	36
1 時台	44			51	38	34	
2 時台	43			49	37	33	
3 時台	46			52	39	35	
4 時台	49			55	45	37	
5 時台	49			54	47	38	
昼間平均(2 区分)			51	54	47	40	
夜間平均(2 区分)			46	52	41	35	
朝平均(4 区分)			53	56	50	42	
昼間平均(4 区分)			52	54	47	40	
夕平均(4 区分)			45	50	42	36	
夜間平均(4 区分)			46	52	41	35	



注) 基準時間帯の時間区分は、我孫子市環境条例に基づく特定工場等に係る騒音の規制基準の区分(昼間: 8 時～19 時、朝・夕: 6 時～8 時、19 時～22 時、夜間: 22 時～翌日 6 時)とした。

表 3-1-1(2) 騒音現地調査結果

調査項目：騒音

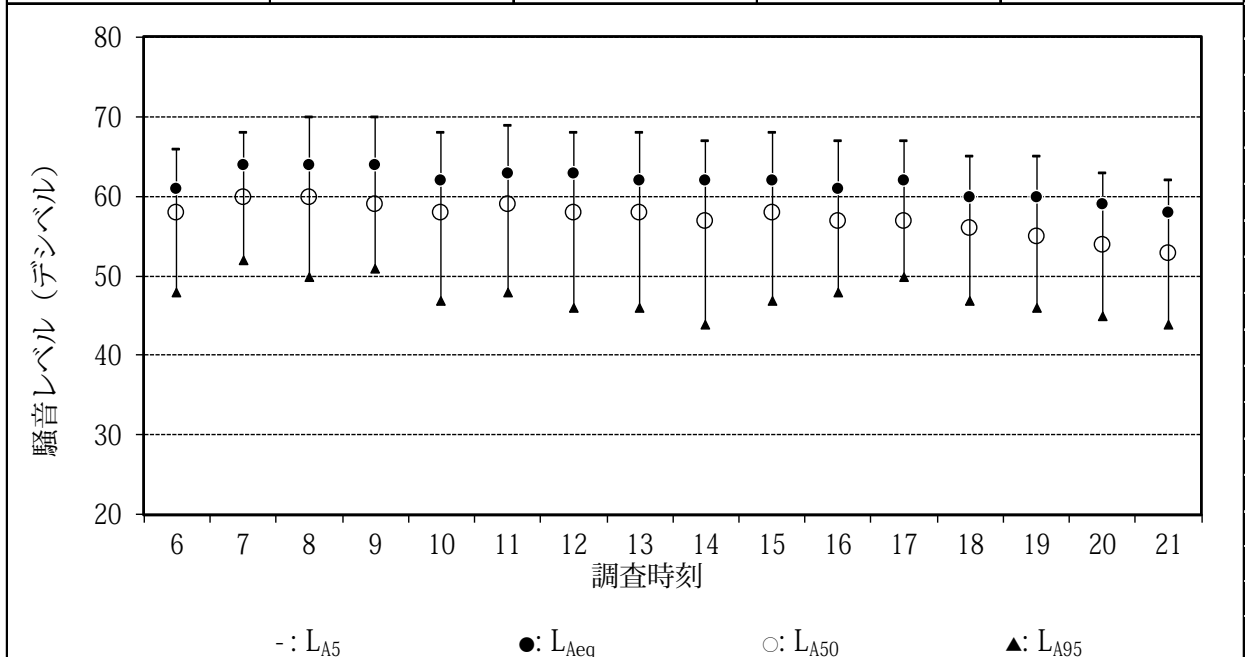
調査期間：平成 30 年 1 月 30 日(火) 6 時～22 時

調査地点：T1 (つつじ荘前)

市街化調整区域

単位：デシベル

時間帯	時間区分	等価騒音レベル	時間率騒音レベル		
		L <sub>Aeq</sub>	L <sub>A5</sub>	L <sub>A50</sub>	L <sub>A95</sub>
6時台	昼間	61	66	58	48
7時台		64	68	60	52
8時台		64	70	60	50
9時台		64	70	59	51
10時台		62	68	58	47
11時台		63	69	59	48
12時台		63	68	58	46
13時台		62	68	58	46
14時台		62	67	57	44
15時台		62	68	58	47
16時台		61	67	57	48
17時台		62	67	57	50
18時台		60	65	56	47
19時台		60	65	55	46
20時台	59	63	54	45	
21時台	58	62	53	44	
昼間平均		62	67	57	47



注) 基準時間帯の時間区分は、騒音に係る環境基準の区分(昼間: 6 時～22 時、夜間: 22 時～翌日 6 時)とした。

表 3-1-1(3) 騒音現地調査結果

調査項目：騒音

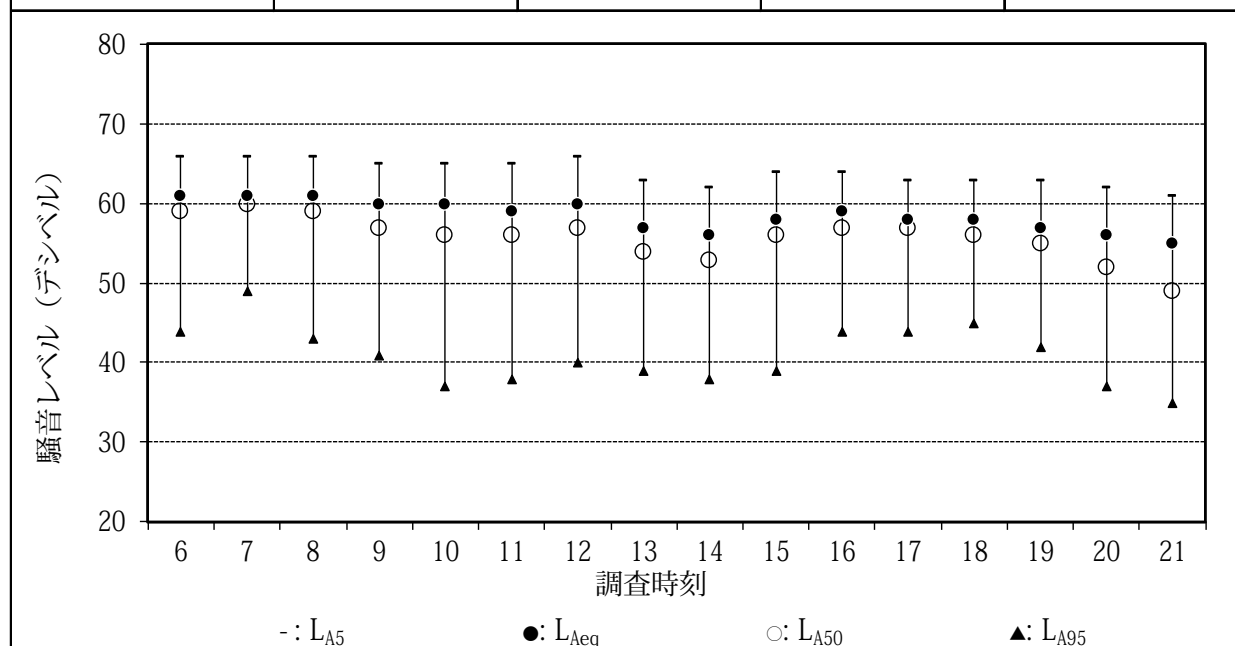
調査期間：平成 30 年 1 月 30 日(火) 6 時～22 時

調査地点：T2 (江蔵地)

市街化調整区域

単位：デシベル

時間帯	時間区分	等価騒音レベル	時間率騒音レベル		
		L <sub>Aeq</sub>	L <sub>A5</sub>	L <sub>A50</sub>	L <sub>A95</sub>
6時台	昼間	61	66	59	44
7時台		61	66	60	49
8時台		61	66	59	43
9時台		60	65	57	41
10時台		60	65	56	37
11時台		59	65	56	38
12時台		60	66	57	40
13時台		57	63	54	39
14時台		56	62	53	38
15時台		58	64	56	39
16時台		59	64	57	44
17時台		58	63	57	44
18時台		58	63	56	45
19時台		57	63	55	42
20時台	56	62	52	37	
21時台	55	61	49	35	
昼間平均		59	64	56	41



注) 基準時間帯の時間区分は、騒音に係る環境基準の区分(昼間: 6 時～22 時、夜間: 22 時～翌日 6 時)とした。

表 3-1-1(4) 騒音現地調査結果

調査項目：騒音

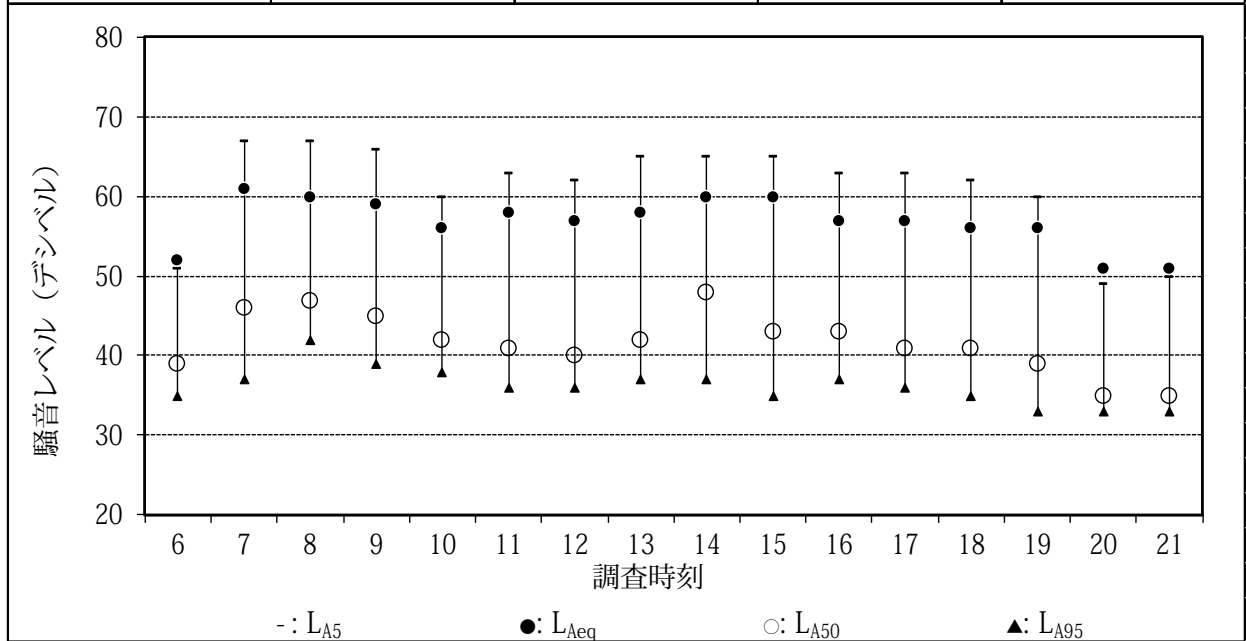
調査期間：平成 30 年 1 月 30 日(火) 6 時～22 時

調査地点：T3（吾妻処理場）

第一種低層住居専用地域

単位：デシベル

時間帯	時間区分	等価騒音レベル	時間率騒音レベル		
		$L_{Aeq}$	$L_{A5}$	$L_{A50}$	$L_{A95}$
6時台	昼間	52	51	39	35
7時台		61	67	46	37
8時台		60	67	47	42
9時台		59	66	45	39
10時台		56	60	42	38
11時台		58	63	41	36
12時台		57	62	40	36
13時台		58	65	42	37
14時台		60	65	48	37
15時台		60	65	43	35
16時台		57	63	43	37
17時台		57	63	41	36
18時台		56	62	41	35
19時台		56	60	39	33
20時台		51	49	35	33
21時台		51	50	35	33
昼間平均		58	61	42	36



注) 基準時間帯の時間区分は、騒音に係る環境基準の区分（昼間: 6 時～22 時、夜間: 22 時～翌日 6 時）とした。

表 3-1-1(5) 騒音現地調査結果

調査項目：騒音

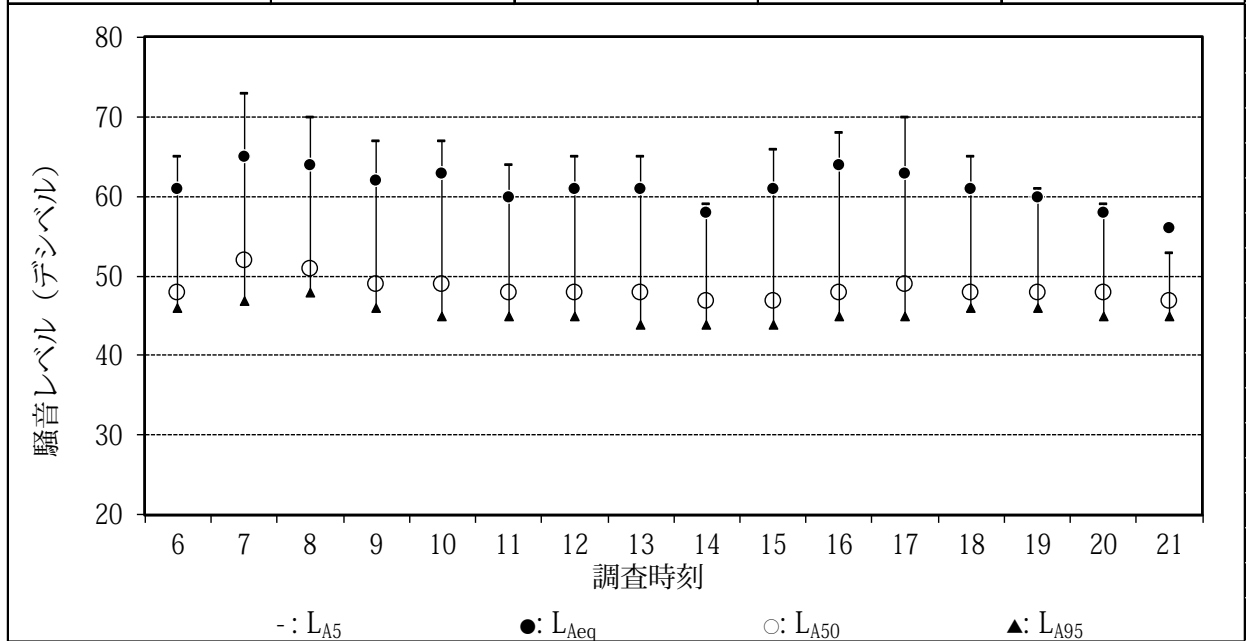
調査期間：平成 30 年 1 月 30 日(火) 6 時～22 時

調査地点：T4（新木野団地）

第一種低層住居専用地域

単位：デシベル

時間帯	時間区分	等価騒音レベル	時間率騒音レベル		
		L <sub>Aeq</sub>	L <sub>A5</sub>	L <sub>A50</sub>	L <sub>A95</sub>
6時台	昼間	61	65	48	46
7時台		65	73	52	47
8時台		64	70	51	48
9時台		62	67	49	46
10時台		63	67	49	45
11時台		60	64	48	45
12時台		61	65	48	45
13時台		61	65	48	44
14時台		58	59	47	44
15時台		61	66	47	44
16時台		64	68	48	45
17時台		63	70	49	45
18時台		61	65	48	46
19時台		60	61	48	46
20時台		58	59	48	45
21時台		56	53	47	45
昼間平均		62	65	48	45



注) 基準時間帯の時間区分は、騒音に係る環境基準の区分（昼間: 6 時～22 時、夜間: 22 時～翌日 6 時）とした。

資料 3-2 新廃棄物処理施設及びリサイクルセンターの稼働による騒音の予測方法等

(1) 室内壁際の騒音レベルの算出

室内の騒音レベル( $L_{i,n}$ )については、次式を用いて算出した。

$$L_{i,n} = L_w + 10 \log_{10}(4/A)$$

$L_w$  : 屋内音源の全パワーレベル(デシベル)

$$L_w = 10 \log_{10}(\sum_j 10^{L_{w,j}/10})$$

$L_{w,j}$  : 屋内にある個々の音源のパワーレベル(デシベル)

$$L_{w,j} = L_{r,j} + 10 \log_{10}(1/(2\pi))$$

$L_{r,j}$  は基準距離(機器から1m離れ)における騒音レベル(デシベル)

$A$  : 室内吸音力(=  $S\alpha$ ) ( $m^2$ )

$S$  : 室内全表面積( $m^2$ )

$\alpha$  : 室内平均吸音率

なお、吸音率は建屋内表面の材質により表 3-2-1 に示す値を用いた。

表 3-2-1 吸音率

部材		63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1kHz	2kHz	4kHz	8kHz	資料 番号
鉄筋コンクリート	200mm	0.00	0.01	0.02	0.02	0.02	0.03	0.04	0.05	①
ALC	50kg/m <sup>2</sup>	0.10	0.11	0.12	0.14	0.19	0.26	0.34	0.42	②
ガルバリウム鋼板	0.6mm	0.14	0.13	0.12	0.07	0.04	0.04	0.04	0.04	③
窓ガラス	6.8mm	0.45	0.35	0.25	0.18	0.12	0.07	0.04	0.01	④
鉄扉	-	0.14	0.13	0.12	0.07	0.04	0.04	0.04	0.04	③
アルミシャッター	0.6mm	0.14	0.13	0.12	0.07	0.04	0.04	0.04	0.04	③
グラスウール	50mm	0.00	0.20	0.65	0.90	0.85	0.80	0.85	0.90	①

注) 吸音率は資料番号に対応する以下の資料をもとに設定した。

- ① 「建築・環境音響学」(1990年10月、共立出版株式会社)
- ② 「建築材料ハンドブック」(1991年3月、技報堂出版株式会社)
- ③ 「建築の音環境設計<新訂版>」(1983年4月、昭和58年日本建築学会編)
- ④ 「騒音制御工学ハンドブック」(2001年4月、技報堂出版株式会社)

また、騒音パワーレベルは表 3-2-2 に示すとおりである。

表 3-2-2 騒音パワーレベル

区分	機器名称	騒音レベル	中心周波数 (Hz)								台数	階	場所
			63	125	250	500	1k	2k	4k	8k			
新廃棄物処理施設	空気圧縮機	93	63	69	81	89	89	85	79	77	2	1階	コンプレッサー室
	計装用空気圧縮機	93	63	69	81	89	89	85	79	77	2	1階	
	ボイラー給水ポンプ	93	62	72	78	85	88	88	81	71	2	1階	給水設備室
	機器冷却水用水ポンプ	93	56	69	77	83	87	88	86	80	2	1階	
	プラント用水揚水ポンプ	88	57	67	73	80	83	83	76	66	2	1階	
	脱気器給水ポンプ	98	67	77	83	90	93	93	86	76	2	1階	
	灰クレーン	103	67	84	89	97	95	97	94	94	1	1階	灰ビット
	蒸気タービン	117	88	101	108	112	112	111	100	91	1	2階	タービン発電機室
	誘引送風機	117	85	96	107	112	112	109	104	92	2	2階	誘引送風機室
	炉駆動用油圧ポンプ	90	55	69	76	82	88	79	73	68	2	2階	油圧装置室
	可燃性粗大ごみ切断機	105	88	91	94	95	102	97	94	89	1	2階	粗大ごみ置き場
	押込送風機	106	74	85	96	101	101	98	93	81	2	3階	押込送風機室
	排ガス循環送風機	97	75	85	91	93	90	84	76	66	2	3階	
	二次送風機	108	74	86	94	105	102	99	95	83	2	3階	
	蒸気復水器	109	88	94	102	104	104	99	95	90	1	4階	復水器ヤード
	薬剤供給ブロウ	91	60	64	72	87	86	81	80	73	2	4階	炉室
ろ過式集じん器	108	95	94	94	94	97	101	103	102	2	4階		
ごみクレーン	88	62	69	73	83	80	82	79	59	1	5階	ホッパーステージ	
機器冷却水冷却塔	79	53	64	71	74	75	67	54	46	1	6階	冷却塔置き場	
リサイクルセンター	高速回転式破碎機	116	85	93	101	106	112	110	107	101	1	1階	破碎機室
	高速回転式破碎機投入コンベヤ	93	78	78	85	88	88	85	80	78	1	1階	
	雑用空気圧縮機	85	71	72	76	77	78	79	77	68	1	1階	破碎系選別室
	排風機	100	74	85	93	97	94	89	85	77	1	1階	破碎系選別室等
	搬送コンベヤ	92	78	78	85	87	86	82	78	78	22	1, 2, 3階	
	容器包装プラ圧縮梱包機	93	83	84	86	86	85	81	76	71	1	1階	圧縮形成品搬出室
	ペットボトル圧縮梱包機	93	83	84	86	86	85	81	76	71	1	1階	
	空き缶類用圧縮機	93	62	72	82	83	84	90	80	79	1	1階	圧縮形成品搬出室等
	供給コンベヤ	111	72	92	92	99	107	106	103	93	5	1, 2, 3階	
	脱臭排風機	96	74	83	88	89	90	89	83	73	1	1階	脱臭機室
	チッパー	110	86	86	94	100	106	105	102	93	1	1階	剪定枝・木、受入・チップ化・保管ヤード
	低速回転式破碎機	106	86	89	92	94	102	102	94	89	1	2階	破碎機室
	貯留バンカ	88	54	60	64	74	78	83	84	79	4	2階	破碎系搬出室
	展開検査場	96	93	90	88	84	76	71	64	58	1	2階	プラットホーム
	アルミ選別機	96	69	80	86	88	91	90	87	85	2	2, 3階	
	比重差選別機	89	88	79	77	71	67	65	63	50	1	3階	選別機械室
	空き缶類用磁選機	94	87	85	86	86	87	83	82	81	1	3階	選別機械室
	手選別コンベヤ	90	78	78	81	85	83	79	78	78	4	3階	手選別室
粒度選別機	89	88	79	77	71	67	65	63	50	1	3階	破碎系選別室	
ごみクレーン	102	69	79	88	92	96	96	96	94	2	4階	クレーン置き場	
容器包装プラ破袋機	102	89	96	91	92	92	96	95	83	1	4階	破袋機置き場	
粗大ごみ用磁選機	93	91	87	82	78	79	71	68	57	1	4階	破碎系選別室	
その他	廃棄物運搬車両	91	62	72	79	85	87	85	79	0	1	—	対象事業実施区域内

(2) 外壁面放射パワーレベルの算出

外壁面からの放射パワーレベルは次式により求めた。

$$L_{out} = L_{in} - TL - 6$$

$L_{out}$  : 外壁面における室外騒音レベル(デシベル)

$L_{in}$  : 室内の騒音レベル(デシベル)

TL : 外壁の透過損失(デシベル)

なお、透過損失は壁面の構造をもとに表 3-2-3 に示す値を用いた。

表 3-2-3 透過損失

単位：デシベル

部材		透過損失							資料番号	
		63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1kHz	2kHz	4kHz		8kHz
鉄筋コンクリート	200mm	32	37	42	51	57	62	67	74	①
ALC	50kg/m <sup>2</sup>	21	27	33	32	40	48	54	60	②
ガルバリウム鋼板	0.6mm	6	11	17	13	17	23	29	35	②
窓ガラス	6.8mm	19	25	27	32	37	40	36	42	③
鉄扉	-	11	17	21	25	28	34	38	44	②
アルミシャッター	0.6mm	9	15	18	24	23	23	29	35	④

注) 透過損失は資料番号に対応する以下の資料をもとに設定した。

- ① 「建築・環境音響学」(1990年10月、共立出版株式会社)
- ② 「建築材料ハンドブック」(1991年3月、技報堂出版株式会社)
- ③ 「騒音制御工学ハンドブック」(2001年4月、技報堂出版株式会社)
- ④ 「実務的騒音対策指針」(1975年4月、技報堂出版株式会社)

(3) 外壁面の音源の設定

工場棟の壁面については、図 3-2-1 に示すとおり音源が設定される部屋毎に外壁面を 20m 四方程度に分割し、それぞれを点音源で代表させた後、外部伝播計算を行った。

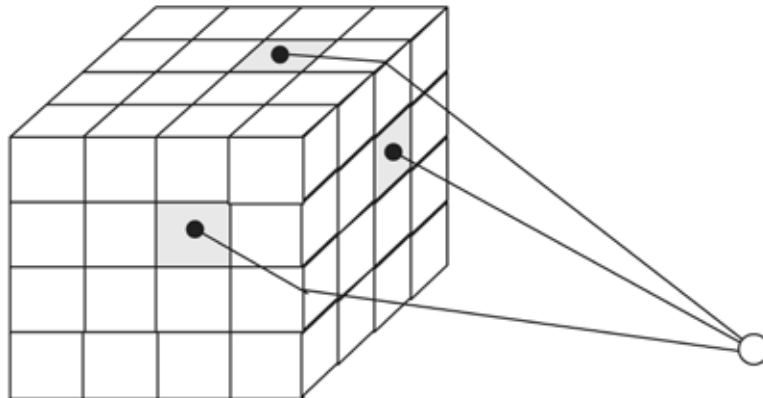


図 3-2-1 透過損失

資料 3-3 周波数別低周波音現地調査結果

周波数別の低周波音現地調査結果は、表 3-3-1 及び図 3-3-1 に示すとおりである。

表 3-3-1(1) 周波数別低周波音現地調査結果

調査項目：低周波音 (L<sub>50</sub> 値)

調査期間：平成 30 年 1 月 30 日(火) 0 時～24 時

調査地点：E1 (対象事業実施区域)

単位：デシベル

時刻	AP	1/3 オクターブバンド中心周波数 [Hz]																			
		1	1.25	1.6	2	2.5	3.15	4	5	6.3	8	10	12.5	16	20	25	31.5	40	50	63	80
0 時	62	46	43	43	43	44	45	44	45	45	48	52	54	53	52	52	52	48	46	46	44
1 時	62	44	44	42	42	44	44	44	45	45	48	52	53	53	52	51	51	48	45	45	43
2 時	60	44	43	41	42	43	45	44	44	44	46	51	52	52	51	51	50	47	44	43	41
3 時	61	47	45	44	43	45	46	46	46	45	47	51	53	53	52	51	51	47	45	44	43
4 時	65	49	47	46	47	49	49	48	48	48	50	54	56	56	56	55	55	52	50	49	48
5 時	65	52	50	49	48	49	49	48	48	48	50	54	55	55	55	54	53	51	48	47	46
6 時	65	47	45	44	45	48	49	49	48	48	51	54	55	56	56	56	55	53	52	50	48
7 時	66	46	46	45	46	48	49	50	49	49	51	54	55	57	57	57	56	55	53	51	49
8 時	66	48	47	47	47	49	49	49	49	48	50	53	54	56	56	56	60	56	54	52	50
9 時	70	53	52	52	51	52	52	51	52	52	53	55	57	58	58	60	59	65	58	54	53
10 時	68	53	52	51	50	51	52	51	51	52	54	57	58	59	59	59	57	57	56	53	50
11 時	69	54	53	52	51	51	51	51	51	51	53	59	59	59	60	59	58	57	56	53	51
12 時	67	52	51	50	50	51	50	49	50	50	52	55	57	58	60	58	57	56	53	52	49
13 時	69	49	48	46	47	48	49	49	50	52	55	61	57	57	59	60	59	57	58	55	49
14 時	68	45	44	44	44	46	47	48	48	49	51	58	58	59	58	57	59	55	57	53	47
15 時	69	45	43	44	43	45	47	47	49	49	54	64	56	57	57	58	61	58	55	54	49
16 時	63	46	44	43	43	44	45	46	46	46	48	51	52	54	54	54	54	53	51	50	47
17 時	62	42	42	41	41	42	43	44	45	45	47	50	51	52	53	53	53	52	51	49	47
18 時	61	42	42	42	41	42	43	44	45	45	47	50	50	52	53	52	52	50	47	45	44
19 時	60	45	42	41	41	42	42	42	43	43	46	50	50	51	52	51	51	49	47	45	44
20 時	61	43	43	44	43	43	43	43	44	44	47	50	50	51	53	51	52	49	46	45	43
21 時	60	44	43	43	42	42	43	42	43	42	46	49	49	50	51	50	51	47	45	45	43
22 時	61	44	43	41	41	41	42	43	43	44	47	50	50	51	52	52	52	49	47	46	44
23 時	59	43	42	40	41	42	41	41	43	42	45	49	48	49	50	49	50	45	44	44	42

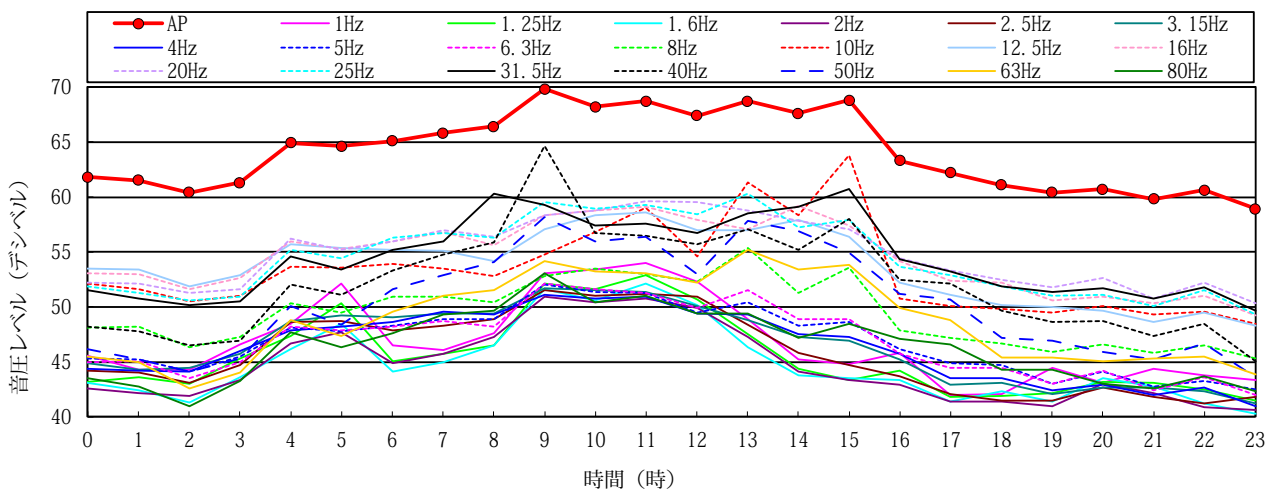


表 3-3-1(2) 周波数別低周波音現地調査結果

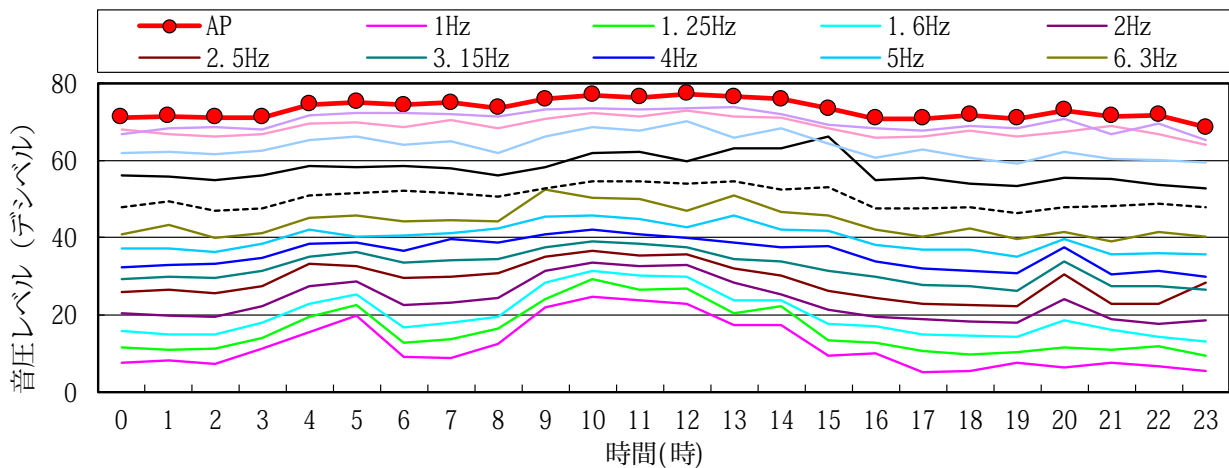
調査項目：低周波音 (L<sub>G5</sub> 値)

調査期間：平成 30 年 1 月 30 日(火) 0 時～24 時

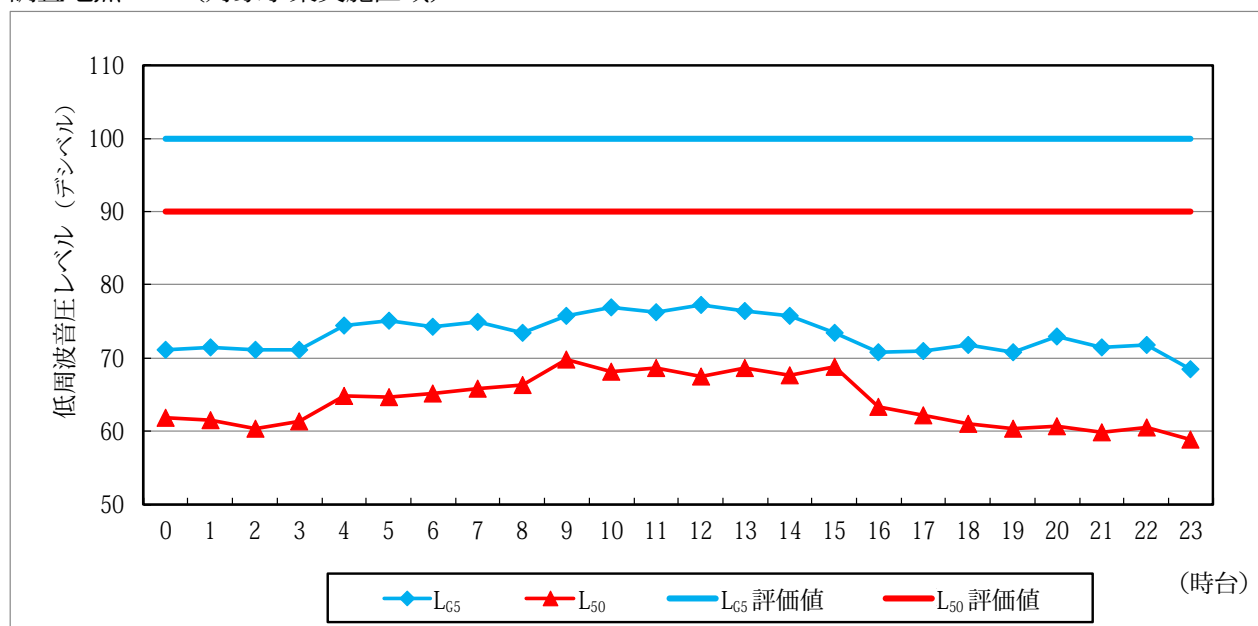
調査地点：E1 (対象事業実施区域)

単位：デシベル

時刻	AP	1/3 オクターブバンド中心周波数 [Hz]													
		1	1.25	1.6	2	2.5	3.15	4	5	6.3	8	10	12.5	16	20
0時	71	8	12	16	21	26	29	32	37	41	48	56	62	68	67
1時	71	8	11	15	20	27	30	33	37	43	50	56	62	67	68
2時	71	7	11	15	20	26	30	33	36	40	47	55	62	66	69
3時	71	11	14	18	22	27	31	35	38	41	48	56	62	67	68
4時	75	16	20	23	27	33	35	39	42	45	51	59	65	70	72
5時	75	20	23	25	29	33	36	39	40	46	52	58	66	70	72
6時	74	9	13	17	22	30	33	37	40	44	52	59	64	69	72
7時	75	9	14	18	23	30	34	40	41	44	51	58	65	70	72
8時	74	12	16	20	25	31	35	39	42	44	51	56	62	68	71
9時	76	22	24	28	31	35	37	41	46	52	53	58	66	71	73
10時	77	25	29	32	34	37	39	42	46	50	55	62	69	72	74
11時	76	24	27	30	33	36	38	41	45	50	55	62	68	71	73
12時	77	23	27	30	33	36	38	40	43	47	54	60	70	73	74
13時	77	17	20	24	28	32	34	39	46	51	55	63	66	71	74
14時	76	17	22	24	25	30	34	38	42	47	53	63	68	71	72
15時	73	9	13	18	21	26	31	38	42	46	53	66	64	68	69
16時	71	10	13	17	20	24	30	34	38	42	48	55	61	66	68
17時	71	5	11	15	19	23	28	32	37	40	48	56	63	66	68
18時	72	5	10	15	18	22	27	31	37	42	48	54	61	68	69
19時	71	8	10	14	18	22	26	31	35	40	46	53	59	66	68
20時	73	6	12	19	24	31	34	38	40	42	48	56	62	68	71
21時	72	8	11	16	19	23	27	31	36	39	48	55	60	69	67
22時	72	7	12	14	18	23	27	31	36	42	49	54	60	67	70
23時	69	6	10	13	19	28	27	30	36	40	48	53	60	64	65



調査項目：L<sub>50</sub> 値、L<sub>G5</sub> 値及び評価値比較  
 調査期間：平成 30 年 1 月 30 日(火) 0 時～24 時  
 調査地点：E1 (対象事業実施区域)



注：L<sub>G5</sub> 評価値：一般環境中に存在する低周波音圧レベル (90 デシベル)  
 L<sub>50</sub> 評価値：IS07196 に規定された G 特性低周波音圧レベル (100 デシベル)

図 3-3-1 周波数別低周波音現地調査結果 (評価値との比較)

資料 3-4 現況の廃棄物運搬車両台数と予測に用いた廃棄物運搬車両台数の比較

現況の廃棄物運搬車両台数と予測に用いた廃棄物運搬車両台数の比較は、表 3-4-1 に示すとおりである。

表 3-4-1 現況の廃棄物運搬車両台数と予測に用いた廃棄物運搬車両台数の比較

単位：台

時間帯	現況の廃棄物運搬車両台数		予測に用いた 廃棄物運搬車両台数	
	小型	大型	小型	大型
8 時	4	26	4	18
9 時	6	34	14	32
10 時	14	28	19	53
11 時	8	56	14	36
12 時	0	14	4	18
13 時	14	28	20	65
14 時	12	34	17	46
15 時	28	50	20	60
16 時	0	16	10	26
17 時	0	0	0	4
計	86	286	122	358
		372		480

注 1) 台数は全ての廃棄物運搬車両走行ルートからの台数の合計値 (往復台数) である。現況台数は廃棄物運搬車両ルート毎のデータが無いため、全ルートの合計値で示しており、それに対応する全ルート合計の予測台数と比較している。

注 2) 現況の廃棄物運搬車両台数は騒音、振動、交通量の現地調査を実施した平成 30 年 1 月 30 日の台数である。



## 4 振動関連



資料 4-1 振動現地調査結果

振動の現地調査結果は、表 4-1-1 に示すとおりである。

表 4-1-1(1) 振動現地調査結果

調査項目：振動

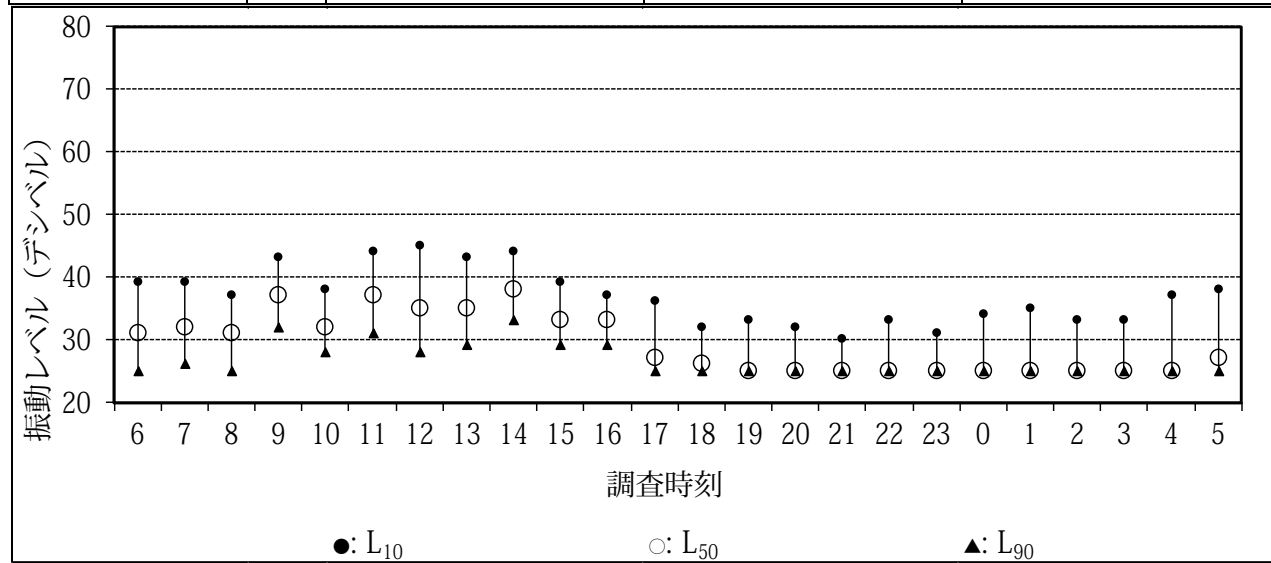
調査期間：平成 30 年 1 月 30 日(火) 0 時～24 時

調査地点：E1 (対象事業実施区域)

市街化調整区域

単位：デシベル

時間帯	時間区分	振動レベル		
		L <sub>10</sub>	L <sub>50</sub>	L <sub>90</sub>
6 時台	夜間	39	31	<25
7 時台		39	32	26
8 時台		37	31	<25
9 時台	昼間	43	37	32
10 時台		38	32	28
11 時台		44	37	31
12 時台		45	35	28
13 時台		43	35	29
14 時台		44	38	33
15 時台		39	33	29
16 時台		37	33	29
17 時台		36	27	<25
18 時台		32	26	<25
19 時台	夜間	33	<25	<25
20 時台		32	<25	<25
21 時台		30	<25	<25
22 時台		33	<25	<25
23 時台		31	<25	<25
0 時台		34	<25	<25
1 時台		35	<25	<25
2 時台		33	<25	<25
3 時台		33	<25	<25
4 時台		37	<25	<25
5 時台	38	27	<25	
昼間平均		40	33	28
夜間平均		34	26	25



注 1) 基準時間帯の時間区分は、我孫子市環境条例に基づく特定工場等に係る振動の規制基準基準の区分 (昼間: 8 時～19 時、夜間: 19 時～翌日 8 時) とした。

注 2) 「<」は、計量下限未満であることを示す(グラフ上は 25 で記載)。平均値を計算する際は 25 とした。

表 4-1-1(2) 振動現地調査結果

調査項目：振動

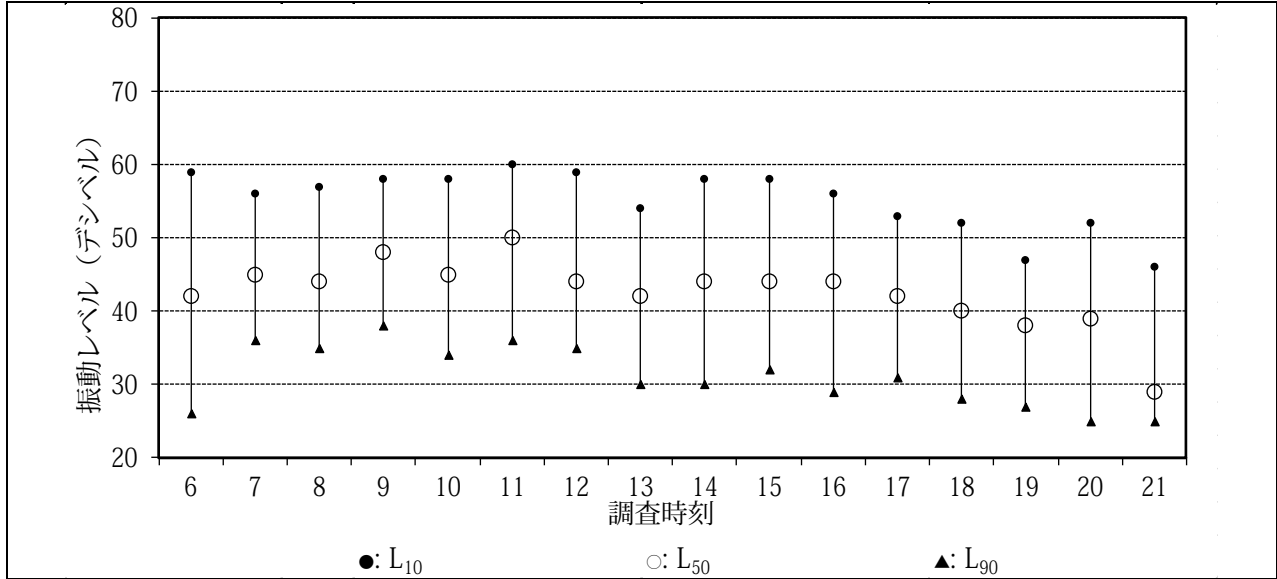
調査期間：平成 30 年 1 月 30 日(火) 6 時～22 時

調査地点：T1 (つつじ荘前)

市街化調整区域

単位：デシベル

時間帯	時間区分	振動レベル		
		L <sub>10</sub>	L <sub>50</sub>	L <sub>90</sub>
6 時台	夜間	59	42	26
7 時台		56	45	36
8 時台	昼間	57	44	35
9 時台		58	48	38
10 時台		58	45	34
11 時台		60	50	36
12 時台		59	44	35
13 時台		54	42	30
14 時台		58	44	30
15 時台		58	44	32
16 時台		56	44	29
17 時台		53	42	31
18 時台	52	40	28	
19 時台	夜間	47	38	27
20 時台		52	39	<25
21 時台		46	29	<25
昼間平均		57	44	33
夜間平均		52	38	28



注 1) 基準時間帯の時間区分は、道路交通振動の要請限度の区分（昼間: 8 時～19 時、夜間: 19 時～翌日 8 時）とした。

注 2) 「<」は、計量下限未満であることを示す(グラフ上は 25 で記載)。平均値を計算する際は 25 とした。

表 4-1-1(3) 振動現地調査結果

調査項目：振動

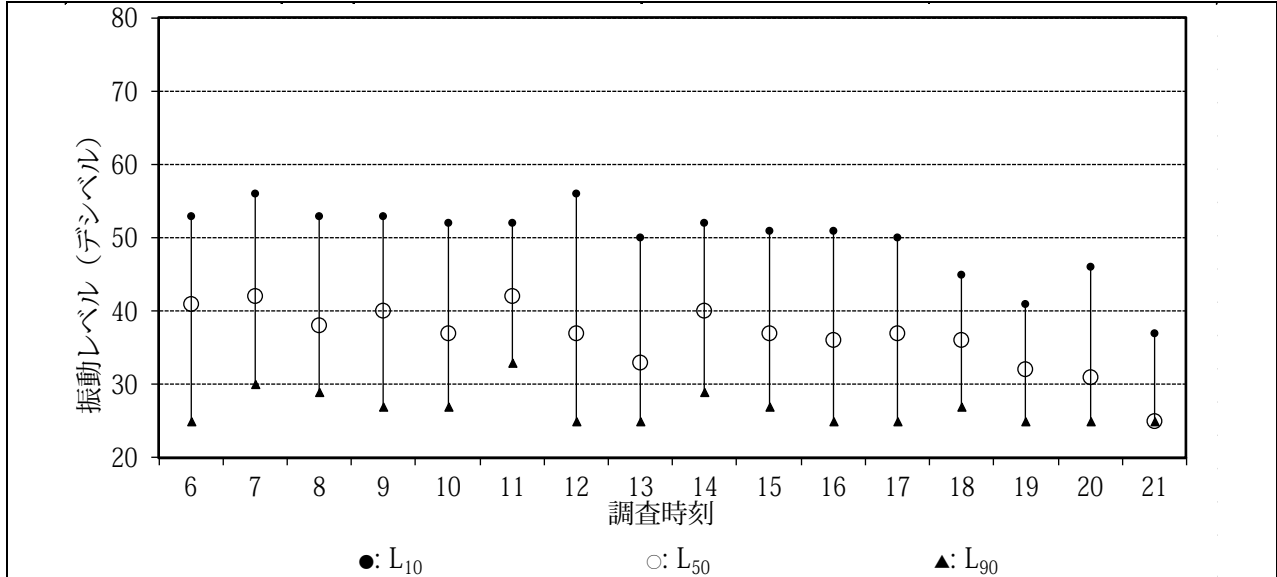
調査期間：平成 30 年 1 月 30 日(火) 6 時～22 時

調査地点：T2 (江蔵地)

市街化調整区域

単位：デシベル

時間帯	時間区分	振動レベル		
		L <sub>10</sub>	L <sub>50</sub>	L <sub>90</sub>
6 時台	夜間	53	41	<25
7 時台		56	42	30
8 時台	昼間	53	38	29
9 時台		53	40	27
10 時台		52	37	27
11 時台		52	42	33
12 時台		56	37	<25
13 時台		50	33	<25
14 時台		52	40	29
15 時台		51	37	27
16 時台		51	36	<25
17 時台		50	37	<25
18 時台	45	36	27	
19 時台	夜間	41	32	<25
20 時台		46	31	<25
21 時台		37	<25	<25
昼間平均		51	37	27
夜間平均		47	34	26



注 1) 基準時間帯の時間区分は、道路交通振動の要請限度の区分（昼間: 8 時～19 時、夜間: 19 時～翌日 8 時）とした。

注 2) 「<」は、計量下限未満であることを示す(グラフ上は 25 で記載)。平均値を計算する際は 25 とした。

表 4-1-1(4) 振動現地調査結果

調査項目：振動

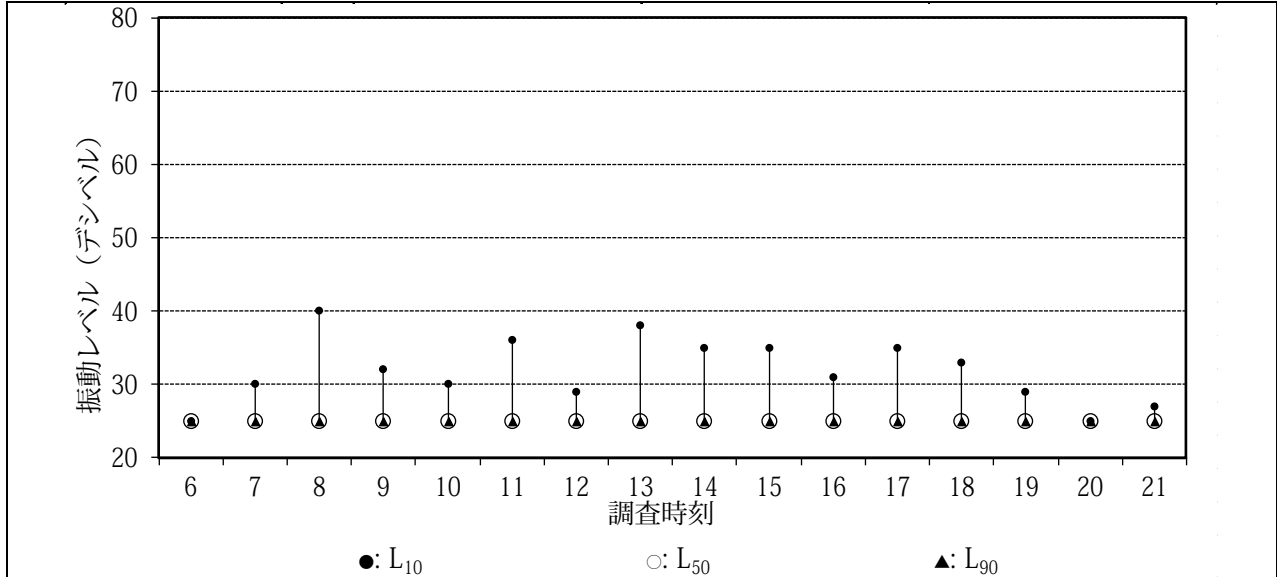
調査期間：平成 30 年 1 月 30 日(火) 6 時～22 時

調査地点：T3 (吾妻処理場)

第一種低層住居専用地域

単位：デシベル

時間帯	時間区分	振動レベル		
		L <sub>10</sub>	L <sub>50</sub>	L <sub>90</sub>
6 時台	夜間	<25	<25	<25
7 時台		30	<25	<25
8 時台	昼間	40	<25	<25
9 時台		32	<25	<25
10 時台		30	<25	<25
11 時台		36	<25	<25
12 時台		29	<25	<25
13 時台		38	<25	<25
14 時台		35	<25	<25
15 時台		35	<25	<25
16 時台		31	<25	<25
17 時台		35	<25	<25
18 時台	33	<25	<25	
19 時台	夜間	29	<25	<25
20 時台		<25	<25	<25
21 時台		27	<25	<25
昼間平均		34	25	25
夜間平均		27	<25	<25



注 1) 基準時間帯の時間区分は、道路交通振動の要請限度の区分（昼間: 8 時～19 時、夜間: 19 時～翌日 8 時）とした。

注 2) 「<」は、計量下限未満であることを示す(グラフ上は 25 で記載)。平均値を計算する際は 25 とした。

表 4-1-1(5) 振動現地調査結果

調査項目：振動

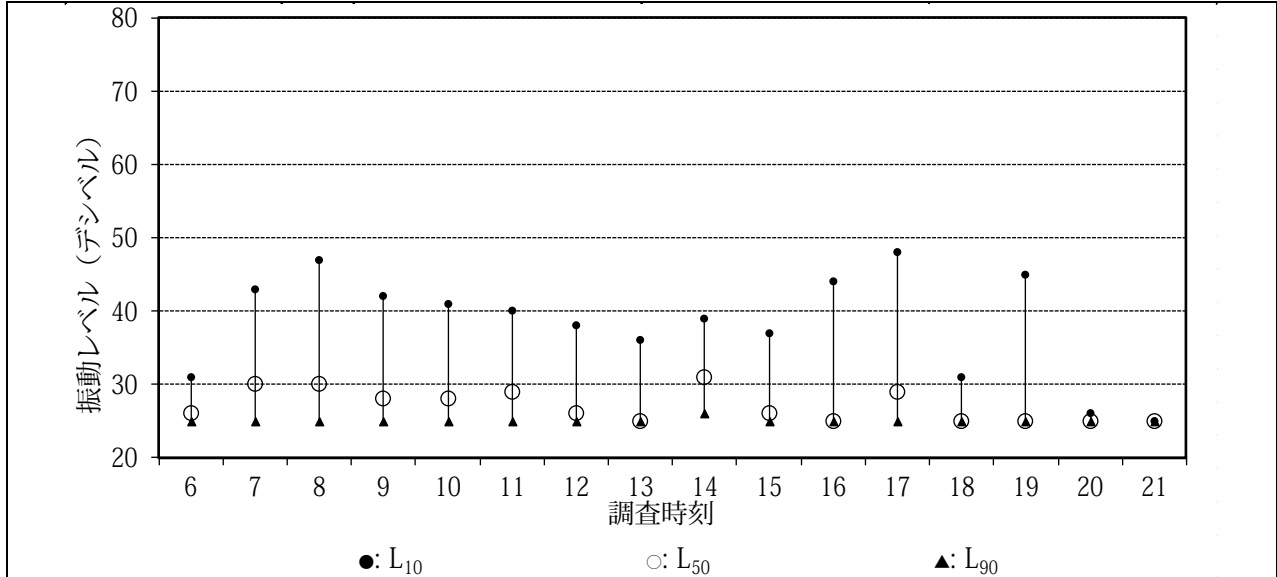
調査期間：平成 30 年 1 月 30 日(火) 6 時～22 時

調査地点：T4（新木野団地）

第一種低層住居専用地域

単位：デシベル

時間帯	時間区分	振動レベル		
		L <sub>10</sub>	L <sub>50</sub>	L <sub>90</sub>
6 時台	夜間	31	26	<25
7 時台		43	30	<25
8 時台	昼間	47	30	<25
9 時台		42	28	<25
10 時台		41	28	<25
11 時台		40	29	<25
12 時台		38	26	<25
13 時台		36	<25	<25
14 時台		39	31	26
15 時台		37	26	<25
16 時台		44	<25	<25
17 時台		48	29	<25
18 時台	31	<25	<25	
19 時台	夜間	45	<25	<25
20 時台		26	<25	<25
21 時台		<25	<25	<25
昼間平均		40	27	25
夜間平均		34	26	<25



注 1) 基準時間帯の時間区分は、道路交通振動の要請限度の区分（昼間: 8 時～19 時、夜間: 19 時～翌日 8 時）とした。

注 2) 「<」は、計量下限未満であることを示す(グラフ上は 25 で記載)。平均値を計算する際は 25 とした。

資料 4-2 地盤卓越振動数現地調査結果

地盤卓越振動数の現地調査結果は、表 4-2-1 に示すとおりである。

表 4-2-1(1) 地盤卓越振動数測定結果

調査項目：地盤卓越振動数

調査期間：平成 30 年 1 月 30 日(火) 6 時～22 時

調査地点：T1 (つつじ荘前)

市街化調整区域

地盤卓越振動数：13.9Hz

単位：デシベル

	AP	1	1.25	1.6	2	2.5	3.15	4	5	6.3	8	10	12.5	16	20	25	31.5	40	50	63	80
No.1	65.7	11.0	10.3	10.2	20.0	31.0	44.1	43.5	44.8	45.7	53.4	57.6	59.8	57.0	59.5	56.6	41.7	32.4	22.6	19.8	16.1
No.2	69.2	10.7	9.9	9.5	14.7	19.9	23.9	38.2	47.0	46.5	57.0	64.4	65.4	57.4	58.2	54.6	38.8	30.5	24.6	18.7	16.0
No.3	70.0	9.2	10.5	9.8	14.8	20.0	38.9	48.1	46.6	44.2	56.8	61.3	66.2	64.8	55.3	55.9	44.3	40.2	26.0	20.4	15.7
No.4	66.8	10.7	11.3	16.4	29.3	31.9	37.4	37.1	48.1	47.6	56.4	57.3	62.7	60.7	56.0	53.4	43.9	37.4	22.0	17.8	14.2
No.5	68.0	6.8	9.4	17.7	24.9	37.0	44.8	46.7	44.9	50.4	56.5	58.4	61.1	62.2	61.6	57.4	43.5	33.6	25.6	26.0	18.3
No.6	68.4	11.0	9.2	9.5	12.7	16.2	28.6	26.3	40.3	47.2	55.6	59.9	64.2	64.0	52.2	51.4	40.7	40.4	24.5	16.9	19.8
No.7	67.1	11.0	9.5	10.3	17.1	23.9	28.9	36.2	40.3	44.6	46.5	56.4	61.6	62.3	61.0	52.9	44.7	33.7	25.0	21.9	18.7
No.8	66.1	6.8	10.5	9.8	10.3	16.2	19.5	32.3	33.6	38.9	47.9	54.9	59.1	62.7	58.8	53.1	42.6	35.9	24.5	22.5	16.8
No.9	72.2	6.8	7.7	10.3	15.3	25.4	39.8	45.4	45.4	54.9	56.8	62.2	65.7	68.4	64.2	57.6	45.7	39.2	29.3	26.5	27.8
No.10	66.0	6.8	6.5	6.8	13.6	21.5	31.1	33.3	40.5	43.1	49.2	59.2	61.4	61.2	54.5	47.8	38.9	36.6	30.6	30.4	28.8

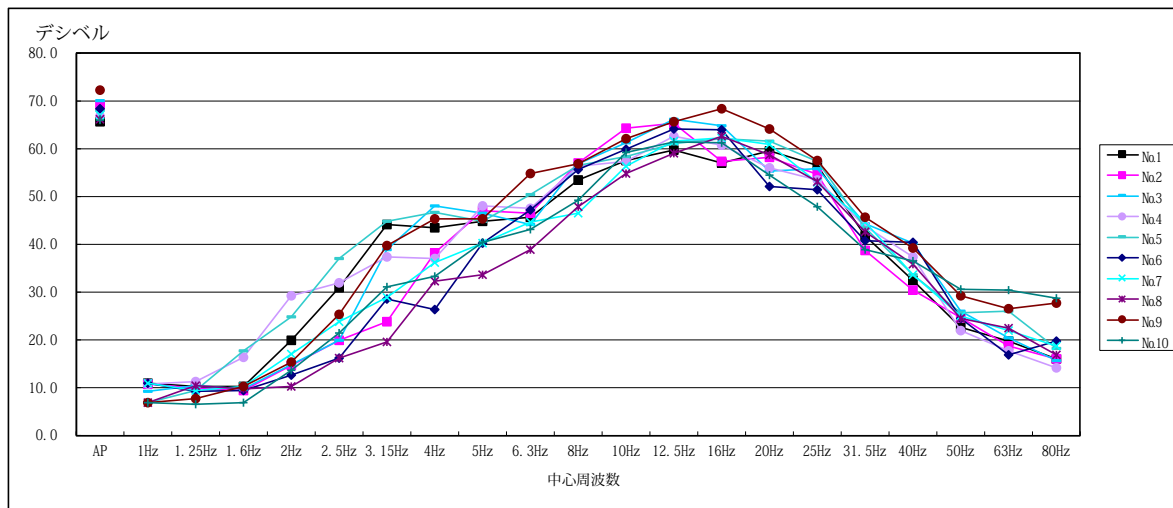


表 4-2-1(2) 地盤卓越振動数測定結果

調査項目：地盤卓越振動数

調査期間：平成 30 年 1 月 30 日(火) 6 時～22 時

調査地点：T2 (江蔵地)

市街化調整区域

地盤卓越振動数：17.3Hz

単位：デシベル

	AP	1	1.25	1.6	2	2.5	3.15	4	5	6.3	8	10	12.5	16	20	25	31.5	40	50	63	80
No.1	64.6	6.8	9.6	18.6	21.1	22.6	17.8	20.1	24.6	30.6	27.0	45.2	56.0	62.0	58.4	50.5	46.0	39.4	37.7	33.4	32.3
No.2	64.5	8.5	8.2	19.1	20.3	36.6	35.9	32.6	30.9	31.1	35.7	46.3	60.8	57.0	57.4	56.0	47.2	38.9	30.9	34.6	43.0
No.3	63.0	9.2	8.7	15.3	16.7	27.3	21.3	22.1	22.6	35.8	39.9	42.0	48.1	56.7	59.4	56.9	46.5	40.1	35.0	35.3	35.8
No.4	68.1	11.0	12.1	22.3	30.6	38.1	35.6	30.4	29.7	35.8	37.4	51.4	60.2	60.6	65.0	59.2	48.1	47.0	33.0	33.1	38.1
No.5	66.8	6.8	7.7	21.9	25.5	28.6	20.2	19.4	26.4	28.8	38.3	45.8	60.3	60.7	63.1	54.1	51.0	43.5	40.2	36.7	35.7
No.6	70.0	6.2	9.4	12.7	16.3	21.4	18.3	24.8	25.2	36.3	43.5	55.7	67.1	63.7	59.4	60.5	51.3	47.1	40.5	39.5	39.5
No.7	64.9	9.2	8.7	11.3	13.0	14.3	19.2	19.3	23.2	38.1	41.8	51.5	59.2	60.2	58.0	54.9	46.8	43.4	38.0	34.7	36.2
No.8	68.2	6.8	9.4	11.1	18.1	24.0	28.9	34.0	33.3	33.9	41.7	51.2	62.5	63.1	61.5	60.2	49.7	44.1	37.5	36.1	43.5
No.9	67.5	6.2	6.5	13.9	17.2	22.9	30.4	30.2	26.4	32.3	47.3	52.0	57.1	61.4	64.4	57.4	51.4	46.0	40.0	38.9	37.4
No.10	64.9	8.5	9.2	15.1	13.0	23.2	25.2	24.1	27.5	30.4	28.1	39.1	58.4	58.6	60.1	57.5	47.4	36.9	34.9	34.3	31.4

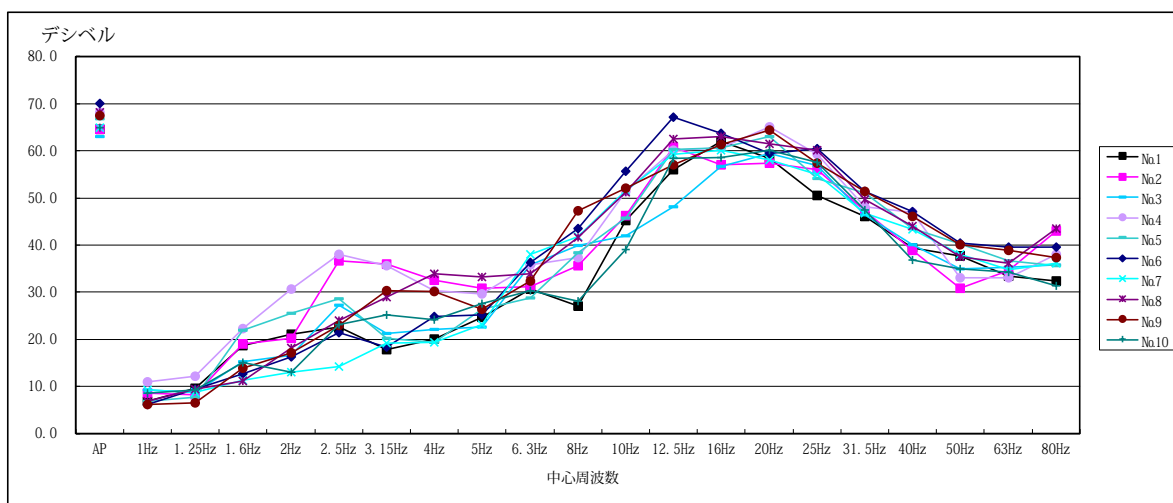


表 4-2-1(3) 地盤卓越振動数測定結果

調査項目：地盤卓越振動数

調査期間：平成 30 年 1 月 30 日(火) 6 時～22 時

調査地点：T3 (吾妻処理場)

第一種低層住居専用地域

地盤卓越振動数：16.9Hz

単位：デシベル

	AP	1	1.25	1.6	2	2.5	3.15	4	5	6.3	8	10	12.5	16	20	25	31.5	40	50	63	80
No.1	68.1	12.5	12.6	9.8	7.5	9.7	12.8	15.8	16.5	24.0	37.5	44.2	60.2	63.6	61.5	60.6	55.9	48.7	46.0	37.4	35.5
No.2	70.2	15.1	15.3	13.2	10.3	13.0	19.4	24.1	27.8	28.0	37.2	51.1	60.0	68.5	62.2	54.4	51.3	47.3	40.0	36.3	34.7
No.3	56.9	11.0	10.7	9.8	10.3	9.8	18.1	24.6	25.1	31.2	42.6	42.7	49.1	51.4	51.0	48.3	42.1	41.8	38.5	33.7	30.3
No.4	69.1	16.8	18.8	17.0	18.8	21.4	22.3	26.9	27.1	34.5	43.4	55.3	60.4	64.1	65.2	57.5	52.9	44.2	37.0	37.2	35.0
No.5	62.2	6.8	9.4	11.4	8.2	12.7	11.7	9.4	13.7	24.0	39.2	54.7	57.9	53.9	56.0	44.5	43.1	40.3	42.0	37.9	27.0
No.6	70.4	11.0	17.3	13.1	9.2	20.5	25.1	23.6	26.8	30.4	38.5	54.9	65.1	66.7	63.7	52.4	48.8	44.8	36.5	35.3	33.5
No.7	61.5	10.5	11.9	9.5	6.8	11.2	14.6	11.7	20.8	26.2	42.1	48.6	58.2	55.5	52.4	49.4	46.3	40.8	35.2	33.9	34.0
No.8	69.1	9.2	10.6	10.4	8.9	12.2	15.7	18.1	18.9	21.7	34.2	47.3	62.7	62.1	66.0	53.9	54.7	44.4	37.0	33.0	30.3
No.9	66.1	6.8	8.0	6.5	9.9	10.0	10.1	15.7	18.3	23.6	36.1	42.6	57.4	58.0	61.0	59.9	57.4	45.6	43.1	40.7	31.8
No.10	68.6	12.2	15.6	12.1	10.2	15.0	24.3	33.1	29.0	36.1	40.8	51.4	60.0	62.3	64.5	59.8	56.7	46.6	42.3	43.1	36.4

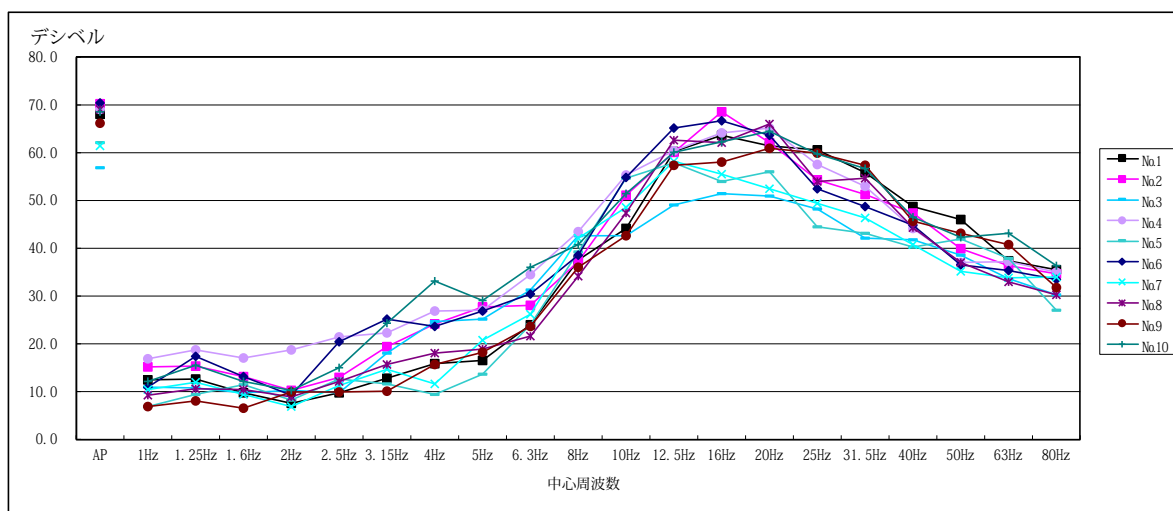


表 4-2-1(4) 地盤卓越振動数測定結果

調査項目：地盤卓越振動数

調査期間：平成 30 年 1 月 30 日(火) 6 時～22 時

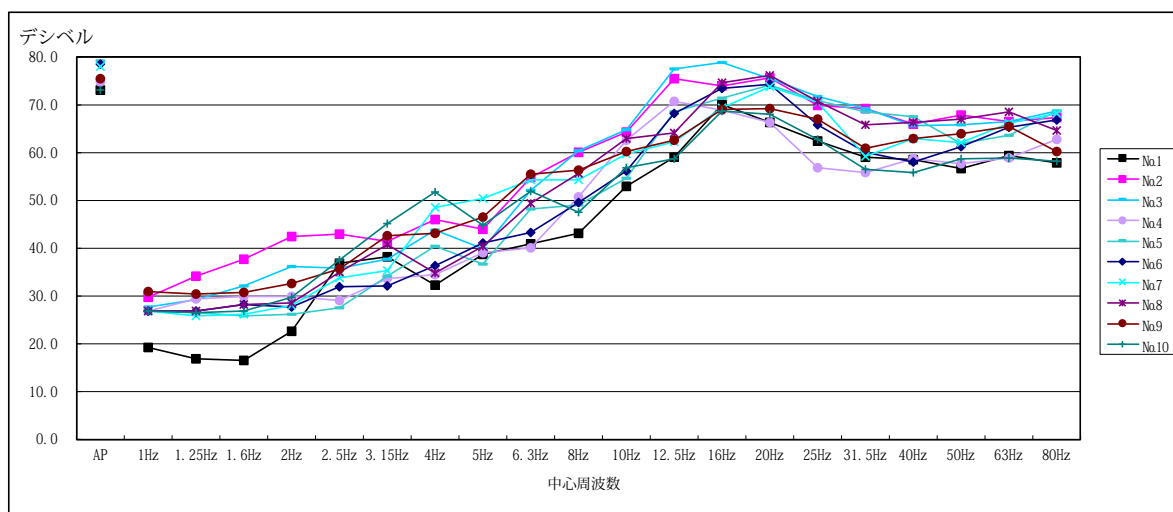
調査地点：T4 (新木野団地)

第一種低層住居専用地域

地盤卓越振動数：18.1Hz

単位：デシベル

	AP	1	1.25	1.6	2	2.5	3.15	4	5	6.3	8	10	12.5	16	20	25	31.5	40	50	63	80
No.1	73.1	19.2	16.8	16.5	22.6	36.8	38.3	32.3	38.8	41.0	43.1	52.9	59.1	70.0	66.3	62.5	59.1	58.6	56.7	59.4	57.8
No.2	81.4	29.7	34.2	37.8	42.4	42.9	41.5	46.1	44.0	54.8	60.0	64.4	75.5	74.0	75.6	69.9	69.2	66.0	67.9	66.6	67.3
No.3	83.4	27.7	29.2	32.2	36.2	35.8	37.7	43.9	39.9	52.2	60.5	64.9	77.5	78.9	75.5	71.7	69.3	65.7	65.9	66.5	68.7
No.4	74.9	26.8	29.4	29.9	30.0	29.0	33.6	34.5	39.1	40.1	50.8	62.7	70.8	68.9	66.3	56.9	55.9	58.8	57.7	58.9	62.8
No.5	79.2	26.8	26.5	25.9	26.2	27.5	34.1	40.5	36.7	48.2	49.1	54.7	68.5	71.4	74.1	70.9	68.5	67.5	61.9	63.7	68.8
No.6	78.6	26.8	26.8	28.2	27.7	32.0	32.2	36.4	41.1	43.3	49.5	56.2	68.3	73.4	74.4	65.8	60.0	58.1	61.2	65.3	66.9
No.7	78.0	26.8	25.9	26.2	28.0	33.9	35.3	48.6	50.4	54.4	54.3	59.8	62.3	69.4	73.8	70.6	59.3	63.0	62.2	66.1	68.2
No.8	80.4	26.8	26.8	28.2	28.5	35.0	40.8	34.8	40.4	49.4	55.7	63.0	64.2	74.6	76.1	70.8	65.9	66.3	67.1	68.5	64.6
No.9	75.5	31.0	30.5	30.7	32.6	35.7	42.6	43.2	46.6	55.5	56.4	60.3	62.7	69.1	69.3	67.1	60.9	63.0	63.9	65.5	60.2
No.10	73.1	26.8	26.5	26.8	29.8	37.5	45.2	51.8	44.9	51.9	47.5	56.9	58.8	68.7	68.0	62.8	56.5	55.8	58.7	58.9	58.2



資料 4-3 時間別工事用車両の走行による道路交通振動の予測結果

時間別工事用車両の走行による道路交通振動の予測結果は、表 4-3-1 に示すとおりである。

表 4-3-1 時間別工事用車両の走行による道路交通振動の予測結果

単位:デシベル

予測地点	予測時間帯	現況 振動レベル (現地 調査結果)	工事用車両の走行による振動レベルの増加量			工事用車両 走行時の 振動レベル
			一般交通 による 振動レベル 予測結果	将来交通 (一般交通 +工事用車両) による振動レベル 予測結果	[2] (=[2B]-[2A])	
		[1]	[2A]	[2B]	[2] (=[2B]-[2A])	[3] (=[1]+[2])
T1 (つつじ荘 前)	7~8	56	46.7	47.7	1.0	57(57.0)
	8~9	57	47.1	48.0	0.9	58(57.9)
	9~10	58	47.8	48.7	0.9	59(58.9)
	10~11	58	47.6	48.5	0.9	59(58.9)
	11~12	60	47.9	48.7	0.8	61(60.8)
	13~14	54	46.9	48.0	1.1	55(55.1)
	14~15	58	46.8	47.9	1.1	59(59.1)
	15~16	58	46.6	47.6	1.0	59(59.0)
	16~17	56	45.1	46.4	1.3	57(57.3)
	17~18	53	44.4	45.9	1.5	55(54.5)
	18~19	52	43.8	45.3	1.5	54(53.5)
T2 (江蔵地)	7~8	56	45.1	45.1	0.0	56(56.0)
	8~9	53	44.9	44.9	0.0	53(53.0)
	9~10	53	45.0	45.1	0.1	53(53.1)
	10~11	52	45.8	45.8	0.0	52(52.0)
	11~12	52	45.7	45.7	0.0	52(52.0)
	13~14	50	45.4	45.4	0.0	50(50.0)
	14~15	52	44.5	44.6	0.1	52(52.1)
	15~16	51	44.6	44.6	0.0	51(51.0)
	16~17	51	43.5	43.5	0.0	51(51.0)
	17~18	50	43.3	43.3	0.0	50(50.0)
	18~19	45	42.6	42.6	0.0	45(45.0)

資料 4-4 時間別廃棄物運搬車両の走行による道路交通振動の予測結果

時間別廃棄物運搬車両の走行による道路交通振動の予測結果は、表 4-4-1 に示すとおりである。

表 4-4-1 時間別廃棄物運搬車両の走行による道路交通振動の予測結果

単位:デシベル

予測地点	予測時間帯	現況 振動レベル (現地 調査結果)	工事用車両の走行による振動レベルの増加量			工事用車両 走行時の 振動レベル
			一般交通 による 振動レベル 予測結果	将来交通 (一般交通 +工事用車両) による振動レベル 予測結果	[2] (=[2B] - [2A])	
		[1]	[2A]	[2B]	[2] (=[2B] - [2A])	[3] (=[1] + [2])
T1 (つつじ荘 前)	7~8	56	46.7	46.7	0.0	56(56.0)
	8~9	57	47.3	47.5	0.2	57(57.2)
	9~10	58	48.2	48.6	0.4	58(58.4)
	10~11	58	48.1	48.7	0.6	59(58.6)
	11~12	60	48.3	48.7	0.4	60(60.4)
	12~13	59	47.4	47.6	0.2	59(59.2)
	13~14	54	47.8	48.7	0.9	55(54.9)
	14~15	58	47.4	48.1	0.7	59(58.7)
	15~16	58	47.6	48.5	0.9	59(58.9)
	16~17	56	45.7	46.3	0.6	57(56.6)
17~18	53	44.5	44.5	0.0	53(53.0)	
T2 (江蔵地)	7~8	56	45.1	45.1	0.0	56(56.0)
	8~9	53	44.9	45.0	0.1	53(53.1)
	9~10	53	45.0	45.1	0.1	53(53.1)
	10~11	52	45.8	46.0	0.2	52(52.2)
	11~12	52	45.7	45.8	0.1	52(52.1)
	12~13	56	45.5	45.6	0.1	56(56.1)
	13~14	50	45.4	45.6	0.2	50(50.2)
	14~15	52	44.5	44.7	0.2	52(52.2)
	15~16	51	44.6	44.9	0.3	51(51.3)
	16~17	51	43.5	43.7	0.2	51(51.2)
17~18	50	43.3	43.3	0.0	50(50.0)	
T3 (吾妻 処理場)	7~8	30	38.6	38.6	0.0	30(30.0)
	8~9	40	40.1	40.6	0.5	41(40.5)
	9~10	32	39.2	40.4	1.2	33(33.2)
	10~11	30	34.7	38.7	4.0	34(34.0)
	11~12	36	37.9	39.5	1.6	38(37.6)
	12~13	29	32.8	34.8	2.0	31(31.0)
	13~14	38	37.5	40.1	2.6	41(40.6)
	14~15	35	41.6	42.3	0.7	36(35.7)
	15~16	35	38.6	40.5	1.9	37(36.9)
	16~17	31	34.2	35.8	1.6	33(32.6)
17~18	35	34.3	34.3	0.0	35(35.0)	
T4 (新木野 団地)	7~8	43	39.9	39.9	0.0	43(43.0)
	8~9	47	40.0	40.6	0.6	48(47.6)
	9~10	42	36.8	38.8	2.0	44(44.0)
	10~11	41	41.4	42.6	1.2	42(42.2)
	11~12	40	35.1	37.7	2.6	43(42.6)
	12~13	38	38.1	38.9	0.8	39(38.8)
	13~14	36	39.3	41.5	2.2	38(38.2)
	14~15	39	31.0	36.9	5.9	45(44.9)
	15~16	37	36.8	40.1	3.3	40(40.3)
	16~17	44	40.5	41.5	1.0	45(45.0)
17~18	48	39.6	39.6	0.0	48(48.0)	



## 5 土壤関連

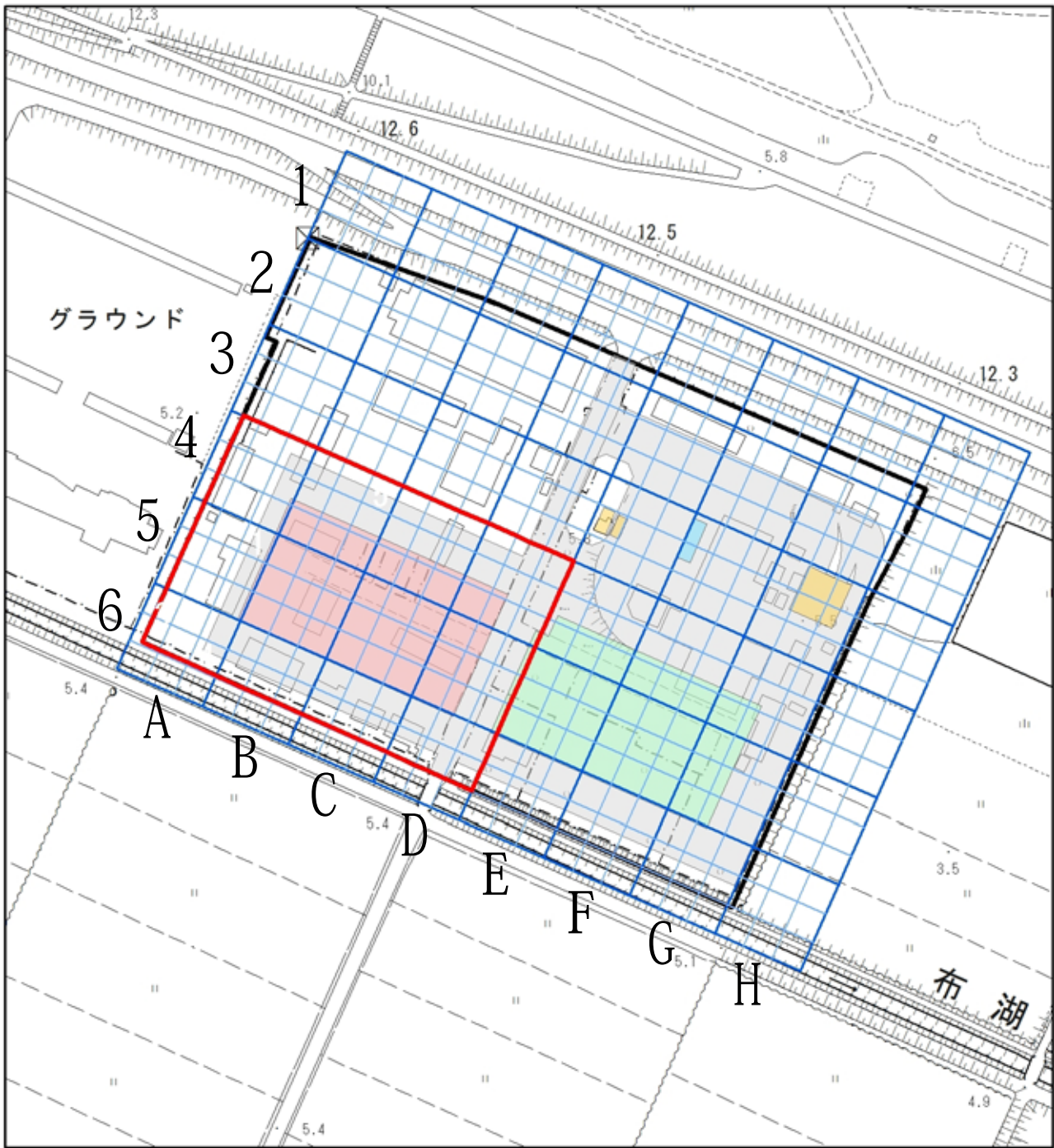


## 資料 5-1 エリア I における土壤汚染状況調査及び土壤汚染詳細調査結果

対象事業実施区域では、「新廃棄物処理施設建設に伴う地歴調査業務委託（地歴調査）報告書」（平成 29 年 8 月 中外テクノス株式会社）による地歴調査の結果、「土壤汚染が存在するおそれが比較的多いと認められる土地」が確認された。それを踏まえ、本市が新廃棄物処理施設の建設箇所を含む範囲（エリア I）において、土壤汚染状況調査及び詳細調査を実施した。

土壤汚染状況調査及び詳細調査では、地歴調査結果を参考に、対象事業実施区域の土地利用の履歴や特定有害物質の使用等の状況等の情報を改めて整理し、試料採取等の対象とすべき特定有害物質の種類の特異、土壤汚染のおそれの区分の分類を行ったうえで、単位区画、調査地点を設定した。エリア I における試料採取等対象物質は、対象地において取扱履歴のある、または、取り扱われた可能性のある特定有害物質とし、第一種特定有害物質及び第二種特定有害物質とした。なお、これらの調査は、すべて「土壤汚染対策法に基づく調査及び措置に関するガイドライン（改訂第 2 版）」（平成 24 年、環境省）に準拠して実施した。

エリア I における調査範囲・区画は図 5-1 に、土壤汚染状況調査及び詳細調査の詳細は次に示すとおりです。



凡例

□ : 対象事業実施区域

【計画建築物】

■ : 新廃棄物処理施設

■ : リサイクルセンター

■ : 計量棟

■ : ストックヤード

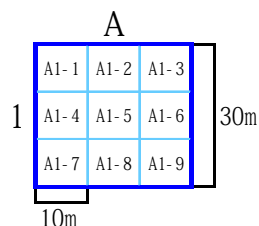
■ : 道路・駐車場

⊗ : 起点

□ : 区画(30m四方)

□ : 区画(10m四方)

■ : 調査範囲(エリアI)



1:2,000



図 5-1 土壌汚染状況調査及び  
詳細調査範囲、区画

注) 試料採取地点は区画(10m 四方)の番号で示す。ただし、同一区画に試料採取地点が複数存在する場合は番号の後に記号を付記した。

## 1. 第一種特定有害物質

### (1) 土壤汚染状況調査

第一種特定有害物質については、土壤ガス調査を行った。調査地点は図 5-1-1 に示すとおり 12 地点とした。

その結果、1 地点 (C5-5) においてテトラクロロエチレン及びトリクロロエチレンが検出された (表 5-1-1)。

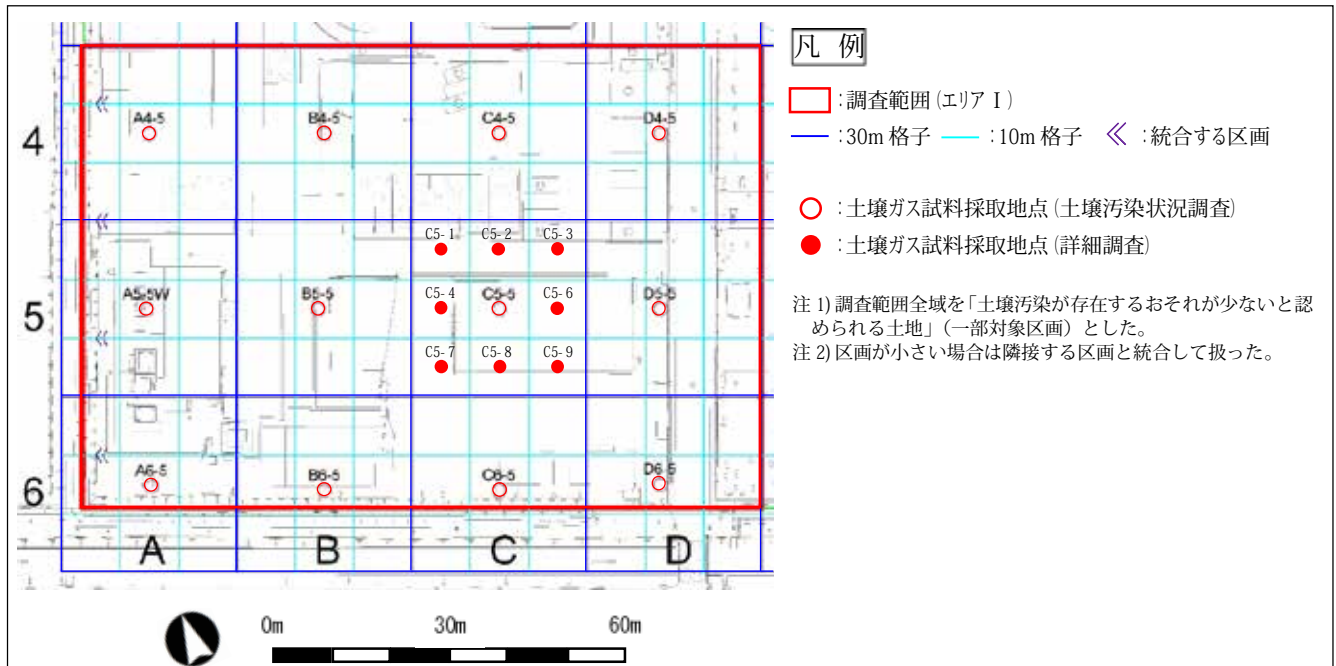


図 5-1-1 第一種特定有害物質を対象とした土壤ガス調査地点

### (2) 詳細調査

C5-5 において土壤ガス濃度が検出されたため、詳細調査として 30m 格子内の他の 8 つの単位区画 (C5-1~C5-4、C5-6~C5-9) で土壤ガス調査を行った。その結果、1 区画 (C5-6) でテトラクロロエチレンの土壤ガス濃度が検出された (表 5-1-2)。この C5-5 及び C5-6 うち、相対的に濃度の高い 1 区画 (C5-5) で深度 10m のボーリングを実施し、土壤・地下水調査を行った結果、土壤、地下水のいずれも汚染状態に関する基準に適合していた (表 5-1-3、表 5-1-4)。

以上のことから、エリア I では第一種特定有害物質による土壤・地下水汚染は確認されなかった。

表 5-1-1 土壤汚染状況調査結果（第一種特定有害物質：土壤ガス分析結果）

単位：vol ppm

分類	地点番号 (30m格子)	A4	A5	A6	B4	B5	B6	C4	C5	C6	D4	D5	D6	定量 下限値	
	項目 \ 試料採取地点	A4-5	A5-5W	A6-5	B4-5	B5-5	B6-5	C4-5	C5-5	C6-5	D4-5	D5-5	D6-5		
第一種特定有害物質	クロロエチレン	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.1	
	四塩化炭素	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.1	
	1,2-ジクロロエタン	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.1	
	1,1-ジクロロエチレン	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.1	
	シス-1,2-ジクロロエチレン	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.1	
	1,3-ジクロロプロペン	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.1	
	ジクロロメタン	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.1	
	テトラクロロエチレン	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	7.9	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.1
	1,1,1-トリクロロエタン	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.1
	1,1,2-トリクロロエタン	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.1
	トリクロロエチレン	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.4	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.1
	ベンゼン	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.05

注1) N. D. : 定量下限値未満を示す。

注2)  : 土壤ガス濃度の検出を示す。

表 5-1-2 土壤汚染詳細調査結果（第一種特定有害物質：土壤ガス分析結果）

単位：vol ppm

分類	地点番号 (30m格子)	C5	C5	C5	C5	C5	C5	C5	C5	C5	定量 下限値	
	項目 \ 試料採取地点	C5-1	C5-2	C5-3	C5-4	C5-5	C5-6	C5-7	C5-8	C5-9		
第一種特定有害物質	クロロエチレン	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.1	
	四塩化炭素	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.1	
	1,2-ジクロロエタン	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.1	
	1,1-ジクロロエチレン	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.1	
	シス-1,2-ジクロロエチレン	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.1	
	1,3-ジクロロプロペン	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.1	
	ジクロロメタン	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.1	
	テトラクロロエチレン	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	7.9	0.1	N. D.	N. D.	N. D.	0.1
	1,1,1-トリクロロエタン	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.1
	1,1,2-トリクロロエタン	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.1
	トリクロロエチレン	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.4	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.1
	ベンゼン	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.05

注1) N. D. : 定量下限値未満を示す。

注2)  : 土壤ガス濃度の検出を示す。

表 5-1-3 C5-5 における土壤汚染詳細調査結果（第一種特定有害物質：土壤溶出量試験）

単位：mg/L

試料採取地点	C5-5				
ボーリング深度	10m				
試料採取深度 \ 項目 (深度 m)	1,1-ジクロロエチレン	シス-1,2-ジクロロエチレン	テトラクロロエチレン	トリクロロエチレン	クロロエチレン
表層	N. D.	N. D.	0.0068	N. D.	N. D.
0.5	N. D.	N. D.	0.0015	N. D.	N. D.
1.0	N. D.	N. D.	0.0030	0.0003	N. D.
2.0	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.
3.0	N. D.	N. D.	0.0024	0.0005	N. D.
4.0	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.
5.0	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.
6.0	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.
7.0	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.
8.0	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.
9.0	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.
10.0	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.
定量下限値	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002
汚染状態に関する基準	0.1以下	0.04以下	0.01以下	0.03以下	0.002以下

注1) N. D. : 定量下限値未満を示す。

注2)  : 基準超過を示す。

表 5-1-4 C5-5 における土壤汚染詳細調査結果（第一種特定有害物質：地下水調査）

単位：mg/L

試料採取地点	C5-5				
項目	1,1-ジクロロエチレン	シス-1,2-ジクロロエチレン	テトラクロロエチレン	トリクロロエチレン	クロロエチレン
地下水	N. D.	0.003	N. D.	N. D.	N. D.
定量下限値	0.001	0.001	0.001	0.001	0.0002
地下水基準	0.1以下	0.04以下	0.01以下	0.03以下	0.002以下

注1) N. D. : 定量下限値未満を示す。

注2)  : 基準超過を示す。

## 2. 第二種特定有害物質

### (1) 土壌汚染状況調査

第二種特定有害物質については、土壌調査を行った。調査地点は、地歴等の状況から第二種特定有害物質により「土壌汚染が存在するおそれが比較的多いと認められる土地」と重複する10m区画について、図5-2-1～図5-2-2に示すとおり、表層・地下埋設管等及び地下埋設ピットの直下・廃棄物埋設範囲の直下に設定した。また、表層については、「土壌汚染が存在するおそれが比較的多いと認められる土地」以外の30m区画を対象に任意に選定した5つの10m区画(5つ以下の場合はすべての10m区画)に調査地点を設定し、分析は試料を混合して行った。なお、これらの調査地点の合計は重複を除き101地点となった。

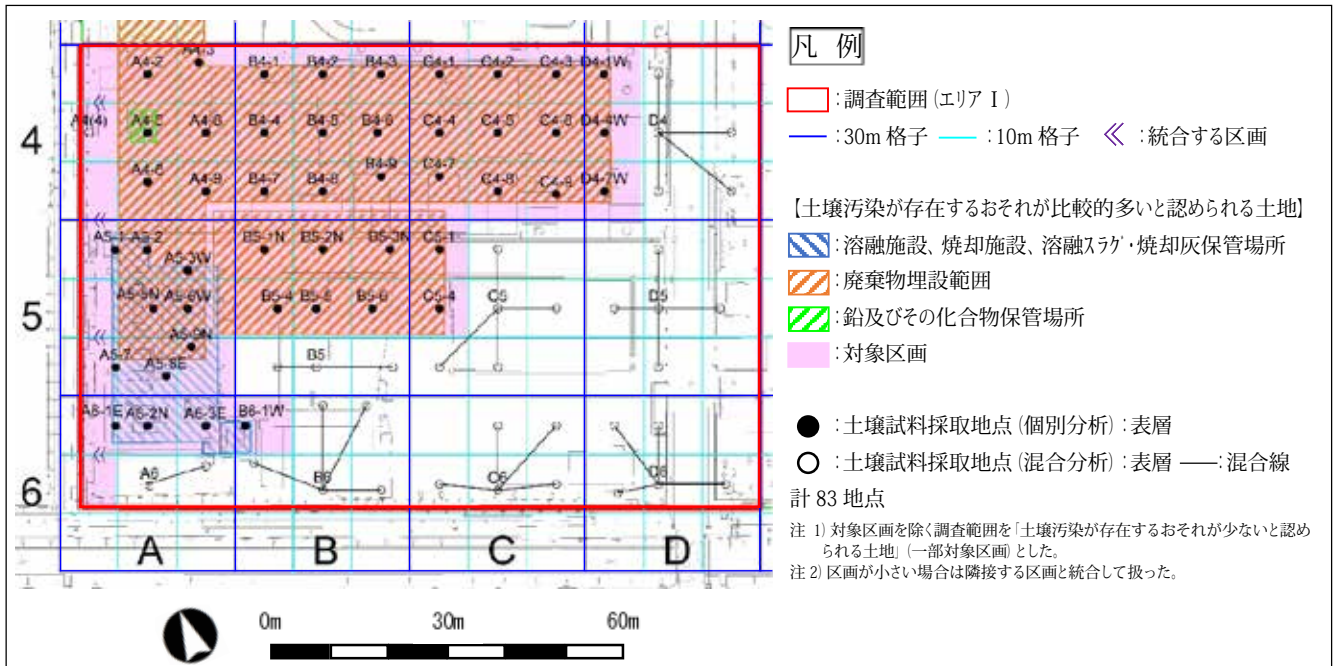


図 5-2-1 第二種特定有害物質を対象とした土壌調査地点 (表層)

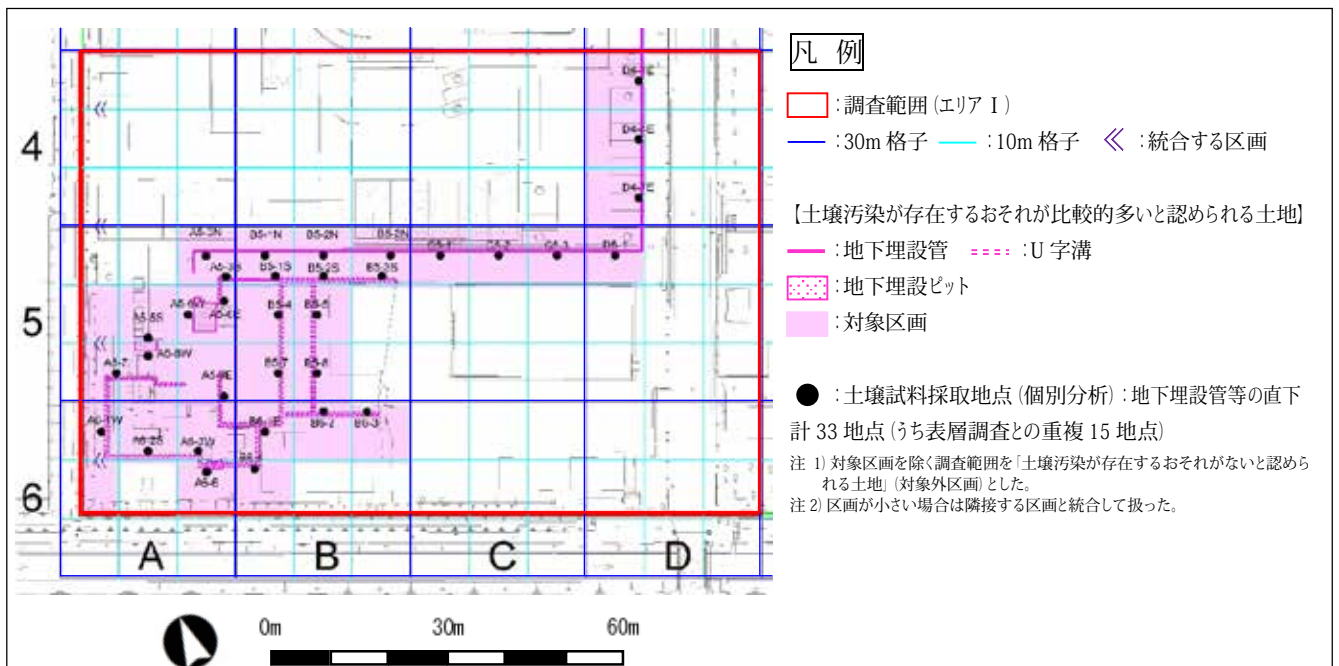


図 5-2-2 第二種特定有害物質を対象とした土壌調査地点 (地下埋設管等及び地下埋設ピットの直下)

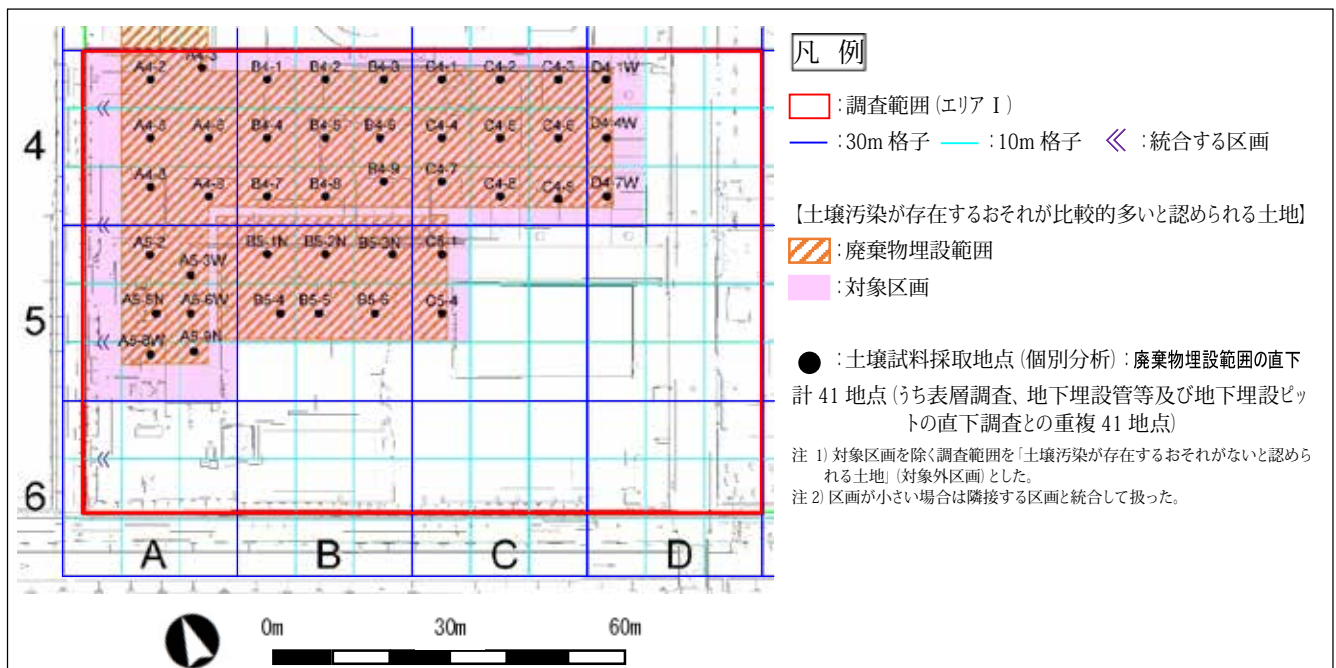


図 5-2-3 第二種特定有害物質を対象とした土壤調査地点(廃棄物埋設範囲の直下)

調査の結果、4 地点(A5-3W、A5-8W、B5-6、C4-9)で砒素及びその化合物(土壤溶出量)、1 地点(B4-8)で鉛及びその化合物(土壤溶出量)、2 地点(A6-6:3層、C4-8)で鉛及びその化合物(土壤含有量)、3 地点(A6-1E、A6-6、B4-3)でふっ素及びその化合物(土壤溶出量)の基準超過が確認され(表 5-2-1~表 5-2-3)、調査地点の重複を踏まえると合計 9 区画(A5-3、A5-8、A6-1、A6-6、B4-3、B4-8、B5-6、C4-8、C4-9)が基準超過となった。なお、A6-6 は、A6-5 及び A6-6 地点を 2 地点混合(A6)して分析した際、基準超過が確認されたため、試料を地点毎に分けて改めて分析した結果、A6-6 で基準超過が確認された(表 5-2-1(4)参照)。

## (2) 詳細調査

基準超過が確認された 9 区画を対象に、詳細調査としてボーリングを実施し、汚染の深度方向の分布状況を確認した。ボーリングは、調査地点において最大 10m として難透水層が出現するまで実施し、試料採取を行った。また、土壤汚染状況調査での基準超過深度を踏まえて、基準となる深度として 1m 毎の試料を分析し、連続する 2 深度での基準適合を確認した。さらに、汚染の深度方向の絞り込みとして、基準超過深度と基準適合深度の中間深度の分析を実施した。その結果は、表 5-2-4 に示すとおりである。

また、土壤溶出量基準の超過が確認された 8 区画において地下水調査を行った結果、基準適合が確認された(表 5-2-5)。

以上のことから、エリア I では第二種特定有害物質による土壤汚染が確認されたが、地下水汚染は確認されなかった。

なお、基準超過が確認された 9 区画と評価書における地点 No. の関係は次のとおりである。

・基準超過区画: 評価書での地点 No.

A5-3: No. 1、A5-8: No. 2、A6-1: No. 3、A6-6: No. 4、B4-3: No. 5、  
B4-8: No. 6、B5-6: No. 7、C4-8: No. 8、C4-9: No. 9

表 5-2-1(1) 表層における土壤汚染状況調査結果（第二種特定有害物質：土壤溶出量試験・土壤含有量試験）

単位：土壤溶出量試験mg/L、土壤含有量試験mg/kg

分類	地点番号（30m格子）		A4	A4	A4	A4	A4	A4	A5	A5	A5	A5	A5	A5	A5	A5	A6	A6	定量 下限値	汚染状態に 関する基準		
	項目	試料採取地点(表層)	A4-2	A4-3	A4-5	A4-6	A4-8	A4-9	A5-1	A5-2	A5-3W	A5-5N	A5-6W	A5-7	A5-8E	A5-9N	A6-1E	A6-2N			A6-3E	
第一種特定有害物質	土壤溶出量試験	カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下		
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.007	0.022	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.005	0.05以下		
		シアン化合物	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.1	検出されないこと	
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.0005	水銀が0.0005以下、かつ、アルキル水銀が検出されないこと	
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	N.D.	0.002	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下
		鉛及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下
		砒素及びその化合物	0.003	0.001	0.005	N.D.	0.001	0.003	N.D.	0.003	0.001	0.003	0.001	0.001	0.004	N.D.	0.001	N.D.	0.003	0.001	0.01以下	
	土壤含有量試験	ふっ素及びその化合物	0.35	0.32	0.42	0.26	0.33	0.16	0.59	0.66	0.33	0.35	0.10	0.57	0.47	0.20	1.1	0.52	0.53	0.08	0.8以下	
		ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.1	1以下	
		カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	N.D.	N.D.	5	150以下	
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	250以下	
		シアン化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	遊離シアンとして50以下	
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	0.03	N.D.	N.D.	0.03	N.D.	N.D.	0.02	0.02	0.03	N.D.	0.02	0.04	0.03	N.D.	0.02	15以下	
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下	
鉛及びその化合物	9	38	10	8	20	26	36	49	23	22	38	20	14	10	56	37	8	5	150以下			
砒素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下			
ふっ素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	100	4000以下			
ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	11	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	4000以下			

注1) N.D.：定量下限値未満を示す。

注2) ：基準超過を示す。

表 5-2-1(2) 表層における土壤汚染状況調査結果（第二種特定有害物質：土壤溶出量試験・土壤含有量試験）

単位：土壤溶出量試験mg/L、土壤含有量試験mg/kg

分類	地点番号（30m格子）		B4	B4	B4	B4	B4	B4	B4	B4	B5	B5	B5	B5	B5	B5	B6	定量 下限値	汚染状態に 関する基準		
	項目	試料採取地点(表層)	B4-1	B4-2	B4-3	B4-4	B4-5	B4-6	B4-7	B4-8	B4-9	B5-1N	B5-2N	B5-3N	B5-4	B5-5	B5-6			B6-1W	
第一種特定有害物質	土壤溶出量試験	カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.006	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下		
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.005	0.05以下	
		シアン化合物	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.1	検出されないこと	
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.0005	水銀が0.0005以下、かつ、アルキル水銀が検出されないこと	
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下
		鉛及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.014	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下
		砒素及びその化合物	0.003	0.003	0.006	0.010	0.006	0.003	N.D.	N.D.	0.005	0.001	0.001	0.005	0.002	0.002	0.003	N.D.	0.001	0.01以下	
	土壤含有量試験	ふっ素及びその化合物	0.29	0.54	0.87	0.56	0.38	0.33	0.20	0.25	N.D.	0.16	0.14	0.26	0.46	0.62	0.56	0.39	0.08	0.8以下	
		ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.1	1以下	
		カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下	
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	250以下	
		シアン化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	遊離シアンとして50以下	
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.03	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.03	0.02	15以下
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下	
鉛及びその化合物	5	14	29	10	7	20	8	36	11	9	20	9	13	13	11	16	5	150以下			
砒素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下			
ふっ素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	100	4000以下			
ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	4000以下			

注1) N.D.：定量下限値未満を示す。

注2) ：基準超過を示す。

表 5-2-1(3) 表層における土壤汚染状況調査結果 (第二種特定有害物質：土壤溶出量試験・土壤含有量試験)

単位：土壤溶出量試験mg/L、土壤含有量試験mg/kg

分類	地点番号 (30m格子)		C4	C4	C4	C4	C4	C4	C4	C4	C4	C5	C5	D4	D4	D4	定量 下限値	汚染状態に 関する基準	
	項目	試料採取地点(表層)	C4-1	C4-2	C4-3	C4-4	C4-5	C4-6	C4-7	C4-8	C4-9	C5-1	C5-4	D4-1W	D4-4W	D4-7W			
第一種特定有害物質	土壤溶出量試験	カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下	
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.005	0.05以下
		シアン化合物	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.1	検出されないこと
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.0005	水銀が0.0005以下、かつ、アルキル水銀が検出されないこと
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	0.001	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下
		鉛及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下
		砒素及びその化合物	0.002	0.001	0.006	N.D.	N.D.	0.005	N.D.	0.001	0.014	0.001	0.007	0.001	0.004	0.001	0.001	0.001	0.01以下
	土壤含有量試験	ふっ素及びその化合物	0.48	0.21	0.69	0.21	0.11	0.59	0.13	0.13	0.48	0.32	0.34	0.35	0.58	0.37	0.08	0.08	0.8以下
		ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.2	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.1	1以下	
		カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	250以下
		シアン化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	遊離シアンとして50以下
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.02	15以下
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下
鉛及びその化合物	47	85	12	64	43	10	13	220	15	15	66	8	12	9	5	150以下			
砒素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下		
ふっ素及びその化合物	140	230	N.D.	180	170	N.D.	N.D.	380	N.D.	N.D.	190	N.D.	N.D.	N.D.	100	100	4000以下		
ほう素及びその化合物	58	100	N.D.	82	53	N.D.	N.D.	8	130	N.D.	N.D.	38	N.D.	N.D.	N.D.	5	4000以下		

注1) N.D. : 定量下限値未満を示す。

注2)  : 基準超過を示す。

表 5-2-1(4) 表層における土壤汚染状況調査結果 (第二種特定有害物質：土壤溶出量試験・土壤含有量試験)

単位：土壤溶出量試験mg/L、土壤含有量試験mg/kg

分類	地点番号 (30m格子)		A4	A6		B5	B6	C5	C6	D4	D5	D6	定量 下限値	汚染状態に 関する基準	
	項目	試料採取地点(表層)	A4 (4)	A6 (5,6)	A6-5	A6-6	B5 (7,8,9)	B6 (2,3,4,5,6)	C5 (2,5,6,7,8)	C6 (2,3,4,5,6)	D4 (2,5,6,8,9)	D5 (2,4,5,6,8)			D6 (1,2,4,5,6)
第一種特定有害物質	土壤溶出量試験	カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	—	—	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	—	—	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.005	0.05以下
		シアン化合物	不検出	不検出	—	—	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.1	検出されないこと
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	—	—	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.0005	水銀が0.0005以下、かつ、アルキル水銀が検出されないこと
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	—	—	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下
		鉛及びその化合物	N.D.	N.D.	—	—	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下
		砒素及びその化合物	N.D.	0.002	—	—	0.003	0.001	0.001	0.002	N.D.	0.001	N.D.	0.001	0.01以下
	土壤含有量試験	ふっ素及びその化合物	0.11	0.57	—	—	0.55	0.34	0.31	0.33	0.22	0.25	0.19	0.08	0.8以下
		ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	—	—	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.1	1以下
		カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	—	—	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	—	—	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	250以下
		シアン化合物	N.D.	N.D.	—	—	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	遊離シアンとして50以下
		水銀及びその化合物	0.05	N.D.	—	—	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.03	N.D.	N.D.	0.02	15以下
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	—	—	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下
鉛及びその化合物	100	180	20	350	24	46	12	12	14	19	11	5	150以下		
砒素及びその化合物	N.D.	N.D.	—	—	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下		
ふっ素及びその化合物	N.D.	N.D.	—	—	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	100	4000以下		
ほう素及びその化合物	N.D.	5	—	—	6	5	N.D.	N.D.	N.D.	13	N.D.	5	4000以下		

注1) N.D. : 定量下限値未満を示す。

注2)  : 基準超過を示す。

表 5-2-2(1) 地下埋設管等及び地下埋設ピットの直下における土壤汚染状況調査結果（第二種特定有害物質：土壤溶出量試験・土壤含有量試験）

単位：土壤溶出量試験mg/L、土壤含有量試験mg/kg

分類	地点番号 (30m格子)		A5	A5	A5	A5	A5	A5	A5	A5	A5	A5	A5	定量 下限値	汚染状態に 関する基準	
	項目 \ 試料採取地点 (深度 m)	A5-3N (0.5~1.0m)	A5-3S (0.24~0.74m)	A5-5S (2.1~2.6m)	A5-5S (2.6~3.1m)	A5-6E (0.24~0.74m)	A5-6W (3.2~3.7m)	A5-7 (0.24~0.74m)	A5-7 (0.3~0.8m)	A5-8W (2.15~2.65m)	A5-8W (2.65~3.15m)	A5-9E (0.24~0.74m)	A5-9E (0.3~0.8m)			
第一種特定有害物質	土壤溶出量試験	カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下	
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.005	0.05以下
		シアン化合物	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.1	検出されないこと
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.0005	水銀が0.0005以下かつ、アルキル水銀が検出されないこと
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下
		鉛及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下
		砒素及びその化合物	N.D.	N.D.	0.005	0.001	0.001	N.D.	0.001	0.001	0.005	0.013	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下
	土壤含有量試験	ふっ素及びその化合物	0.27	0.30	0.57	0.24	0.60	0.27	0.72	0.75	0.52	0.53	0.57	0.57	0.08	0.8以下
		ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.1	N.D.	N.D.	0.1	1以下
		カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	5	N.D.	5	150以下
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	250以下
		シアン化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	遊離シアンとして50以下
		水銀及びその化合物	0.02	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.02	15以下
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下
鉛及びその化合物	9	9	58	7	10	13	19	23	9	27	20	65	5	150以下		
砒素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下		
ふっ素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	100	4000以下		
ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	4000以下		

注1) N.D. : 定量下限値未満を示す。  
注2)  : 基準超過を示す。

表 5-2-2(2) 地下埋設管等及び地下埋設ピットの直下における土壤汚染状況調査結果（第二種特定有害物質：土壤溶出量試験・土壤含有量試験）

単位：土壤溶出量試験mg/L、土壤含有量試験mg/kg

分類	地点番号 (30m格子)		A6	A6	A6	A6	A6	B5	B5	B5	B5	B5	B5	定量 下限値	汚染状態に 関する基準	
	項目 \ 試料採取地点 (深度 m)	A6-1W (0.3~0.8m)	A6-2S (0.35~0.85m)	A6-3W (0.4~0.9m)	A6-6 (0.4~0.9m)	A6-6 (1.0~1.5m)	B5-1N (0.6~1.1m)	B5-1S (0.35~0.85m)	B5-1S (0.5~1.0m)	B5-2N (0.7~1.2m)	B5-2S (0.3~0.8m)	B5-3N (0.8~1.3m)	B5-3S (0.2~0.7m)			
第一種特定有害物質	土壤溶出量試験	カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下	
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.005	0.05以下
		シアン化合物	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.1	検出されないこと
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.0005	水銀が0.0005以下かつ、アルキル水銀が検出されないこと
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下
		鉛及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下
		砒素及びその化合物	0.001	0.002	N.D.	0.002	0.001	0.005	0.007	0.005	0.003	0.003	0.003	0.002	0.001	0.01以下
	土壤含有量試験	ふっ素及びその化合物	0.62	0.48	0.43	0.89	0.82	N.D.	0.14	0.32	0.51	0.36	0.16	0.28	0.08	0.8以下
		ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.1	1以下
		カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	250以下
		シアン化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	遊離シアンとして50以下
		水銀及びその化合物	N.D.	0.02	0.02	0.02	0.03	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.02	N.D.	N.D.	0.02	15以下
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下
鉛及びその化合物	7	8	90	88	81	7	10	17	18	13	6	7	5	150以下		
砒素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下		
ふっ素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	100	4000以下		
ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	4000以下		

注1) N.D. : 定量下限値未満を示す。  
注2)  : 基準超過を示す。

表 5-2-2(3) 地下埋設管等及び地下埋設ピットの直下における土壤汚染状況調査結果（第二種特定有害物質：土壤溶出量試験・土壤含有量試験）

単位：土壤溶出量試験mg/L、土壤含有量試験mg/kg

分類	地点番号 (30m格子) 項目 \ 試料採取地点 (深度 m)	B5	B5	B5	B5	B6	B6	B6	B6	C5	C5	C5	D4	定量 下限値	汚染状態に 関する基準	
		B5-4 (0.35~0.85m)	B5-5 (0.35~0.85m)	B5-7 (0.35~0.85m)	B5-8 (0.35~0.85m)	B6-1E (0.4~0.9m)	B6-2 (0.35~0.85m)	B6-3 (0.4~0.9m)	B6-4 (0.4~0.9m)	C5-1 (0.9~1.4m)	C5-2 (1.0~1.5m)	C5-3 (1.1~1.6m)	D4-1E (1.5~2.0m)			
第一種特定有害物質	土壤溶出量試験	カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下	
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.005	0.05以下	
		シアン化合物	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.1	検出されないこと	
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.0005	水銀が0.0005以下、かつ、アルキル水銀が検出されないこと	
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下
		鉛及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下
		砒素及びその化合物	0.002	0.003	0.002	0.004	0.001	0.002	0.002	N.D.	0.003	0.008	0.001	0.002	0.001	0.01以下
	土壤含有量試験	ふっ素及びその化合物	0.29	0.27	0.59	0.67	0.55	0.54	0.49	0.58	0.50	0.57	0.29	0.21	0.08	0.8以下
		ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.1	1以下
		カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	250以下
		シアン化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	遊離シアンとして50以下
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.02	0.04	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.02	15以下
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下
鉛及びその化合物	14	11	12	11	17	23	15	25	11	11	9	7	5	150以下		
砒素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下		
ふっ素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	100	4000以下		
ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	4000以下		

注1) N.D. : 定量下限値未満を示す。  
注2)  : 基準超過を示す。

表 5-2-2(4) 地下埋設管等及び地下埋設ピットの直下における土壤汚染状況調査結果（第二種特定有害物質：土壤溶出量試験・土壤含有量試験）

単位：土壤溶出量試験mg/L、土壤含有量試験mg/kg

分類	地点番号 (30m格子) 項目 \ 試料採取地点 (深度 m)	D4	D4	D5	定量 下限値	汚染状態に 関する基準	
		D4-4E (1.4~1.9m)	D4-7E (1.3~1.8m)	D5-1 (1.2~1.7m)			
第一種特定有害物質	土壤溶出量試験	カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	0.005	0.05以下
		シアン化合物	不検出	不検出	不検出	0.1	検出されないこと
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	0.0005	水銀が0.0005以下、かつ、アルキル水銀が検出されないこと
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下
		鉛及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下
		砒素及びその化合物	0.006	0.003	0.003	0.001	0.01以下
	土壤含有量試験	ふっ素及びその化合物	0.63	0.59	0.37	0.08	0.8以下
		ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	0.1	1以下
		カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	5	250以下
		シアン化合物	N.D.	N.D.	N.D.	5	遊離シアンとして50以下
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	0.02	15以下
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下
鉛及びその化合物	8	6	16	5	150以下		
砒素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下		
ふっ素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	100	4000以下		
ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	5	4000以下		

注1) N.D. : 定量下限値未満を示す。  
注2)  : 基準超過を示す。

表 5-2-3(1) 廃棄物埋設範囲の直下における土壤汚染状況調査結果（第二種特定有害物質：土壤溶出量試験・土壤含有量試験）

単位：土壤溶出量試験mg/L、土壤含有量試験mg/kg

分類	地点番号 (30m格子) 項目 \ 試料採取地点 (深度 m)	A4	A4	A4	A4	A4	A4	A5	A5	A5	A5	A5	A5	定量 下限値	汚染状態に 関する基準	
		A4-2 (3.3~3.8m)	A4-3 (3.7~4.2m)	A4-5 (3.5~4.0m)	A4-6 (3.6~4.1m)	A4-8 (3.3~3.8m)	A4-9 (3.4~3.9m)	A5-2 (4.0~4.5m)	A5-3W (3.4~3.9m)	A5-5N (3.7~4.2m)	A5-6W (4.2~4.7m)	A5-8W (2.8~3.3m)	A5-9N (3.0~3.5m)			
第一種特定有害物質	土壤溶出量試験	カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下	
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.005	0.05以下	
		シアン化合物	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.1	検出されないこと	
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.0005	水銀が0.0005以下、かつ、アルキル水銀が検出されないこと	
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下	
		鉛及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下	
		砒素及びその化合物	0.001	0.004	0.006	0.002	0.002	0.003	0.001	0.022	0.010	N.D.	0.028	0.004	0.001	0.01以下
		ふっ素及びその化合物	0.14	0.18	0.25	N.D.	0.14	0.15	0.10	0.28	0.18	N.D.	0.34	0.11	0.08	0.8以下
		ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.1	1以下
	土壤含有量試験	カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	250以下
		シアン化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	遊離シアンとして50以下
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.02	15以下
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下
		鉛及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下
		砒素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下
		ふっ素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	100	4000以下
		ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	4000以下

注1) N.D. : 定量下限値未満を示す。

注2)  : 基準超過を示す。

表 5-2-3(2) 廃棄物埋設範囲の直下における土壤汚染状況調査結果（第二種特定有害物質：土壤溶出量試験・土壤含有量試験）

単位：土壤溶出量試験mg/L、土壤含有量試験mg/kg

分類	地点番号 (30m格子) 項目 \ 試料採取地点 (深度 m)	B4	B4	B4	B4	B4	B4	B4	B4	B4	B5	B5	B5	定量 下限値	汚染状態に 関する基準	
		B4-1 (3.2~3.7m)	B4-2 (3.2~3.7m)	B4-3 (3.0~3.5m)	B4-4 (3.2~3.7m)	B4-5 (2.8~3.3m)	B4-6 (3.6~4.1m)	B4-7 (4.0~4.5m)	B4-8 (3.6~4.1m)	B4-9 (3.7~4.2m)	B5-1N (2.8~3.3m)	B5-2N (3.5~4.0m)	B5-3N (3.0~3.5m)			
第二種特定有害物質	土壤溶出量試験	カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下	
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.005	0.05以下	
		シアン化合物	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.1	検出されないこと	
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.0005	水銀が0.0005以下、かつ、アルキル水銀が検出されないこと	
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下	
		鉛及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下	
		砒素及びその化合物	0.009	0.005	N.D.	0.004	N.D.	0.001	0.002	0.002	0.001	0.006	0.009	0.004	0.001	0.01以下
		ふっ素及びその化合物	0.26	0.39	0.08	0.16	0.11	0.10	0.11	0.09	0.09	0.13	0.17	0.20	0.08	0.8以下
		ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.1	1以下
	土壤含有量試験	カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	250以下
		シアン化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	遊離シアンとして50以下
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.02	15以下
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下
		鉛及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	5	5	150以下
		砒素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下
		ふっ素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	100	4000以下
		ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	4000以下

注1) N.D. : 定量下限値未満を示す。

注2)  : 基準超過を示す。

表 5-2-3(3) 廃棄物埋設範囲の直下における土壤汚染状況調査結果（第二種特定有害物質：土壤溶出量試験・土壤含有量試験）

単位：土壤溶出量試験mg/L、土壤含有量試験mg/kg

分類	地点番号（30m格子）		B5	B5	B5	C4	C4	C4	C4	C4	C4	C4	C4	定量 下限値	汚染状態に 関する基準		
	項目	試料採取地点 （深度 m）	B5-4 (3.2~3.7m)	B5-5 (3.5~4.0m)	B5-6 (3.7~4.2m)	C4-1 (3.1~3.6m)	C4-2 (2.4~2.9m)	C4-3 (2.5~3.0m)	C4-4 (3.4~3.9m)	C4-5 (4.0~4.5m)	C4-6 (3.5~4.0m)	C4-7 (3.7~4.2m)	C4-8 (4.0~4.5m)			C4-9 (3.5~4.0m)	
第一種特定有害物質	土壤溶出量試験	カドミウム及びその化合物	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.001	0.01以下		
		六価クロム化合物	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.005	0.05以下	
		シアン化合物	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.1	検出されないこと	
		水銀及びその化合物	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.0005	水銀が0.0005以下、 かつ、アルキル水銀が検 出されないこと	
		セレン及びその化合物	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.001	0.01以下	
		鉛及びその化合物	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.001	0.01以下	
		砒素及びその化合物	0.006	0.008	0.021	0.001	0.003	0.001	N. D.	0.001	0.001	0.001	N. D.	N. D.	0.001	0.01以下	
		ふっ素及びその化合物	0.18	0.15	0.24	N. D.	0.25	0.09	0.08	N. D.	0.09	0.09	N. D.	N. D.	0.08	0.08	0.8以下
		ほう素及びその化合物	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.1	1以下	
	土壤含有量試験	カドミウム及びその化合物	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	5	150以下	
		六価クロム化合物	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	5	250以下	
		シアン化合物	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	5	遊離シアンとして 50以下	
		水銀及びその化合物	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.02	15以下	
		セレン及びその化合物	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	5	150以下	
		鉛及びその化合物	N. D.	N. D.	5	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	5	150以下	
		砒素及びその化合物	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	5	150以下	
		ふっ素及びその化合物	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	100	4000以下	
		ほう素及びその化合物	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	5	4000以下	

注1) N. D. : 定量下限値未満を示す。

注2)  : 基準超過を示す。

表 5-2-3(4) 廃棄物埋設範囲の直下における土壤汚染状況調査結果（第二種特定有害物質：土壤溶出量試験・土壤含有量試験）

単位：土壤溶出量試験mg/L、土壤含有量試験mg/kg

分類	地点番号（30m格子）		C5	C5	D4	D4	D4	定量 下限値	汚染状態に 関する基準
	項目	試料採取地点 （深度 m）	C5-1 (3.5~4.0m)	C5-4 (3.6~4.1m)	D4-1W (2.8~3.3m)	D4-4W (2.6~3.1m)	D4-7W (2.6~3.1m)		
第二種特定有害物質	土壤溶出量試験	カドミウム及びその化合物	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.001	0.01以下
		六価クロム化合物	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.005	0.05以下
		シアン化合物	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.1	検出されないこと
		水銀及びその化合物	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.0005	水銀が0.0005以下、 かつ、アルキル水銀が検 出されないこと
		セレン及びその化合物	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.001	0.01以下
		鉛及びその化合物	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.001	0.01以下
		砒素及びその化合物	0.002	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.01以下
		ふっ素及びその化合物	0.14	0.11	N. D.	0.10	0.12	0.08	0.8以下
		ほう素及びその化合物	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.1	1以下
	土壤含有量試験	カドミウム及びその化合物	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	5	150以下
		六価クロム化合物	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	5	250以下
		シアン化合物	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	5	遊離シアンとして 50以下
		水銀及びその化合物	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	0.02	15以下
		セレン及びその化合物	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	5	150以下
		鉛及びその化合物	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	5	150以下
		砒素及びその化合物	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	5	150以下
		ふっ素及びその化合物	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	100	4000以下
		ほう素及びその化合物	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	5	4000以下

注1) N. D. : 定量下限値未満を示す。

注2)  : 基準超過を示す。

表 5-2-4(1) 土壤汚染詳細調査結果（第二種特定有害物質：土壤溶出量試験）

試料採取地点	A5-3W	A5-8W	A6-1E
ボーリング深度	9.0m	8.5m	7.5m
試料採取深度 \ 項目 (深度 m) (単位)	砒素及びその化合物 (mg/L)	砒素及びその化合物 (mg/L)	ふっ素及びその化合物 (mg/L)
表層	0.001	0.004	1.1
0.75	—	—	0.58
1.0	0.005	0.001	0.37
1.85~2.35	—	0.013	—
2.0	0.004	0.004	0.45
2.8	—	0.007	—
2.8~3.3	—	0.028	—
3.0	0.005	—	—
3.4	0.020	—	—
3.5	—	0.006	—
3.4~3.9	0.022	—	—
4.0	0.007	0.002	—
5.0	0.001	0.001	—
土壤汚染の範囲	3.0~4.0m	1.0~3.5m	0~0.75m
汚染状態に関する基準	0.01以下	0.01以下	0.8以下

注1) N.D. : 定量下限値未満を示す。

注2)  : 基準超過を示す。

表 5-2-4(2) 土壤汚染詳細調査結果（第二種特定有害物質：土壤溶出量試験）

試料採取地点	A6-6	B4-3	B4-8
ボーリング深度	10.0m	10.0m	10.0m
試料採取深度 \ 項目 (深度 m) (単位)	ふっ素及びその化合物 (mg/L)	ふっ素及びその化合物 (mg/L)	鉛及びその化合物 (mg/L)
表層	0.57	0.87	0.014
0.4~0.9	0.89	—	—
0.75	—	0.65	—
1.0	—	0.73	0.32
1.0~1.5	0.82	—	—
1.5	—	—	0.004
2.0	0.50	0.23	N.D.
3.0	0.41	0.14	N.D.
3.0~3.5	—	0.08	—
3.6	—	—	N.D.
3.6~4.1	—	—	N.D.
土壤汚染の範囲	0~2.0m	0~0.75m	0~1.5m
汚染状態に関する基準	0.8以下	0.8以下	0.01以下

注1) N.D. : 定量下限値未満を示す。

注2)  : 基準超過を示す。

表 5-2-4(3) 土壤汚染詳細調査結果（第二種特定有害物質：土壤溶出量試験）

試料採取地点	B5-6	C4-9
ボーリング深度	10.0m	10.0m
試料採取深度 \ 項目 (深度 m) (単位)	砒素及びその化合物 (mg/L)	砒素及びその化合物 (mg/L)
表層	0.003	0.014
0.75	—	0.003
1.0	0.011	0.002
2.0	0.024	0.008
3.0	0.024	0.002
3.5	—	0.001
3.5~4.0	—	0.001
3.7	0.004	—
3.7~4.2	0.021	—
4.5	0.003	—
5.0	0.002	—
6.0	0.004	—
土壤汚染の範囲	0.5~4.5m	0~0.75m
汚染状態に関する基準	0.01以下	0.01以下

注1) N.D. : 定量下限値未満を示す。

注2)  : 基準超過を示す。

表 5-2-4(4) 土壤汚染詳細調査結果（第二種特定有害物質：土壤含有量試験）

試料採取地点	A6-6	C4-8
ボーリング深度	10.0m	10.0m
試料採取深度 \ 項目 (深度 m) (単位)	鉛及びその化合物 (mg/kg)	鉛及びその化合物 (mg/kg)
表層	350	220
0.4~0.9	88	—
0.75	—	9
1.0	85	6
1.0~1.5	81	—
2.0	N. D.	8
3.0	—	24
4.0	—	5
4.0~4.5	—	N. D.
土壤汚染の範囲	0~2.0m	0~0.75m
汚染状態に関する基準	150以下	150以下

注1) N. D. : 定量下限値未満を示す。


注2)  : 基準超過を示す。

表 5-2-5(1) 土壤汚染詳細調査結果（第二種特定有害物質：地下水調査）

試料採取地点	A5-3W	A5-8W	A6-1E
項目 (単位)	砒素及びその化合物 (mg/L)	砒素及びその化合物 (mg/L)	ふっ素及びその化合物 (mg/L)
地下水	0.001	N. D.	0.09
定量下限値	0.001	0.001	0.08
地下水基準	0.01以下	0.01以下	0.8以下

注1) N. D. : 定量下限値未満を示す。


注2)  : 基準超過を示す。

表 5-2-5(2) 土壤汚染詳細調査結果（第二種特定有害物質：地下水調査）

試料採取地点	A6-6	B4-3	B4-8
項目 (単位)	ふっ素及びその化合物 (mg/L)	ふっ素及びその化合物 (mg/L)	鉛及びその化合物 (mg/L)
地下水	0.11	N. D.	N. D.
定量下限値	0.08	0.08	0.001
地下水基準	0.8以下	0.8以下	0.01以下

注1) N. D. : 定量下限値未満を示す。



注2)  : 基準超過を示す。

表 5-2-5(3) 土壤汚染詳細調査結果（第二種特定有害物質：地下水調査）

試料採取地点	B5-6	C4-9
項目 (単位)	砒素及びその化合物 (mg/L)	砒素及びその化合物 (mg/L)
地下水	0.001	0.001
定量下限値	0.001	0.001
地下水基準	0.01以下	0.01以下

注1) N. D. : 定量下限値未満を示す。

注2)  : 基準超過を示す。



## 6 植物関連



資料 6-1 植物確認種一覧

植物の確認種一覧は、表 6-1-1 に示すとおりである。

表 6-1-1(1) 植物確認種一覧

No.	分類名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種	備考		
				夏季	秋季	早春季	春季			植栽	逸出	
1	シダ植物	トクサ	スギナ	○	○	○	○					
2			イヌスギナ	○	○		○					
3			イヌドクサ	○	○							
4		フサシダ	カニクサ		○							
5		ミズワラビ	ヒメミズワラビ	○	○							
6		オシダ	テリハヤブソテツ	○								
7		メシダ	イヌワラビ	○	○		○					
8			シケシダ		○							
9			コウヤワラビ	○			○					
10	裸子植物	イチヨウ	イチヨウ	○	○		○		○			
11		マツ	ヒマラヤスギ	○					○			
12			アカマツ			○	○				○	
13		ヒノキ	カイヅカイブキ	○					○			
14		マキ	イヌマキ	○	○	○	○				○	
15	被子植物	クルミ	オニグルミ		○		○					
16	双子葉植物 離弁花類	ヤナギ	アカメヤナギ	○	○	○	○					
17			カワヤナギ		○		○					
18			イヌコリヤナギ				○					
19			タチヤナギ	○	○	○	○					
20		ブナ	クリ		○							
21			スダジイ	○	○						○	
22		ニレ	ムクノキ	○	○		○					
23			エノキ	○	○	○	○					
24			アキニレ	○			○			○	○	○
25			ケヤキ	○	○		○				○	
26		クワ	ヒメコウゾ	○	○							
27			カナムグラ	○	○		○					
28			マダワ		○		○			○		○
29			ヤマダワ		○		○					
30		イラクサ	トウゴクヤブマオ	○	○		○					
31			ホソバイラクサ		○		○	○				
32			イラクサ	○								
33		タデ	ミズヒキ		○							
34			ヒメツルソバ				○			○		
35	サクラタデ				○							
36	ホソバイヌタデ				○			○				
37	ヤナギタデ				○							
38	シロバナサクラタデ		○	○		○						
39	オオイヌタデ				○							
40	イヌタデ		○	○								
41	サデクサ		○	○		○	○					
42	イシミカワ		○	○		○						
43	オオケタデ		○						○		○	
44	ハナタデ				○							
45	ポントクタデ				○							
46	ママコノシリヌグイ						○					
47	ミゾソバ		○	○								
48	ミチヤナギ		○	○					○			
49				イタドリ		○		○				

表 6-1-1(2) 植物確認種一覧

No.	分類名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種	備考	
				夏季	秋季	早春季	春季			植栽	逸出
50	被子植物	タデ	スイバ		○	○	○				
51	双子葉植物		ナガバギシギシ			○	○		○		
52	離弁花類		ギシギシ		○	○					
53			エゾノギシギシ	○	○	○	○		○		
54		オシロイバナ	オシロイバナ	○	○				○	○	○
55		ザクロソウ	ザクロソウ		○						
56		ザクロソウ	クルマバザクロソウ		○				○		○
57		スベリヒユ	ハゼラン	○	○				○		○
58			スベリヒユ	○	○						
59		ツルムラサキ	アカザカズラ	○					○	○	
60		ナデシコ	ノミノツヅリ				○				
61			オランダミミナグサ		○	○	○		○		
62			ミミナグサ		○	○	○				
63			ツメクサ			○	○				
64			ノミノフスマ			○	○				
65			ウシハコベ	○	○	○					
66			コハコベ		○	○	○		○		
67			ミドリハコベ		○	○	○				
68		アカザ	シロザ	○	○		○				
69			ケアリタソウ		○				○		
70			コアカザ				○		○		
71			ゴウシュウアリタソウ	○	○				○		
72		ヒユ	ヒカゲイノコズチ		○						
73			ヒナタイノコズチ	○	○		○				
74			ツルノゲイトウ		○				○		
75			ホソアオゲイトウ	○	○				○		
76			ホナガイヌビユ	○	○				○		
77		モクレン	コブシ		○					○	
78		クスノキ	シロダモ	○	○	○	○				
79		キンボウゲ	ケキツネノボタン			○	○				
80			タガラシ	○		○	○				
81		アケビ	アケビ	○	○	○	○				
82			ミツバアケビ		○		○				
83		ツヅラフジ	アオツヅラフジ	○	○		○				
84		ドクダミ	ドクダミ	○	○		○				
85		ウマノスズクサ	ウマノスズクサ	○	○		○				
86		ツバキ	カンツバキ	○						○	
87			ヤブツバキ	○							
88			モッコク	○						○	
89		オトギリソウ	コゴメバオトギリ	○					○		
90		ケシ	ムラサキケマン		○	○	○				
91			ナガミヒナゲシ	○	○	○	○		○		○
92		アブラナ	セイヨウカラシナ	○	○	○	○		○		○
93			セイヨウアブラナ			○	○		○		○
94			コマツナ			○			○		○
95			ナズナ		○	○	○				
96			タネツケバナ	○	○	○	○				
97			ミチタネツケバナ			○	○		○		
98			マメゲンバイナズナ		○		○		○		
99			コイヌガラシ		○	○	○	○			
100			イヌガラシ	○	○	○	○				
101			スカシタゴボウ	○	○	○	○				
102			カキネガラシ			○					
103		ベンケイソウ	カネノナルキ	○						○	
104			コモチマンネングサ			○	○				
105			マルバマンネングサ			○			○		○

表 6-1-1(3) 植物確認種一覧

No.	分類名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種	備考	
				夏季	秋季	早春季	春季			植栽	逸出
106	被子植物	ベンケイソウ	メキシコマンネングサ				○		○		
107	双子葉植物		ツルマンネングサ	○					○		
108	離弁花類	トベラ	トベラ		○	○					○
109		バラ	ボケ	○						○	
110			ヘビイチゴ	○	○	○	○				
111			ヤブヘビイチゴ				○				
112			ビワ	○			○		○	○	
113			オヘビイチゴ	○	○	○	○				
114			ウメ	○						○	
115			スモモ		○					○	
116			ソメイヨシノ	○	○				○	○	
117			シャリンバイ	○	○	○			○	○	○
118			アズマイバラ	○							
119			ノイバラ	○	○	○	○				
120			ナワシロイチゴ		○	○	○				
121			ワレモコウ			○	○				
122			ユキヤナギ	○		○			○	○	○
123		マメ	クサネム	○	○						
124			イタチハギ	○	○	○	○		○		○
125			ヤブマメ	○	○		○				
126			ゲンゲ		○				○		○
127			ツルマメ	○	○		○				
128			マルバヤハズソウ				○				
129			ヤハズソウ	○	○		○				
130			メドハギ	○	○		○				
131			ネコハギ				○				
132			ミヤギノハギ	○							○
133			クズ	○	○						
134			ハリエンジュ	○			○		○	○	
135			トゲナシハリエンジュ		○		○		○	○	
136			コメツブツメクサ				○		○		
137			ムラサキツメクサ	○	○	○	○		○		
138			シロツメクサ	○	○	○	○		○		
139			ヤハズエンドウ	○	○	○	○				
140			ナヨクサフジ				○		○		
141			スズメノエンドウ			○	○				
142		カタバミ	カタバミ	○	○	○	○				
143			ムラサキカタバミ		○				○		○
144			オッタチカタバミ	○	○		○		○		
145		フウロソウ	アメリカフウロ		○	○	○		○		
146		トウダイグサ	エノキグサ	○	○						
147			オオニシキソウ	○					○		
148			ニシキソウ	○							
149			コニシキソウ	○	○				○		
150			アカメガシワ	○	○		○				
151			ヒメミカンソウ	○							
152		ウルシ	ヌルデ	○	○		○				
153		カエデ	イロハモミジ	○						○	
154		モチノキ	イヌツゲ	○		○				○	
155			クロガネモチ	○						○	
156		ニシキギ	ツルウメモドキ	○	○		○				
157			ニシキギ	○							
158			マサキ	○	○	○	○		○	○	
159			マユミ	○			○				
160			カントウマユミ		○						
161		ブドウ	ノブドウ	○	○		○				

表 6-1-1(4) 植物確認種一覧

No.	分類名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種	備考		
				夏季	秋季	早春季	春季			植栽	逸出	
162	被子植物	ブドウ	ヤブガラシ	○	○		○					
163	双子葉植物		ツタ	○	○		○					
164	離弁花類	アオイ	イチビ	○					○	○	○	
165			フヨウ	○						○	○	
166			ゼニバアオイ	○	○	○	○			○		○
167		スミレ	スミレ	○	○		○					
168		シュウカイドウ	シュウカイドウ	○					○	○		
169		ウリ	アマチャヅル		○							
170			スズメウリ	○	○							
171			アレチウリ		○					○		
172			カラスウリ	○	○							
173		ミソハギ	ホソバヒメミソハギ	○	○					○		
174			ヒメミソハギ	○								
175			シロバナサルスベリ	○	○					○	○	
176		アカバナ	ヒレタゴボウ	○	○					○		
177			チョウジタデ	○	○							
178	ウスゲチョウジタデ		○					○				
179	メマツヨイグサ		○	○	○	○			○			
180	コマツヨイグサ		○	○	○	○			○			
181	ユウゲショウ		○	○		○			○			
182	ミズキ	アオキ		○								
183		ハナミズキ	○							○		
184	ウコギ	ヤツデ				○						
185		セイヨウキツタ	○		○				○	○	○	
186		キツタ		○	○							
187	セリ	マツバゼリ	○						○			
188		ノチドメ	○	○	○	○						
189		オオチドメ		○								
190		セリ	○	○	○	○						
191		ヤブニンジン				○						
192		ヤブジラミ	○	○	○	○						
193		オヤブジラミ				○						
194		被子植物	ツツジ	オオムラサキ	○					○	○	
195	双子葉植物	サクラソウ	オカトラノオ		○							
196	合弁花類		ヌマトラノオ	○			○					
197			コナスビ		○		○					
198			カキノキ	カキノキ	○			○		○	○	
199	モクセイ	ネズミモチ		○	○	○	○		○	○	○	
200		トウネズミモチ	○	○	○	○			○	○	○	
201		イボタノキ		○	○	○						
202		キンモクセイ	○						○	○		
203	ガガイモ	ガガイモ	○	○		○						
204	アカネ	オオフタバムグラ	○	○					○			
205		ヒメヨツバムグラ				○						
206		ヤエムグラ		○	○	○						
207		フタバムグラ	○	○								
208		ヘクソカズラ	○	○		○						
209		ヒルガオ	コヒルガオ	○	○		○					
210	ヒルガオ			○		○						
211	アメリカネナシカズラ		○						○			
212	マルバルコウ		○	○					○		○	
213	アサガオ		○						○	○		
214	ムラサキ		ハナイバナ		○	○						
215		キュウリグサ	○	○	○	○						
216	クマツヅラ	クサギ				○						
217		ヤナギハナガサ	○						○			

表 6-1-1(5) 植物確認種一覧

No.	分類名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種	備考		
				夏季	秋季	早春季	春季			植栽	逸出	
218	被子植物	クマツツラ	アレチハナガサ		○				○			
219	双子葉植物	アワゴケ	アワゴケ		○							
220	合弁花類	シソ	トウバナ		○							
221			カキドオシ			○	○					
222			ホトケノザ			○	○	○				
223			ヒメオドリコソウ				○	○	○		○	
224			メハジキ		○	○						
225			マルバハッカ		○	○		○			○	○
226			ヒメジソ			○						
227			イヌコウジュ		○	○						
228			エゴマ		○						○	○
229			シソ		○	○					○	
230			ミゾコウジュ		○		○		○			
231			イヌゴマ		○	○						
232		ニガクサ			○		○					
233		ナス	ケチョウセンアサガオ	○						○	○	
234			クコ	○	○	○	○					
235			トマト	○	○							○
236			イヌホオズキ	○	○							
237			アメリカイヌホオズキ		○					○		
238			ジャガイモ			○						○
239		ゴマノハグサ	キクモ	○	○							
240			スズメノトウガラシ	○	○							
241			アメリカアゼナ	○	○					○		
242	アゼトウガラシ			○								
243	アゼナ		○									
244	ムラサキサギゴケ				○	○						
245	トキワハゼ		○	○	○							
246	タチイヌノフグリ				○	○			○			
247	ムシクサ					○						
248	オオイヌノフグリ		○	○	○	○			○			
249	カワヂシャ					○		○				
250	ノウゼンカズラ	ノウゼンカズラ	○						○	○		
251		キリ		○		○			○	○		
252	キツネノマゴ	キツネノマゴ	○									
253	ハマウツボ	ヤセウツボ				○		○				
254	オオバコ	オオバコ	○	○	○	○						
255		ヘラオオバコ		○	○	○			○			
256		タチオオバコ				○			○			
257	スイカズラ	スイカズラ		○	○	○						
258		ニワトコ	○	○	○	○						
259		ガマズミ	○			○						
260	オミナエシ	ノヂシャ				○		○				
261	キク	オオブタクサ	○	○		○		○				
262		ヒメヨモギ	○	○		○						
263		ヨモギ	○	○	○	○						
264		アメリカセンダングサ	○	○		○			○			
265		コセンダングサ	○	○					○			
266		シロバナセンダングサ		○					○			
267		タウコギ	○	○								
268		トキンソウ	○	○								
269		トネアザミ		○								
270		アメリカオニアザミ		○					○			
271		オオアレチノギク	○	○					○			
272		ハルシャギク	○		○	○			○	○		
273		コスモス			○				○	○	○	

表 6-1-1(6) 植物確認種一覧

No.	分類名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種	備考	
				夏季	秋季	早春季	春季			植栽	逸出
274	被子植物	キク	イソギク	○						○	○
275	双子葉植物		アメリカタカサブロウ	○				○			
276	合弁花類		タカサブロウ	○	○						
277			ダンドボロギク	○				○			
278			ヒメジョオン	○	○	○	○	○			
279			ヒメムカシヨモギ	○	○			○			
280			ハルジオン		○	○	○	○			
281			ハキダメギク	○	○		○	○			
282			ハハコグサ		○		○				
283			チチコグサ				○				
284			チチコグサモドキ		○	○		○			
285			ウスベニチチコグサ		○		○	○			
286			ウラジロチチコグサ	○	○	○	○	○			
287			キクイモ	○				○			○
288			キツネアザミ			○	○				
289			ブタナ	○			○	○			
290			ホソバオグルマ	○				○			
291			オオヂシバリ				○				
292			イワニガナ				○				
293			ユウガギク		○						
294			カントウヨメナ	○	○						
295			アキノノゲシ	○	○		○				
296			コオニタビラコ				○				
297			ヤブタビラコ				○				
298			フキ			○					
299			コウゾリナ		○	○	○				
300			ノボロギク	○	○	○	○	○			
301			セイトカアワダチソウ	○	○	○	○	○			
302			オニノゲシ	○	○	○	○	○			
303			ノゲシ	○	○	○	○				
304			シオザキソウ	○				○			
305			アカミタンポポ		○	○		○			
306			セイヨウタンポポ	○	○	○	○	○			
307			カントウタンポポ			○	○				
-			タンポポ属の一種		○						
308			オオオナモミ	○	○	○	○	○			
309			オニタビラコ			○	○				
310	被子植物	オモダカ	オモダカ	○	○						
311	単子葉植物	ユリ	ノビル		○	○	○				
312			ニラ	○	○	○		○	○		
313			キダチアロエ	○				○	○		
314			オリヅルラン	○				○	○		
315			ルリムスカリ			○		○			○
316			ジャノヒゲ	○	○						
317		ヒガンバナ	スノーフレーク			○		○			○
318			スイセン			○		○			○
319		ヤマノイモ	ヤマノイモ		○						
320			オニドコロ		○						
321		ミズアオイ	コナギ	○	○						
322		アヤメ	キショウブ		○	○	○	○			○
323		イグサ	クサイ				○				
324			スズメノヤリ			○	○				
325		ツユクサ	マルバツユクサ	○				○			
326			ツユクサ	○	○		○				
327			イボクサ	○	○						
328		イネ	アオカモジグサ	○			○				

表 6-1-1(7) 植物確認種一覧

No.	分類名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種	備考	
				夏季	秋季	早春季	春季			植栽	逸出
329	被子植物	イネ	ヌカボ				○				
330	単子葉植物		スズメノテッポウ			○	○				
331			メリケンカルカヤ		○	○			○		
332			ハルガヤ				○		○		
333			トダシバ	○	○	○					
334			カラスムギ				○				
335			コバンソウ				○		○		
336			イヌムギ	○	○	○	○		○		
337			スズメノチャヒキ	○			○				
338			ヒゲナガスズメノチャヒキ				○		○		
339			ジュズダマ	○		○			○		
340			ギョウギシバ	○	○						
341			メヒシバ	○	○						
342			コメヒシバ		○						
343			イヌビエ	○	○						
344			ケイヌビエ	○							
345			タイヌビエ	○							
346			オヒシバ	○	○						
347			シナダレスズメガヤ	○	○		○		○		○
348			カゼクサ	○	○	○					
349			ニワホコリ	○	○						
350			コスズメガヤ	○	○				○		
351			オニウシノケグサ		○		○		○	○	○
352			ウシノシッペイ	○	○						
353			チガヤ	○	○	○	○				
354			アゼガヤ	○	○						
355			ネズミムギ	○	○		○		○		○
356			コメガヤ				○				
357			オギ	○	○		○				
358			ススキ	○	○	○	○				
359			コチヂミザサ		○						
360			ヌカキビ		○						
361			オオクサキビ	○	○				○		
362			シマスズメノヒエ	○	○				○		○
363			キシウスズメノヒエ		○				○		○
364			アメリカスズメノヒエ	○	○				○		○
365			チカラシバ		○						
366			クサヨシ	○	○						
367		ヨシ	○	○	○	○					
368		アズマネザサ		○	○						
369		ミゾイチゴツナギ				○					
370		スズメノカタビラ		○	○	○					
371		ナガハグサ				○		○			
372		オオスズメノカタビラ				○		○			
373		ヤダケ	○					○		○	
374		ヌメリグサ		○							
375		アキノエノコログサ	○	○							
376		コツブキンエノコロ	○	○							
377		キンエノコロ	○	○							
378		エノコログサ	○	○							
379		セイバンモロコシ	○	○				○		○	
380		ヒメモロコシ		○				○		○	
381		ナギナタガヤ	○					○			
382		マコモ	○	○							
383		シバ		○	○	○					
384		ヤシ	シュロ	○	○	○		○		○	

表 6-1-1(8) 植物確認種一覧

No.	分類名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種	備考	
				夏季	秋季	早春季	春季			植栽	逸出
385	被子植物	サトイモ	セキショウ				○				
386	単子葉植物		カラスビシャク	○	○		○				
387		ウキクサ	アオウキクサ	○							
388			ウキクサ	○	○						
389		ガマ	ヒメガマ	○	○		○				
390		カヤツリグサ	アメリカミコシガヤ	○					○		
391			アオスゲ				○				
392			メアオスゲ				○				
393			アゼナルコ				○				
394			カサスゲ				○				
395			ウマスゲ				○	○			
396			ヤガミスゲ		○		○	○			
397			ヤワラスゲ				○				
-			スゲ属の一種		○						
398			ヒメクグ		○						
399			タマガヤツリ		○						
400			ホソミキンガヤツリ	○	○				○		
401			メリケンガヤツリ	○					○		
402			ヒメムツオレガヤツリ	○					○		
403			ヒナガヤツリ	○	○						
404			コゴメガヤツリ	○	○						
405			カヤツリグサ	○	○						
406			ハマスゲ	○	○						
407			マツバイ	○	○						
408			クログワイ	○	○						
409			ヒメヒラテンツキ		○						
410			ヒデリコ	○	○						
411			イヌホタルイ	○	○						
412		ラン	ネジバナ				○				
計		90科	412種	245種	270種	118種	203種	11種	145種	48種	47種

注) 分類、配列等は原則として「自然環境保全基礎調査 植物目録 1987」(昭和 63 年、環境庁)に準拠した。

## 資料 6-2 植生調査票

植生調査票は、表 6-2-1 に示すとおりである。

表 6-2-1(1) 植生調査票

No.	1 凡例名(群落名) ヌルデ群落				図幅	上右			
調査地	千葉県我孫子市					1:5万 下左			
(地形)	山頂:尾根(斜傾:上・中・下・凸・凹・谷・平地・その他( ))				(海拔)	-			
(土壌)	沼沢・沖積・高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・その他( )				(方位)	SSW			
(風当)	強(中)弱				(日当)	陽(中陰)陰			
(土湿)	乾(適)湿・過湿				(面積)	5m×10m			
					(出現種数)	28			
(階層)(優占種)	(高さm)	(植被率%)	(胸高直径(cm))	(備考)					
I ヌルデ	5	85	12	放棄耕作地に成立					
II									
III ヌルデ	2.5	10							
IV ヤブジラミ	1	85							
*Iは高木層、IIは亜高木層、IIIは低木層、IVは草本層を示す。									
2017/10/21 秋季 10:30-10:50 天候 雨 調査者:白銀秀明									
	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.
1	I	5・5	ヌルデ	III	1・1	ヌルデ		3・3	ヤブジラミ
2		2・2	カナムグラ		1・1	セイタカアワダチソウ		2・2	セイタカアワダチソウ
3		1・1	ミツバアケビ		1・1	シュロ		2・2	スイバ
4		1・1	ヤブガラシ		1・1	ネズミモチ		1・1	カントウマユミ
5					1・1	ノイバラ		1・1	ヤブマメ
6					1・1	マサキ		1・1	スイカズラ
7								1・1	ヨモギ
8								1・1	ノイバラ
9								1・1	ヒメジョオン
10								1・1	ネズミモチ
11								+	ヒカゲイノコズチ
12								+	ススキ
13								+	ウシハコベ
14								+	ヤマグワ
15								+	キツタ
16								+	アマチャヅル
17								+	マサキ
18								+	ツタ
19								+	ムクノキ
20								+	ミズヒキ
21								+	ヘクソカズラ
22								+	シロダモ
23								+	ムラサキケマン
24								+	ヌルデ
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									

表 6-2-1(2) 植生調査票

No.	2	凡例名(群落名)	チガヤーススキ群落(ススキ優占)	図幅	上右
調査地	千葉県我孫子市			1:5万	下左
(地形)	山頂:尾根:斜面:上・中・下・凸・凹・谷・平地・ <del>その他(土手斜面)</del>			(海拔)	-
(土壌)	ポド性・褐森・赤・黄・黄褐森・アト・ゲライ・疑ゲライ			(方位)	SW
	沼沢・ <del>沖積</del> ・高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・その他( )			(傾斜)	40°
(風当)	強	中	弱	(日当)	<del>陽</del> 中陰・陰
(土湿)	乾	<del>適</del>	湿・過湿	(面積)	1.5m×1.5m
				(出現種数)	8

(階層)(優占種)	(高さm)	(植被率%)	(胸高直径 cm)	(備考)
I				
II				
III				
IV	ススキ	0.7	85	

\*Iは高木層、IIは亜高木層、IIIは低木層、IVは草本層を示す。

2017/10/21 秋季 09:00-09:10 天候 雨 調査者:宮崎卓

	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.
1	IV	4・3	ススキ						
2		1・1	ウマノスズクサ						
3		2・2	セイタカアワダチソウ						
4		1・1	エゾノギシギシ						
5		+・2	ヒメオドリコソウ						
6		1・1	セイヨウカラシナ						
7		+	ヤブガラシ						
8		+	ヤハズエンドウ						
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									

表 6-2-1(3) 植生調査票

No.	3	凡例名(群落名)	路傍・空地雑草群落 (セイタカアワダチソウ等高茎草本優占)	図幅	上右
調査地	千葉県我孫子市			1:5万	下左
(地形)	山頂:尾根:斜面:上・中・下・凸・凹・谷	(平地・その他( ))		(海拔)	-
(土壌)	ボド性・褐森・赤・黄・黄褐森・アト・グライ・疑グライ			(方位)	-
	沼沢・中積・高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・その他( )			(傾斜)	-
(風当)	強・中・弱	(日当)	陽・中陰・陰	(面積)	5m×5m
(土湿)	乾・適・過湿			(出現種数)	8
(階層)(優占種)	(高さm)	(植被率%)	(胸高直径(cm))	(備考)	
I				放棄耕作地に成立	
II					
III					
IV	セイタカアワダチソウ	2.5	100		

\*Iは高木層、IIは亜高木層、IIIは低木層、IVは草本層を示す。

2017/10/21 秋季 11:00-11:10 天候 雨 調査者:白銀秀明

	I			II			III			IV		
	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.
1	IV	5・5	セイタカアワダチソウ									
2		2・2	ヤブジラミ									
3		1・1	ヤブマメ									
4		1・1	ウシハコベ									
5		1・1	ノイバラ									
6		+・1	オギ									
7		+	ヤブガラシ									
8		+	イシミカワ									
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
26												
27												
28												
29												
30												
31												
32												
33												
34												
35												
36												
37												
38												
39												
40												

表 6-2-1(4) 植生調査票

No.	4	凡例名(群落名)	チガヤーススキ群落(チガヤ優占)	図幅	上右
調査地	千葉県我孫子市			1:5万	下左
(地形)	山頂:尾根:斜面:上・中・下・凸・凹・谷・平地	◯	◯	(海拔)	-
(土壌)	ボド性・褐森・赤・黄・黄褐森・アト・グライ・疑グライ			(方位)	NE
	沼沢・◯	◯	◯	(傾斜)	15°
(風当)	強・中・弱			(面積)	1m×1m
(土湿)	乾・◯	◯	◯	(出現種数)	11

(階層)(優占種)	(高さm)	(植被率%)	(胸高直径(cm))	(備考)
I				
II				
III				
IV	チガヤ	0.2	80	

\*Iは高木層、IIは亜高木層、IIIは低木層、IVは草本層を示す。

2017/10/21 秋季 09:20-09:30 天候 雨 調査者:宮崎卓

	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.
1	IV	4・5	チガヤ						
2		2・2	シロツメクサ						
3		1・2	アメリカスズメノヒエ						
4		1・2	キンエノコロ						
5		1・1	チカラシバ						
6		+・2	ヤハズソウ						
7		+・2	セイタカアワダチソウ						
8		+	ヒメクゲ						
9		+	ヌカキビ						
10		+	メリケンカルガヤ						
11		+	ヤハズエンドウ						
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									

表 6-2-1(5) 植生調査票

No.	5	凡例名(群落名)	ムクノキ-エノキ群落(代償植生)	図幅	上右
調査地	千葉県我孫子市			1:5万	下左
(地形)	山頂:尾根:斜面:上・中・下・凸・凹・谷(平地)			(海拔)	-
(土壌)	ポド性・褐森・赤・黄・黄褐森・アト・ゲライ・疑ゲライ			(方位)	-
	沼沢・沖積・高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・その他( )			(傾斜)	-
(風当)	強(中)弱	(日当)陽(中陰)陰		(面積)	10m×20m
(土湿)	乾(適)湿・過湿			(出現種数)	26

(階層)(優占種)	(高さm)	(植被率%)	(胸高直径(cm))	(備考)
I ムクノキ	10	85	25	放棄耕作地に成立
II ムクノキ	5	15		
III ノイバラ	3	30		
IV セイタカアワダチソウ	1.2	95		

\*Iは高木層、IIは亜高木層、IIIは低木層、IVは草本層を示す。

2017/10/21 秋季 11:30-11:50 天候 雨 調査者:白銀秀明

	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.
1	I	4・3	ムクノキ	III	2・2	ムクノキ	IV	4・4	セイタカアワダチソウ
2		2・2	エノキ		1・1	イボタノキ		2・2	カナムグラ
3		2・2	ヤマグワ		1・1	ノイバラ		2・2	オギ
4		1・1	スモモ		1・1	セイタカアワダチソウ		2・2	ヘクソカズラ
5		1・1	ニワトコ		1・1	トウネズミモチ		2・2	ノイバラ
6					1・1	エノキ		2・2	ヤブジラミ
7					1・1	ヤマグワ		1・1	ヤブマメ
8					+・2	ネズミモチ		1・1	コチヂミザサ
9					+	ツルウメモドキ		1・1	ヒカゲイノコズチ
10					+	ニワトコ		1・1	オギ
11	II	2・2	ムクノキ		+	シロダモ		+	エノキ
12		1・1	ヒメコウゾ					+	キツタ
13		1・1	ヤマグワ					+	スイバ
14								+	エゾノギシギシ
15								+	イヌタデ
16								+	シャリンバイ
17								+	コブシ
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									

表 6-2-1(6) 植生調査票

No.	6	凡例名(群落名)	路傍・空地雑草群落 (セイタカアワダチソウ等高茎草本優占)	図幅	上右
調査地	千葉県我孫子市			1:5万	下左
(地形)	山頂:尾根:斜面:上・中・下・凸・凹・谷・平地(○) その他( )			(海拔)	-
(土壌)	ボド性・褐森・赤・黄・黄褐森・アト・グライ・疑グライ			(方位)	-
	沼沢・中積(○)・高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・その他( )			(傾斜)	-
(風当)	強・中(○)・弱	(日当)	日(○)・陽・中陰・陰	(面積)	1.5m×1.5m
(土湿)	乾・適(○)・湿・過湿			(出現種数)	5

(階層)(優占種)	(高さm)	(植被率%)	(胸高直径 cm)	(備考)
I				河原の平坦地
II				
III				
IV	セイタカアワダチソウ	1	85	

\*Iは高木層、IIは亜高木層、IIIは低木層、IVは草本層を示す。

2017/10/21 秋季 10:20-10:30 天候 雨 調査者:宮崎卓

	2017/10/21			2017/10/21			2017/10/21		
	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.
1	IV	5・5	セイタカアワダチソウ						
2		2・2	メドハギ						
3		+・2	チガヤ						
4		+	オギ						
5		+	ギョウギシバ						
6		+	スゲ属の一種						
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									

表 6-2-1(7) 植生調査票

No.	7	凡例名(群落名)	ムクノキ-エノキ群落(代償植生)	図幅	上右
調査地	千葉県我孫子市			1:5万	下左
(地形)	山頂:尾根:斜面:上・中・下・凸・凹・谷(平地)			(海拔)	-
(土壌)	ポ下性・褐森・赤・黄・黄褐森・アト・ゲライ・疑ゲライ			(方位)	-
	沼沢・ <u>沖積</u> ・高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・その他( )			(傾斜)	-
(風当)	強・ <u>中</u> ・弱	(日当)	陽・ <u>中陰</u> ・陰	(面積)	5m×15m
(土湿)	乾・ <u>適</u> ・湿・過湿			(出現種数)	23

(階層)(優占種)	(高さm)	(植被率%)	(胸高直径(cm))	(備考)
I エノキ	10	70	15	放棄耕作地に成立
II ヤマグワ	6	10		
III ネズミモチ	3	50		
IV セイタカアワダチソウ	1.5	30		

\*Iは高木層、IIは亜高木層、IIIは低木層、IVは草本層を示す。

2017/10/21 秋季 12:15-12:30 天候 雨 調査者:白銀秀明

	I			III			IV		
	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.
1	I	3・3	エノキ	III	3・3	ネズミモチ	IV	2・2	セイタカアワダチソウ
2		2・2	ムクノキ		2・2	ヤマグワ		1・1	ヒカゲイノコズチ
3		2・2	ヤマグワ		2・2	エノキ		1・1	ネズミモチ
4		1・1	ツタ		2・2	セイタカアワダチソウ		1・1	スイカズラ
5					2・1	ヤブガラシ		1・1	ヤブマメ
6					1・1	ツルウメモドキ		1・1	アカメガシワ
7					1・1	イボタノキ		1・1	ヤブジラミ
8					1・1	シュロ		+・2	スイバ
9					1・1	マサキ		+	シロダモ
10					1・1	ムクノキ		+	ヘクソカズラ
11	II	2・2	ヤマグワ		1・1	ノイバラ		+	アケビ
12		1・1	アカメガシワ		1・1	アカメガシワ		+	ムクノキ
13					1・1	ミツバアケビ		+	ヤマノイモ
14					1・1	スイカズラ			
15					+	キツタ			
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									

表 6-2-1(8) 植生調査票

No.	8	凡例名(群落名)	オギ群集	図幅	上右
調査地	千葉県我孫子市			1:5万	下左
(地形)	山頂:尾根:斜面:上・中・下・凸・凹・谷・平地・その他( )			(海拔)	-
(土壌)	ボド性・褐森・赤・黄・黄褐森・アト・グライ・疑グライ			(方位)	-
	沼沢・中積・高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・その他( )			(傾斜)	-
(風当)	強・中・弱	(日当)	陽・中陰・陰	(面積)	2m×2m
(土湿)	乾・適・過湿			(出現種数)	4

(階層)	(優占種)	(高さm)	(植被率%)	(胸高直径 (cm))	(備考)
I					
II					
III					
IV	オギ	2	85		

\*Iは高木層、IIは亜高木層、IIIは低木層、IVは草本層を示す。

2017/10/21 秋季 11:00-11:15 天候 雨 調査者:宮崎卓

	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.
1	IV	5・5	オギ						
2		1・2	チガヤ						
3		+	ヤハズエンドウ						
4		+	セイタカアワダチソウ						
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									

表 6-2-1(9) 植生調査票

No.	9	凡例名(群落名)	オギ群集	図幅	上右
調査地	千葉県我孫子市			1:5万	下左
(地形)	山頂:尾根:斜面:上・中・下・凸・凹・谷(平地・その他( ))			(海拔)	-
(土壌)	ポド性・褐森・赤・黄・黄褐森・アト・グライ・疑グライ			(方位)	-
	沼沢・中積・高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・その他( )			(傾斜)	-
(風当)	強・中・弱	(日当)	陽・中陰・陰	(面積)	3m×3m
(土湿)	乾・適・過湿			(出現種数)	6

(階層)(優占種)	(高さm)	(植被率%)	(胸高直径(cm))	(備考)
I				放棄耕作地に成立
II				
III				
IV	オギ	2.5	100	

\*Iは高木層、IIは亜高木層、IIIは低木層、IVは草本層を示す。

2017/10/21 秋季 12:45-12:55 天候 雨 調査者:白銀秀明

	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.
1	IV	5・5	オギ						
2		2・2	カナムグラ						
3		1・1	ヘクソカズラ						
4		1・1	ヤブガラシ						
5		1・1	セイタカアワダチソウ						
6		1・1	ヨシ						
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									

表 6-2-1(10) 植生調査票

No.	10	凡例名(群落名)	路傍・空地雑草群落(メヒシバ等低茎草本優占)	図幅	上右				
調査地	千葉県我孫子市			1:5万	下左				
(地形)	山頂:尾根:斜面:上・中・下・凸・凹・谷・平地・その他( )	(海拔)	-						
(土壌)	ボド性・褐森・赤・黄・黄褐森・アト・グライ・疑グライ	(方位)	-						
	沼沢・中積・高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・その他( )	(傾斜)	-						
(風当)	強・中・弱	(日当)	陽・中陰・陰	(面積)	1m×1m				
(土湿)	乾・適・過湿	(出現種数)	9						
(階層)(優占種)	(高さm)	(植被率%)	(胸高直径(cm))	(備考)					
I									
II									
III									
IV	メヒシバ	0.1	75						
*Iは高木層、IIは亜高木層、IIIは低木層、IVは草本層を示す。									
2017/10/21 秋季 11:20-11:30 天候 雨 調査者:宮崎卓									
	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.
1	IV	4・4	メヒシバ						
2		1・2	ヒメジョオン						
3		1・2	トウバナ						
4		+・2	オオイヌノフグリ						
5		+・2	シロツメクサ						
6		+	コハコベ						
7		+	スゲ属の一種						
8		+	ヤブジラミ						
9		+	ヤハズエンドウ						
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									

表 6-2-1(11) 植生調査票

No.	11	凡例名 (群落名)	路傍・空地雑草群落 (メヒシバ等低茎草本優占)		図幅	上右			
調査地	千葉県我孫子市				1:5万	下左			
(地形)	山頂:尾根:斜面:上・中・下・凸・凹・谷・平地(○)その他( )			(海拔)	-				
(土壌)	ポド性・褐森・赤・黄・黄褐森・アト・ゲライ・疑ゲライ			(方位)	-				
	沼沢・沖積(○)・高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・その他( )			(傾斜)	-				
(風当)	強	中(○)	弱	(日当)	陽(○)	中陰	陰		
(土湿)	乾	適(○)	湿	過湿	(面積)	1m×1m			
					(出現種数)	8			
(階層) (優占種)	(高さm)	(植被率%)	(胸高直径 (cm))	(備考)					
I									
II									
III									
IV	ギョウギシバ	0.1	65						
*Iは高木層、IIは亜高木層、IIIは低木層、IVは草本層を示す。									
2017/10/21 秋季 11:40-11:55 天候 雨 調査者:宮崎卓									
	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.
1	IV	3・3	ギョウギシバ						
2		3・3	メヒシバ						
3		1・2	オオイヌノフグリ						
4		1・2	シロツメクサ						
5		1・2	スゲ属の一種						
6		+・2	ヒメオドリコソウ						
7		+・2	ノチドメ						
8		+	オオバコ						
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									

表 6-2-1(12) 植生調査票

No.	12	凡例名 (群落名)	路傍・空地雑草群落 (メヒシバ等低葎草本優占)	図幅	上右	
調査地	千葉県我孫子市			1:5万	下左	
(地形)	山頂:尾根:斜面:上・中・下・凸・凹・谷・平地(○) その他( )			(海拔)	-	
(土壌)	ポド性・褐森・赤・黄・黄褐森・アト・ゲライ・疑ゲライ			(方位)	-	
	沼沢・沖積(○)・高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・その他( )			(傾斜)	-	
(風当)	強(○)・中(○)・弱	(日当)		陽(○)・中陰・陰	(面積)	2m×2m
(土湿)	乾(○)・適(○)・湿・過湿			(出現種数)	13	

(階層) (優占種) (高さm) (植被率%) (胸高直径 (cm)) (備考)

I

II

III

IV メヒシバ 0.5 85

\*Iは高木層、IIは亜高木層、IIIは低木層、IVは草本層を示す。

2017/10/21 秋季 13:35-13:45 天候 雨 調査者:白銀秀明

	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.
1	IV	5・4	メヒシバ						
2		1・1	ヨシ						
3		1・1	ヨモギ						
4		1・1	ノゲシ						
5		1・1	スイバ						
6		+	ヤマグワ						
7		+	アキノエノコログサ						
8		+	シロノセンダングサ						
9		+	ヒメジョオン						
10		+	エノキグサ						
11		+	ヤハズエンドウ						
12		+	セイトカアワダチソウ						
13		+	セイヨウカラシナ						
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									

表 6-2-1(13) 植生調査票

No.	13	凡例名(群落名)	ミゾソバ・ヨシ群落	図幅	上右
調査地	千葉県我孫子市			1:5万	下左
(地形)	山頂:尾根:斜面:上・中・下・凸・凹・谷・平地・その他( )			(海拔)	-
(土壌)	ポド性・褐森・赤・黄・黄褐森・アト・ゲライ・疑ゲライ			(方位)	-
	沼沢・沖積・高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・その他(シルト)			(傾斜)	-
(風当)	強	中	弱	(日当)	陽 中陰・陰
(土湿)	乾	適	湿	(面積)	2.5m×2.5m
				(出現種数)	9
(階層)(優占種)	(高さm)	(植被率%)	(胸高直径 cm)	(備考)	
I				植生の一部は抽水、水際	
II					
III					
IV	ヨシ	2	5		
V	マコモ	1.2	75		

\*Iは高木層、IIは亜高木層、IIIは低木層、IVは草本第1層を示す。Vは草本第2層を示す。

2017/10/21 秋季 12:20-12:35 天候 雨 調査者:宮崎卓

	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.
1	IV	1・2	ヨシ						
2		1・1	マコモ						
3									
4									
5									
6	V	4・4	マコモ						
7		2・3	ヨシ						
8		1・1	ミゾソバ						
9		1・1	オギ						
10		+・2	タネツケバナ						
11		+・2	アワゴケ						
12		+	クサヨシ						
13		+	ヤブジラミ						
14		+	イシミカワ						
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									

表 6-2-1(14) 植生調査票

No.	14	凡例名(群落名)	ヤナギ高木群落	図幅	上右
調査地	千葉県我孫子市			1:5万	下左
(地形)	山頂:尾根:斜面:上(中)下:凸(凹)谷・平地			(海拔)	-
(土壌)	ポド性・褐森・赤・黄・黄褐森・アド・ゲライ・疑ゲライ			(方位)	NNE
	沼沢・沖積・高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・その他( )			(傾斜)	5°
(風当)	強(中)弱			(面積)	7m×10m
(土湿)	乾(適)湿・過湿			(出現種数)	16

(階層)(優占種)	(高さm)	(植被率%)	(胸高直径 cm)	(備考)
I				GPS022
II アカメヤナギ	6	80	25	ワンドの縁
III ノイバラ	3	25		
IV クサヨシ	1.2	40		

\*Iは高木層、IIは亜高木層、IIIは低木層、IVは草本層を示す。

2017/10/21 秋季 13:10-13:20 天候 雨 調査者:宮崎卓

	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.
1	II	5・5	アカメヤナギ	III	2・2	ヤマゲワ	IV	3・4	クサヨシ
2		+	ヤブガラシ		2・2	ノイバラ		1・2	スゲ属の一種
3		+	ヘクソカズラ		1・1	エノキ		+	セイトカアワダチソウ
4					+	カナムグラ		+	カナムグラ
5					+	ヘクソカズラ		+	イヌタデ
6								+	ヘクソカズラ
7								+	シケシダ
8								+	ヒカゲイノコズチ
9								+	ヘビイチゴ
10								+	ノブドウ
11								+	イボタノキ
12								+	キシヨウブ
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									

表 6-2-1(15) 植生調査票

No.	15	凡例名(群落名)	ミゾソバ・ヨシ群落	図幅	上右	
調査地	千葉県我孫子市			1:5万	下左	
(地形)	山頂:尾根:斜面:上・中・下・凸・凹・谷・平地(○) その他( )			(海拔)	-	
(土壌)	ポド性・褐森・赤・黄・黄褐森・アト・ケライ・疑ケライ			(方位)	-	
	沼沢・沖積・高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・その他( )			(傾斜)	-	
(風当)	強(○) 中(○) 弱	(日当)		陽(○) 中陰(○) 陰	(面積)	1m×5m
(土湿)	乾・適・湿・過湿(○)			(出現種数)	8	

(階層)(優占種)	(高さm)	(植被率%)	(胸高直径 cm)	(備考)
I				用水路内
II				
III				
IV	ヨシ	2.3	90	

\*Iは高木層、IIは亜高木層、IIIは低木層、IVは草本層を示す。

2017/10/21 秋季 14:20-14:30 天候 雨 調査者:白銀秀明

	2017/10/21			2017/10/21			2017/10/21		
	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.
1	IV	5・5	ヨシ						
2		1・1	ミゾソバ						
3		+	タネツケバナ						
4		+	ノボロギク						
5		+	ノゲシ						
6		+	セイトカアワダチソウ						
7		+	タカサブロウ						
8		+	タンポポ属の一種						
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									

表 6-2-1(16) 植生調査票

No.	16	凡例名(群落名)	ヤナギ高木群落	図幅	上右
調査地	千葉県我孫子市			1:5万	下左
(地形)	山頂:尾根:斜面:上・中・下・凸・凹・谷・平地			(海拔)	-
(土壌)	ポド性・褐森・赤・黄・黄褐森・アト・ゲラ・疑ゲラ			(方位)	-
	沼沢・沖積・高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・その他( )			(傾斜)	-
(風当)	強	中	弱	(日当)	陽・中陰・陰
(土湿)	乾	適	湿・過湿	(面積)	5m×10m
				(出現種数)	24

(階層)(優占種)	(高さm)	(植被率%)	(胸高直径(cm))	(備考)
I				
II カワヤナギ	6	50	25	
III ノイバラ	2.5	40		
IV シロバナサクラタデ	1.2	80		

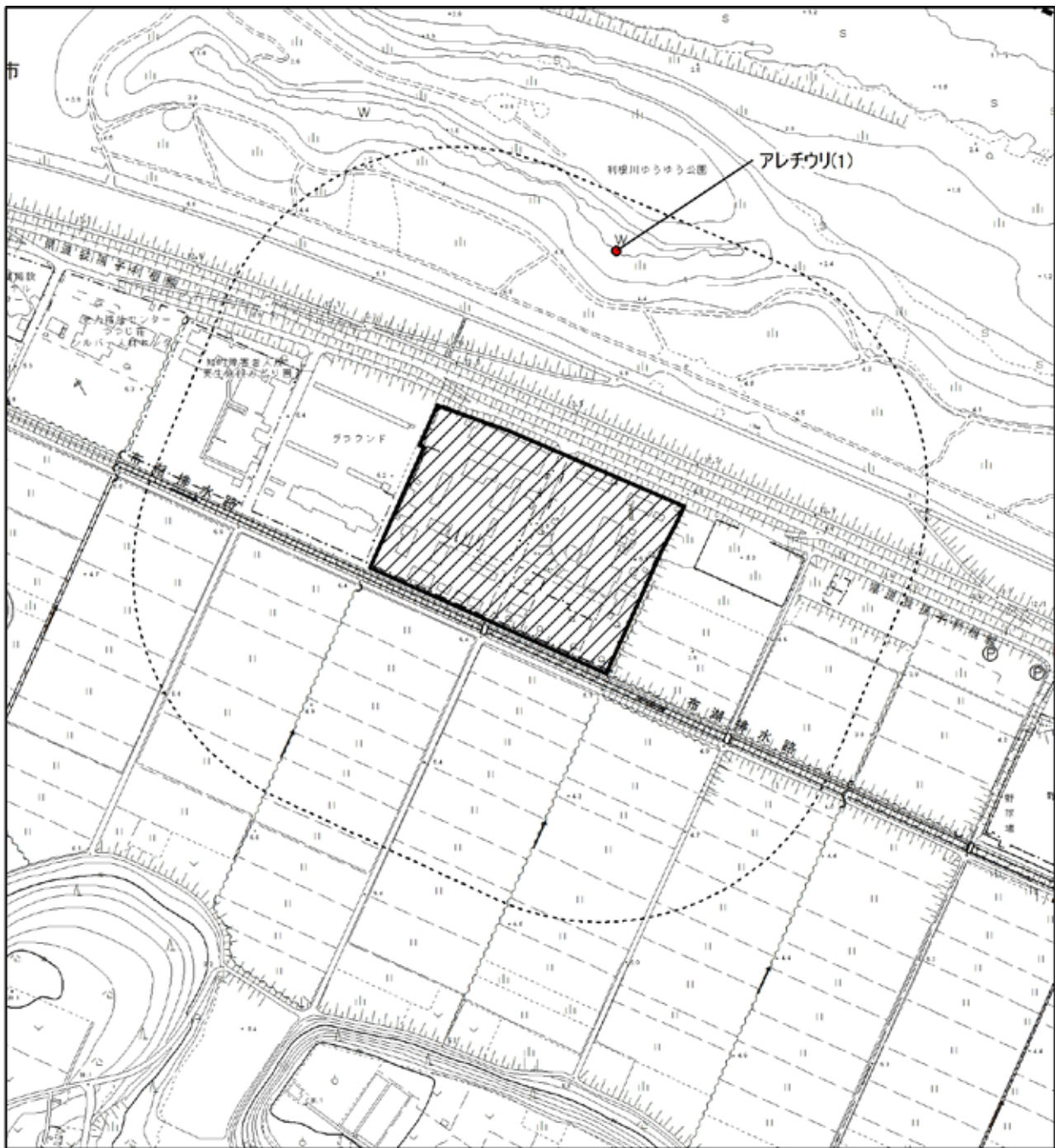
\*Iは高木層、IIは亜高木層、IIIは低木層、IVは草本層を示す。

2017/10/21 秋季 13:40-13:50 天候 雨 調査者:宮崎卓




	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.
1		3・3	カワヤナギ	III	2・2	ノイバラ	IV	3・3	クサヨシ
2		2・2	マルバヤナギ		1・2	ヤマゲワ		3・3	シロバナサクラタデ
3		+	ヤブガラシ		1・1	イシミカワ		2・2	セイタカアワダチソウ
4		+	ヘクソカズラ		1・1	タチヤナギ		1・2	イヌタデ
5					+	ヘクソカズラ		1・2	イシミカワ
6								+	スゲ属の一種
7								+	ヘビイチゴ
8								+	オオイヌタデ
9								+	ヤガミスゲ
10								+	イヌドクサ
11								+	ヤブマメ
12								+	ノイバラ
13								+	アワゴケ
14								+	スズメウリ
15								+	ノブドウ
16								+	ヒカゲイノコズチ
17								+	ニガクサ
18								+	ヤマゲワ
19								+	タンポポ属の一種
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									

### 資料 6-3 特定外来生物の確認位置

植物の特定外来生物の確認位置は、図 6-3-1 に示すとおりである。



凡例

-  : 対象事業実施区域
-  : 調査地域
-  : 植物特定外来生物確認位置



1:5,000



図 6-3-1 植物の特定外来生物確認位置

注) 種名後の()は確認個体数を示す。



## 7 動物関連



資料 7-1 鳥類ポイントセンサス法・ラインセンサス法調査結果

鳥類のポイントセンサス法及びラインセンサス法における調査結果は、表 7-1-1 に示すとおりである。

表 7-1-1(1) 鳥類ポイントセンサス法・ラインセンサス法調査結果

No.	目名	科名	種名	調査時期及び調査地点																				重要種	外来種
				夏季				秋季				冬季				春季				繁殖期					
				ポイントセンサス		ラインセンサス		ポイントセンサス		ラインセンサス		ポイントセンサス		ラインセンサス		ポイントセンサス		ラインセンサス		ポイントセンサス		ラインセンサス			
				P1	P2	L1	L2	P1	P2	L1	L2	P1	P2	L1	L2	P1	P2	L1	L2	P1	P2	L1	L2		
1	キジ	キジ	キジ				1									2		2				1			
2	カモ	カモ	カルガモ					5					10		3	1	6	2		1	2				
3			コガモ					6					50												
4	ハト	ハト	カワラバト	3								2	30				22				5			○	
5			キジバト	1	1	3	3				1	6	4	5			4	2			1	1	1		
6	カツオドリ	ウ	カワウ									1						1							
7	ペリカン	サギ	ゴイサギ																	2					
8			アオサギ	1			1		1				1							1		2	2		
9			ダイサギ	1	1	1							1	1						1	1			○	
10			チュウサギ																		1			○	
11			コサギ		1				2	1														○	
12	ツル	クイナ	クイナ								2													○	
13	チドリ	チドリ	ムナグロ														2							○	
14			シギ																					○	
15			クサシギ									2	4											○	
16			イソシギ						1		1		1			1	2							○	
17	タカ	ミサゴ	ミサゴ										1											○	
18		タカ	トビ			1							3			1								○	
19			オオタカ											1										○	
20			ノスリ										1											○	
21	ブッポウソウ	カワセミ	カワセミ					1	1				1											○	
22	ハヤブサ	ハヤブサ	チョウゲンボウ														1	1	1					○	
23			ハヤブサ																					○	
24	スズメ	モズ	モズ	1				2					1	1	1										
25		カラス	ハシボソガラス	1	2	2		3	2			5	6	2	5	4	3		6	1	6	1	3		
26			ハシブトガラス		1	2		32	9	28		10	5	3	10	11	7	13		6	9	14	6		
27			シジュウカラ								3				4		1	1			1				
28			ヒバリ					1	1	1			2			8				5				○	
29			ツバメ	2	2	3	2									5	4			3	3	2	4		
30			ヒヨドリ	1				1		1	2	5		5	3	3									

表 7-1-1(2) 鳥類ポイントセンサス法・ラインセンサス法調査結果

No.	目名	科名	種名	調査時期及び調査地点																				重要種	外来種			
				夏季				秋季				冬季				春季				繁殖期								
				ポイントセンサス		ラインセンサス		ポイントセンサス		ラインセンサス		ポイントセンサス		ラインセンサス		ポイントセンサス		ラインセンサス		ポイントセンサス		ラインセンサス						
				P1	P2	L1	L2	P1	P2	L1	L2	P1	P2	L1	L2	P1	P2	L1	L2	P1	P2	L1	L2					
31	スズメ	ウグイス	ウグイス								3							2				3				2		
32		ヨシキリ	オオヨシキリ															2			9	10			18	○		
33		セッカ	セッカ	1	1	2															1					○		
34		ムクドリ	ムクドリ		1				10		6		20		5		6	8	8				11	6				
35		ヒタキ	ツグミ										4	5	5	2			2									
36		スズメ	スズメ	1	20	1			26	20			15	22	30		1	2	6	4	3	11	4					
37		セキレイ	ハクセキレイ			2			2	1			3		2				1									
38			セグロセキレイ						1	2			1		1													
39		アトリ	カワラヒワ	4		1			8	1					2			3				2	2	2				
40		ホオジロ	ホオジロ	1					1		3	3		6	11	3				2					1	○		
41			アオジ											3		2												
計	11 目	27 科	41 種	18 個体	30 個体	18 個体	7 個体	65 個体	47 個体	67 個体	15 個体	74 個体	114 個体	117 個体	33 個体	47 個体	36 個体	66 個体	31 個体	33 個体	47 個体	39 個体	40 個体	16 種	1 種			
				12 種	9 種	10 種	4 種	8 種	10 種	12 種	7 種	13 種	16 種	17 種	11 種	12 種	11 種	12 種	10 種	10 種	11 種	10 種	10 種					

注) 分類、配列等は原則として「日本鳥類目録 改訂第7版」(平成24年、日本鳥学会)に準拠した。

資料 7-2 昆虫類確認種一覧

昆虫類の確認種一覧は、表 7-2-1 に示すとおりである。

表 7-2-1(1) 昆虫類確認種一覧

No.	目名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種		
				夏季	秋季	春季	初夏				
1	トビムシ	ツチトビムシ	ツチトビムシ科の一種	○							
2		トゲトビムシ	トゲトビムシ科の一種			○					
3		アヤトビムシ	アヤトビムシ科の一種			○					
4		マルトビムシ	マルトビムシ科の一種	○							
5	コムシ	ハサミコムシ	ヤマトハサミコムシ		○						
6	トンボ	イトトンボ	アジアイトトンボ	○		○	○				
7			アオモンイトトンボ	○							
8		アオイトトンボ	オオアオイトトンボ	○	○						
9		ヤンマ	ギンヤンマ	○							
10		エゾトンボ	オオヤマトンボ	○							
11		トンボ	ショウジョウトンボ	○			○				
12			ハラビロトンボ					○	○		
13			シオカラトンボ	○	○	○	○				
14			オオシオカラトンボ					○			
15			ウスバキトンボ	○							
16			コシアキトンボ					○			
17			ナツアカネ					○			
18			アキアカネ			○		○			
19			ノシメトンボ	○				○			
20		ゴキブリ	チャバネゴキブリ	モリチャバネゴキブリ		○	○	○			
21		カマキリ	カマキリ	ハラビロカマキリ	○						
22				コカマキリ			○		○		
23				チョウセンカマキリ			○				
24				オオカマキリ	○	○	○				
25	シロアリ	ミゾガシラシロアリ	ヤマトシロアリ		○						
26	バッタ	キリギリス	クビキリギス		○	○					
27			クサキリ			○					
28			ウスイロササキリ	○	○			○			
29			コバネササキリ			○					
30			ホシササキリ			○			○		
31			ハタケノウマオイ	○							
32			ツユムシ	セスジツユムシ	○	○			○		
33		ツユムシ				○			○		
34		コオロギ	ヒメコオロギ			○					
35			ハラオカメコオロギ	○	○						
36			エンマコオロギ	○	○						
37			ツツレサセコオロギ	○	○						
38			クマスズムシ			○					
-			コオロギ科の一種					○			
39	マツムシ	アオマツムシ	○	○			○		○		
40		スズムシ			○						
41		カンタン	○	○				○			
42	ヒバリモドキ	ウスグモスズ	○	○							
43		キンヒバリ			○			○			
44		クサヒバリ	○	○				○			
45		キアシヒバリモドキ						○			
46		マダラスズ	○	○				○			
47		シバスズ	○	○				○			
48		ヤチスズ			○			○			

表 7-2-1(2) 昆虫類確認種一覧

No.	目名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種	
				夏季	秋季	春季	初夏			
49	バッタ	カネタタキ	カネタタキ	○	○					
50		ケラ	ケラ	○						
51		ノミバッタ	ノミバッタ	○		○				
52		ヒシバッタ	トゲヒシバッタ	○	○	○	○			
53			ハネナガヒシバッタ	○	○	○	○			
54			コバネヒシバッタ				○			
55			ハラヒシバッタ		○	○	○			
56		オンブバッタ	オンブバッタ	○	○		○			
57		バッタ	ツチイナゴ	○	○	○	○			
58			ハネナガイナゴ	○	○					
59			コバネイナゴ		○					
60			ショウリョウバッタ	○			○			
61			ショウリョウバッタモドキ	○						
62			ヒナバッタ	○	○	○				
63			トノサマバッタ	○	○		○			
64			クルマバッタモドキ	○	○		○			
65			イボバッタ	○						
66			ハサミムシ	ハサミムシ		○	○			
67		ハマベハサミムシ			○	○				
68		オオハサミムシ		オオハサミムシ				○		
69		クギヌキハサミムシ		スジハサミムシモドキ		○	○		○	
70		カメムシ	ヒシウンカ	ヤナギカワウンカ	○					
71				ヒシウンカ	○					
72			ウンカ	ハリマナガウンカ		○				
73				コブウンカ	○					
74	トビイロウンカ			○						
75	ニセトビイロウンカ					○				
76	セジロウンカ			○			○			
77	シマウンカ		シマウンカ	○						
78	ハネナガウンカ		アカハネナガウンカ	○						
79	ゲンバイウンカ		ヒラタゲンバイウンカ	○	○					
80	アオバハゴロモ		アオバハゴロモ	○			○			
81			トビイロハゴロモ	○						
82	ハゴロモ		スケバハゴロモ	○						
83			ベッコウハゴロモ	○	○					
84	セミ		アブラゼミ	○						
85			ツクツクボウシ	○						
86			ミンミンゼミ	○						
87			ニイニイゼミ					○		
88	コガシラアワフキ		コガシラアワフキ				○			
89	アワフキムシ		ハマベアワフキ	○	○		○			
90			マエキアワフキ				○			
91	ツノゼミ		マルツノゼミ				○			
92	ヨコバイ		クルマヒロズヨコバイ				○			
93			ムナグロズキンヨコバイ	○						
94			クワキヨコバイ				○			
95			ツマグロオオヨコバイ	○	○	○				
96			オオヨコバイ		○					
97			フタテンヒメヨコバイ	○						
98			ヨモギヒメヨコバイ	○			○			
99			ヒメフタテンヨコバイ	○						
100			トバヨコバイ	○						
101			イナズマヨコバイ	○						
102			ミスジトガリヨコバイ	○						
103		ツマグロヨコバイ	○							

表 7-2-1(3) 昆虫類確認種一覧

No.	目名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種	
				夏季	秋季	春季	初夏			
104	カメムシ	ヨコバイ	シロミヤケイチモンジヨコバイ		○					
-			ヨコバイ科の一種		○					
105		キジラミ	エノキカイガラキジラミ				○	○		
106	アブラムシ	ヒイラギオオワタムシ	アブラムシ科の一種			○				
-					○					
107		ミズカメムシ	ムモンミズカメムシ	○						
108		イトアメンボ	ヒメイトアメンボ	○						
109		カタビロアメンボ	ケシカタビロアメンボ	○						
110	アメンボ	アメンボ		○	○	○	○			
111			ヒメアメンボ		○	○	○			
112		コオイムシ	コオイムシ				○	○		
113	ミズムシ	エサキコミズムシ		○			○			
114			チビミズムシ	○						
115		マツモムシ	コマツモムシ	○						
116	カスミカメムシ	ナカグロカスミカメ			○					
117			ツマグロアオカスミカメ		○					
118			ヒメセダカカスミカメ	○			○			
119			マダラカスミカメ				○			
120			フタモンウスキカスミカメ				○			
121			マキバカスミカメ				○			
122			フタトゲムギカスミカメ				○			
123			ウスモンミドリカスミカメ				○			
124			イネホソミドリカスミカメ	○			○			
125			ヒョウタンカスミカメ				○			
-				カスミカメムシ科の一種	○					
126				マキバサシガメ	キバネアシプトマキバサシガメ			○	○	
127		ハナカメムシ	ヤサハナカメムシ		○					
128	ゲンバウムシ	ヤブガラシゲンバイ		○	○		○			
129			ナシゲンバイ	○						
130			シキミゲンバイ		○					
131			アワダチソウゲンバイ	○	○		○	○		
132			サシガメ	ヨコヅナサシガメ		○	○	○		○
133					アカサシガメ			○		
134	トビイロサシガメ						○			
135	モモブトトビイロサシガメ				○					
136	セスジアシナガサシガメ				○					
137	アカシマサシガメ				○	○				
138	クロモンサシガメ				○	○	○			
139	キイロサシガメ	○								
140	ナガカメムシ	ヒメジュウジナガカメムシ		○	○	○		○		
141			セスジヒメナガカメムシ		○					
142			ヒメナガカメムシ	○		○	○			
143			コバネナガカメムシ	○		○	○			
144			ヒメオオメカメムシ	○	○		○			
145			オオメカメムシ	○		○				
146			ヒゲナガカメムシ		○	○				
147			サビヒョウタンナガカメムシ	○	○					
148			オオモンシロナガカメムシ		○					
149			モンシロナガカメムシ	○	○					
150			シロヘリナガカメムシ		○	○				
151			クロアシホソナガカメムシ			○				
152			コバネヒョウタンナガカメムシ	○	○	○	○			
153			メダカナガカメムシ	メダカナガカメムシ		○				
154			ホシカメムシ	フタモンホシカメムシ		○				
155			ホソヘリカメムシ	クモヘリカメムシ	○	○				

表 7-2-1(4) 昆虫類確認種一覧

No.	目名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種	
				夏季	秋季	春季	初夏			
156	カメムシ	ホソヘリカメムシ	ホソヘリカメムシ		○		○			
157		ヘリカメムシ	ホオズキカメムシ	ホオズキカメムシ	○	○	○			
158			ホソハリカメムシ	ホソハリカメムシ	○	○		○		
159			ハリカメムシ	ハリカメムシ				○		
160			ヒメハリカメムシ	ヒメハリカメムシ				○		
161			ハラビロヘリカメムシ	ハラビロヘリカメムシ				○		
162			ホシハラビロヘリカメムシ	ホシハラビロヘリカメムシ			○			
163			オオツマキヘリカメムシ	オオツマキヘリカメムシ				○		
164			ツマキヘリカメムシ	ツマキヘリカメムシ		○	○	○		
165			キバラヘリカメムシ	キバラヘリカメムシ				○		
166			ヒメヘリカメムシ	スカシヒメヘリカメムシ	スカシヒメヘリカメムシ	○			○	
167				ケブカヒメヘリカメムシ	ケブカヒメヘリカメムシ		○			
168				アカヒメヘリカメムシ	アカヒメヘリカメムシ			○		
169			マルカメムシ	マルカメムシ	○	○				
170		ツチカメムシ	ヒメクロツチカメムシ	ヒメクロツチカメムシ		○				
171			ヒメツチカメムシ	ヒメツチカメムシ	○		○			
172			ツチカメムシ	ツチカメムシ			○			
173			フタボシツチカメムシ	フタボシツチカメムシ		○			○	
174			ミツボシツチカメムシ	ミツボシツチカメムシ			○			
175		ノコギリカメムシ	ノコギリカメムシ		○					
176		カメムシ	ハナダカカメムシ	ハナダカカメムシ				○	○	
177			イネクロカメムシ	イネクロカメムシ		○	○			
178			ヒメクロカメムシ	ヒメクロカメムシ		○				
179			ウズラカメムシ	ウズラカメムシ	○		○	○		
180			ブチヒゲカメムシ	ブチヒゲカメムシ	○					
181			ナガメ	ナガメ	○		○	○		
182			トゲシラホシカメムシ	トゲシラホシカメムシ	○	○	○	○		
183			ムラサキシラホシカメムシ	ムラサキシラホシカメムシ		○	○			
184			マルシラホシカメムシ	マルシラホシカメムシ	○					
185			シラホシカメムシ	シラホシカメムシ			○	○		
186			ツヤアオカメムシ	ツヤアオカメムシ			○			
187			クサギカメムシ	クサギカメムシ		○		○		
188			イネカメムシ	イネカメムシ	○	○		○	○	
189			イチモンジカメムシ	イチモンジカメムシ	○			○		
190	チャバネアオカメムシ		チャバネアオカメムシ				○			
191	ルリクチブトカメムシ		ルリクチブトカメムシ	○				○		
192	コウチュウ	ハンミョウ	エリザハンミョウ	○			○			
193			トウキョウヒメハンミョウ	トウキョウヒメハンミョウ	○			○		
194			コハンミョウ	コハンミョウ				○	○	
195		オサムシ	チビヒョウタンゴミムシ	チビヒョウタンゴミムシ	○			○		
196			ナガヒョウタンゴミムシ	ナガヒョウタンゴミムシ				○		
197			ヒラタキイロチビゴミムシ	ヒラタキイロチビゴミムシ	○					
198			メダカチビカワゴミムシ	メダカチビカワゴミムシ		○				
199			ヨツボシミズギワゴミムシ	ヨツボシミズギワゴミムシ				○		
200			アトモンミズギワゴミムシ	アトモンミズギワゴミムシ	○		○	○		
201			ウスオビコムズギワゴミムシ	ウスオビコムズギワゴミムシ				○		
202			ウスモンコムズギワゴミムシ	ウスモンコムズギワゴミムシ	○		○	○		
203			ヨツモンコムズギワゴミムシ	ヨツモンコムズギワゴミムシ	○			○		
204			キアシヌレチゴミムシ	キアシヌレチゴミムシ		○				
205			オオゴミムシ	オオゴミムシ		○				
206			オオナガゴミムシ	オオナガゴミムシ	○	○				
207			コガシラナガゴミムシ	コガシラナガゴミムシ				○		
208			ノグチナガゴミムシ	ノグチナガゴミムシ		○	○			
209			アシミゾナガゴミムシ	アシミゾナガゴミムシ		○				
210			ヨリトモナガゴミムシ	ヨリトモナガゴミムシ				○		

表 7-2-1(5) 昆虫類確認種一覧

No.	目名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種	
				夏季	秋季	春季	初夏			
211	コウチュウ	オサムシ	アオグロヒラタゴミムシ		○		○			
212			セスジヒラタゴミムシ					○		
213			タンゴヒラタゴミムシ	○				○		
214			ヒメセボシヒラタゴミムシ					○		
215			ハラアカモリヒラタゴミムシ	○						
216			キンモリヒラタゴミムシ					○		
217			セアカヒラタゴミムシ	○	○			○		
218			オオヒラタゴミムシ	○	○	○				
219			ニッポンツヤヒラタゴミムシ				○			
220			ヒメクロツヤヒラタゴミムシ				○			
221			ヒメツヤヒラタゴミムシ					○		
222			コアオマルガタゴミムシ				○			
223			オオマルガタゴミムシ			○				
224			ナガマルガタゴミムシ			○				
225			ヒメツヤマルガタゴミムシ	○						
226			ツヤマルガタゴミムシ			○	○	○		
227			コマルガタゴミムシ			○	○			
228			ゴミムシ	○	○	○	○			
229			ヒメゴミムシ				○			
230			マルガタゴモクムシ			○				
231			オオゴモクムシ			○				
232			ツヤアオゴモクムシ			○				
233			ヒメケゴモクムシ	○	○			○		
234			クロゴモクムシ			○				
235			ニセケゴモクムシ	○						
236			ウスアカクロゴモクムシ	○	○			○		
237			アカアシマルガタゴモクムシ	○	○	○				
238			コゴモクムシ	○	○			○		
239			カラカネゴモクムシ				○			
240			キイロチビゴモクムシ	○				○		
241			キベリゴモクムシ	○						
242			マルヒメゴモクムシ				○			
243			ミドリマメゴモクムシ	○				○		
244			マメゴモクムシ	○						
245			ツヤマメゴモクムシ					○		
246			ムネアカマメゴモクムシ				○	○		
247			スナハラゴミムシ			○		○	○	
248			コキベリアオゴミムシ				○	○		
249			ヒメキベリアオゴミムシ	○		○	○	○		
250			アオゴミムシ			○	○	○		
251			コガシラアオゴミムシ				○			
252			アトワアオゴミムシ	○						
253			オオキベリアオゴミムシ			○		○	○	
254			ニセトックリゴミムシ			○		○		
255			フタモンクビナガゴミムシ			○				
256	チャバネクビナガゴミムシ			○	○	○				
257	ナカグロキバネクビナガゴミムシ					○				
258	ミズギワアトキリゴミムシ			○	○	○				
259	フトヒゲホソアトキリゴミムシ			○						
260	コルリアトキリゴミムシ			○		○		○		
261	オオクビボソゴミムシ			○						
262	アオヘリホソゴミムシ					○				
263	コガシラミズムシ		コガシラミズムシ	○						
264	ゲンゴロウ		チビゲンゴロウ	○		○	○			
265			セスジゲンゴロウ	○						

表 7-2-1(6) 昆虫類確認種一覧

No.	目名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種	
				夏季	秋季	春季	初夏			
266	コウチュウ	ゲンゴロウ	ホソセスジゲンゴロウ				○			
267			ヒメゲンゴロウ	○			○			
268			ハイイロゲンゴロウ	○	○		○			
269			コシマゲンゴロウ	○			○			
270		ガムシ	キベリヒラタガムシ	キベリヒラタガムシ		○				
271				キイロヒラタガムシ	○		○	○		
272				ルイスヒラタガムシ	○					
273				コガムシ	○		○	○	○	
274				ヒメガムシ	○			○		
275				マメガムシ	○			○		
276				トゲバゴマフガムシ	○	○		○		
277				ゴマフガムシ	○	○	○	○		
278		エンマムシ	エンマムシ		○					
279		シデムシ	オオヒラタシデムシ				○			
280	ハネカクシ	セマルハバビロハネカクシ	セマルハバビロハネカクシ			○				
281			コクロマルクビハネカクシ			○				
282			クロズシリホソハネカクシ		○					
283			Bl ed i us 属の一種			○				
284			Ocht hephi l us 属の一種			○				
285			Oxyt el us 属の一種			○				
286			Thi nodromus 属の一種	○						
287			St enus 属の一種	○	○		○			
288			オオシリグロハネカクシ			○				
289			クロナガエハネカクシ				○			
290			アオバアリガタハネカクシ	○		○				
291			Phi l onthus 属の一種			○	○			
292			ナミツヤムネハネカクシ				○			
293			クシヒゲハネカクシ	○						
-		ハネカクシ科の一種	○	○	○	○				
294	アリヅカムシ	ラフレイフサヒゲアリヅカムシ	ラフレイフサヒゲアリヅカムシ			○				
295			クシヒゲアリヅカムシ	○			○			
-			アリヅカムシ科の一種				○			
296	マルハナノミ	ヒメマルハナノミ			○	○				
297	クワガタムシ	クワガタ	クワガタ		○					
298			ノコギリクワガタ				○			
299	コガネムシ	クロマルエンマコガネ	クロマルエンマコガネ			○				
300			オオクロコガネ				○			
301			コクロコガネ			○				
302			オオコフキコガネ				○			
303			コフキコガネ				○			
304			ビロウドコガネ		○	○				
305			コイチャコガネ			○				
306			アオドウガネ	○			○			
307			ドウガネブイブイ	○			○			
308			ハンノヒメコガネ	○			○			
309			セマダラコガネ				○			
310			コガネムシ				○			
311			ウスチャコガネ			○				
312			マメコガネ				○			
313			コアオハナムグリ			○				
314			シロテンハナムグリ				○			
315			カナブン				○			
316			カブトムシ				○			
317	マルトゲムシ	ドウガネツヤマルトゲムシ			○					
318	ナガドロムシ	タテスジナガドロムシ	○		○	○				

表 7-2-1(7) 昆虫類確認種一覧

No.	目名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種	
				夏季	秋季	春季	初夏			
319	コウチュウ	タマムシ	ヤマトタマムシ	○						
320			クワナガタマムシ			○				
321			ナミガタチビタマムシ	○	○	○	○			
322			マメチビタマムシ				○			
323			ヤノナミガタチビタマムシ			○	○			
324		コメツキムシ	マダラチビコメツキ	○			○			
325			サビキコリ	○	○	○				
326			ホソサビキコリ			○				
327			ヒメサビキコリ		○	○				
328			ニセクチフトコメツキ				○			
329			クロツヤクシコメツキ			○				
330			クシコメツキ				○			
331			ヨツモンミズギワコメツキ			○				
332			クロハナコメツキ	○	○					
333			クロコハナコメツキ			○	○			
334			ヒゲフトコメツキ	ナガヒゲフトコメツキ	○					
335			ジョウカイボン	ジョウカイボン基準亜種			○			
336				セボシジョウカイ			○			
337		ウスイロクビボソジョウカイ				○				
338	カツオブシムシ	ヒメマルカツオブシムシ			○					
339	シバンムシ	ヒメトサカシバンムシ			○					
340	コクヌスト	ハロルドヒメコクヌスト			○					
341	ジョウカイモドキ	ヒロオビジョウカイモドキ				○				
342		ツマキアオジョウカイモドキ			○					
343	ケシキスイ	クロハナケシキスイ	○		○	○				
344		クリヤケシキスイ			○			○		
345		コクロムクゲケシキスイ	○		○					
346		ヨツボシケシキスイ	○		○	○				
347	ネスイムシ	ホソデオネスイ			○					
348		オバケデオネスイ			○					
349	ヒメハナムシ	アカボシチビヒメハナムシ				○				
350	ヒラタムシ	カドムネチビヒラタムシ				○				
351	ホソヒラタムシ	マルムネホソヒラタムシ			○					
352		ミツモンセマルヒラタムシ		○	○	○				
353	キスイムシ	ウスバキスイ				○		○		
-		Cryptophagus 属の一種	○							
354		ナガマルキスイ	○							
355	オオキスイムシ	ムナビロオオキスイ				○				
356		ヨツボシオオキスイ	○	○	○					
357	オオキノコムシ	アカハバビロオオキノコ		○	○					
358	ミジンムシ	ミジンムシ科の一種	○							
359	テントウムシダマン	ヨツボシテントウダマン	○	○	○	○				
360		キボシテントウダマン			○					
361	テントウムシ	セスジヒメテントウ		○	○					
362		ハレヤヒメテントウ			○					
363		ババヒメテントウ				○				
364		カバイロヒメテントウ	○	○						
365		クロヘリヒメテントウ	○			○				
366		ツマアカヒメテントウ			○					
367		カグヤヒメテントウ			○					
368		コクロヒメテントウ	○		○	○				
369		ヒメアカホシテントウ	○	○	○	○				
370		ムーアシロホシテントウ				○				
371		ナナホシテントウ	○	○	○	○				
372			ナミテントウ	○	○	○	○			

表 7-2-1(8) 昆虫類確認種一覧

No.	目名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種
				夏季	秋季	春季	初夏		
373	コウチュウ	テントウムシ	ジュウサンホシテントウ				○		
374			ムモンチャイロテントウ	○		○	○		
375			ヒメカメノコテントウ	○	○	○	○		
376			ヤマトアザミテントウ		○				
377			オオニジュウヤホシテントウ			○	○		
378			ホソカタムシ	ハヤシヒメヒラタホソカタムシ		○			
379			コキノコムシ	フタオビヒメコキノコムシ	○				
380	ハナノミ	クロヒメハナノミ			○	○			
381	クビナガムシ	クビカクシナガクチキムシ			○				
382	カミキリモドキ	モモブトカミキリモドキ			○				
383	アリモドキ	キアシクビボソムシ				○			
384		ホソクビアリモドキ	○	○	○	○			
385		クロモンイッカク	○						
386		ヨツボシホソアリモドキ	○		○	○			
387	ツチハンミョウ	マメハンミョウ	○	○					
388	ハムシダマシ	ハムシダマシ	○	○					
389		ヒゲブトゴミムシダマシ		○					
390	クチキムシ	All ecula 属の一種				○			
391		クリイロクチキムシ					○		
392	ゴミムシダマシ	コスナゴミムシダマシ	○	○	○				
393		スナゴミムシダマシ		○		○			
394		カクスナゴミムシダマシ	○						
395		ヒメカクスナゴミムシダマシ	○			○			
396		サトユミアシゴミムシダマシ			○				
397	カミキリムシ	ベニカミキリ			○				
398		キボシカミキリ				○		○	
399		ヒトオビアラゲカミキリ			○				
400		ケシカミキリ				○			
401	ハムシ	アズキマメゾウムシ	○					○	
402		ヨツモンマメゾウムシ				○			
403		ルリクビボソハムシ			○	○			
404		トホシクビボソハムシ			○				
405		アカクビボソハムシ	○						
406		イネクビボソハムシ			○	○			
407		ムナキルリハムシ			○				
408		チビルリツツハムシ				○			
409		クロボシツツハムシ			○				
410		ムシクソハムシ			○				
411		ドウガネツヤハムシ				○			
412		アオバネサルハムシ	○			○			
413		ウスイロサルハムシ	○						
414		カサハラハムシ				○			
415		ツヤキバネサルハムシ			○				
416		マルキバネサルハムシ			○	○			
417		ドウガネサルハムシ	○	○	○				
418		ヨモギハムシ		○					
419		コガタルリハムシ			○				
420		ヤツボシハムシ				○			
421		ダイコンハムシ			○	○			
422		ヤナギルリハムシ	○	○	○	○			
423		ムナグロツヤハムシ			○				
424		ウリハムシモドキ				○			
425		ウリハムシ	○	○	○				
426		クロウリハムシ	○		○				
427		クワハムシ			○				

表 7-2-1(9) 昆虫類確認種一覧

No.	目名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種	
				夏季	秋季	春季	初夏			
428	コウチュウ	ハムシ	フタスジヒメハムシ			○	○			
429			ブタクサハムシ	○					○	
430			アトボシハムシ				○			
431			サンゴジュハムシ			○				
432			エノキハムシ					○		
433			Alti ca 属の一種		○	○	○	○		
434			ツブノミハムシ		○	○				
435			ホソルリトビハムシ		○					
436			オオキイロマルノミハムシ				○			
437			アカイロマルノミハムシ			○				
438			ヒサゴトビハムシ		○	○		○		
439			ミドリトビハムシ				○	○		
440			サシゲトビハムシ		○					
441			ヨモギアシナガトビハムシ			○		○		
442			クロコトビハムシ					○		
443			キスジノミハムシ		○					
444			ナトビハムシ			○		○		
445			ヒゲナガゾウムシ		スネアカヒゲナガゾウムシ		○			
446			ホソクチゾウムシ		Nanophyes 属の一種	○				
447			ゾウムシ		コヒゲボソゾウムシ			○		
448				ウスアオクチブトゾウムシ				○		
449				カシワクチブトゾウムシ				○	○	
450				ヒレルクチブトゾウムシ			○		○	
451				スグリゾウムシ		○		○	○	
452				サビヒョウタンゾウムシ		○			○	
453				ワモンヒョウタンゾウムシ			○		○	
454				コフキゾウムシ				○		
455				ケチビコフキゾウムシ					○	○
456				チビコフキゾウムシ				○	○	
457				ツメクサタコゾウムシ				○	○	○
458				アルファルファタコゾウムシ		○	○	○	○	○
459				ヤサイゾウムシ				○		○
460				オジロアシナガゾウムシ		○				
461				モンイネゾウムシ				○		
462				アカイネゾウムシ					○	
463	イネミズゾウムシ					○		○		
464	マダラノミゾウムシ				○					
465	アカアシノミゾウムシ				○					
466	ムネスジノミゾウムシ						○			
467	ユアサハナゾウムシ				○	○				
468	ギシギシクチブトサルゾウムシ						○			
469	タデトゲサルゾウムシ					○				
470	クロトゲサルゾウムシ						○			
471	カナムグラトゲサルゾウムシ			○		○	○			
472	アルマンサルゾウムシ					○				
473	ヒラセクモゾウムシ					○				
474	チビクチカクシゾウムシ				○					
475	タカオマルクチカクシゾウムシ					○				
476	オサゾウムシ		シバオサゾウムシ			○		○		
477	キクイムシ		キクイムシ科の一種			○				
478	ハチ	ミフシハバチ	チュウレンジバチ			○				
479			ルリチュウレンジ			○				
480	ハバチ		オスグロハバチ		○	○				
481			スギナハバチ			○	○			
482			ハグロハバチ	○	○		○			

表 7-2-1(10) 昆虫類確認種一覧

No.	目名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種
				夏季	秋季	春季	初夏		
483	ハチ	ハバチ	ハバチ			○	○		
484			カブラハバチ		○	○			
485			クロムネハバチ				○		
486			ハラナガハバチ				○		
487			キコシホソハバチ				○		
488		コマユバチ	キイロコウラコマユバチ				○		
-			コマユバチ科の一種		○		○		
489		ヒメバチ	キオビコシブトヒメバチ	○					
490			マダラヒメバチ		○				
-			ヒメバチ科の一種	○		○			
491	トビコバチ	トビコバチ科の一種				○			
492	アリバチ	フタホシアリバチ				○			
493	コツチバチ	Ti phi a 属の一種		○					
494	ツチバチ	キオビツチバチ	○			○			
495		キンケハラナガツチバチ		○	○				
496	アリ	オオハリアリ			○				
497		ハリフトシリアゲアリ	○		○	○			
498		キイロシリアゲアリ	○	○	○	○			
499		ヒメアリ	○			○			
500		キイロヒメアリ	○						
501		ハラクシケアリ		○		○			
502		アズマオオズアリ	○	○					
503		アミメアリ	○	○	○	○			
504		トビイロシワアリ	○	○	○				
505		クロオオアリ		○	○	○			
506		イトウオオアリ				○			
507		ヨツボシオオアリ				○			
508		ミカドオオアリ			○	○			
509		クロヤマアリ	○	○	○	○			
510		キイロケアリ		○					
511		クロクサアリ隠蔽種群	○	○	○				
512		トビイロケアリ	○	○	○	○			
513		アメイロアリ	○	○	○				
514		サクラアリ	○	○	○	○			
515		ベッコウバチ	ベッコウバチ	○					
516	オオモンクロベッコウ		○						
517	ドロバチ	ミカドドロバチ			○				
518		フトカギチビドロバチ			○				
519	スズメバチ	フタモンアシナガバチ	○	○	○				
520		セグロアシナガバチ		○	○				
521		キボシアシナガバチ				○			
522		コアシナガバチ	○		○	○			
523		コガタスズメバチ	○		○				
524		モンズズメバチ	○	○	○		○		
525		オオスズメバチ			○				
526		キイロスズメバチ	○	○		○			
527		クロスズメバチ	○	○					
528		アナバチ	ルリジガバチ				○		
529	クロアナバチ		○						
530	サトジガバチ		○						
531	ギングチバチ	イワタギングチ				○			
532	コハナバチ	アトジマコハナバチ			○				
533		アカガネコハナバチ	○	○	○				
534	ケアシハナバチ	ヤマトケアシハナバチ			○				
535	ハキリバチ	ヒロバトガリハナバチ		○					

表 7-2-1(11) 昆虫類確認種一覧

No.	目名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種	
				夏季	秋季	春季	初夏			
536	ハチ	ミツバチ	ダイミョウキマダラハナバチ			○				
537			シロスジヒゲナガハナバチ			○				
538			ヤマトツヤハナバチ					○		
539			クマバチ					○		
540			トラマルハナバチ		○		○			
541			セイヨウミツバチ			○	○	○		○
542			ハエ	ガガンボ	ベッコウガガンボ			○		
-	ガガンボ科の一種	○			○		○			
543	カ	カ科の一種					○			
544	ブユ	ブユ科の一種			○					
545	ヌカカ	ヌカカ科の一種			○					
546	ユスリカ	ユスリカ科の一種		○	○	○	○			
547	ケバエ	ケバエ科の一種				○				
548	キノコバエ	キノコバエ科の一種		○	○		○			
549	クロバネキノコバエ	クロバネキノコバエ科の一種			○		○			
550	ミズアブ	エゾホソルリミズアブ				○				
551		ハラキンミズアブ		○	○					
552		ルリミズアブ			○					
553		アメリカミズアブ			○				○	
554	ツリアブ	クロバネツリアブ		○						
555		スキバツリアブ		○						
556	ムシヒキアブ	アオメアブ					○			
557		シオヤアブ					○			
558		ナミマガリケムシヒキ				○				
559	アシナガバエ	アシナガバエ科の一種		○	○		○			
560	ノミバエ	ノミバエ科の一種		○	○					
561	ハナアブ	クロヒラタアブ			○					
562		ホソヒラタアブ		○	○	○	○			
563		ナミホシヒラタアブ				○				
564		ミナミヒメヒラタアブ		○	○	○				
565		ホソヒメヒラタアブ		○	○	○				
566		ホソツヤヒラタアブ					○			
567		ツヤヒラタアブ				○				
568		ホシツヤヒラタアブ		○						
569		キアシマメヒラタアブ		○	○		○			
570		キゴシハナアブ			○					
571		シマハナアブ			○	○				
572		キョウコシマハナアブ				○				
573		ナミハナアブ			○	○				
574		アシプトハナアブ			○					
575		オオハナアブ			○	○				
576		アリノスアブ					○			
577		メバエ		メバエ科の一種			○			
578	ナガズヤセバエ	ホシアシナガヤセバエ		○						
579	ミバエ	ミスジミバエ		○						
580	ヤチバエ	ヒゲナガヤチバエ		○	○	○				
581	シマバエ	ヒラヤマシマバエ			○					
582	ハモグリバエ	ハモグリバエ科の一種			○		○			
583	ミギワバエ	ミギワバエ科の一種		○	○	○	○			
584	ショウジョウバエ	ショウジョウバエ科の一種		○	○	○	○			
585	フンバエ	フンバエ科の一種				○				
586	イエバエ	イエバエ科の一種			○	○	○			
587	クロバエ	ツマグロキンバエ		○	○		○			
-		クロバエ科の一種	○		○	○				
588	ヤドリバエ	ヤドリバエ科の一種			○					

表 7-2-1(12) 昆虫類確認種一覧

No.	目名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種
				夏季	秋季	春季	初夏		
589	チョウ	ヒゲナガガ	クロハネシロヒゲナガ			○			
590			キオビクロヒゲナガ			○			
591	ハマキガ		チャノコカクモンハマキ				○		
592			コウスクリイロヒメハマキ				○		
593			ソトジロトガリヒメハマキ	○					
-			ハマキガ科の一種			○	○		
594	ホソガ		ホソガ科の一種				○		
595	スガ		マユミシロスガ				○		
-			スガ科の一種				○		
596	スカシバガ		ヒメアトスカシバ	○					
597	マルハキバガ		フタテンヒラタマルハキバガ				○		
-			マルハキバガ科の一種				○		
598	カザリバガ		ススキキオビカザリバ	○					
599			ベニモントガリホソガ				○		
600	キバガ		キバガ科の一種	○			○		
601	イラガ		ヒロヘリアオイラガ	○	○		○	○	
602	メイガ		フタテンオオメイガ	○					
603			ツトガ	○					
604			スジツトガ			○			
605			ナカグロツトガ	○					
606			クロフタオビツトガ			○			
607			シバツトガ	○					○
608			アカウスグロノメイガ	○					
609			キアヤヒメノメイガ	○	○	○	○		
610			マエキノメイガ	○					
611			マメノメイガ	○					
612			ワモンノメイガ	○	○				
613			ユウグモノメイガ	○		○			
614			マエアカスカシノメイガ	○					
615			シロオビノメイガ	○					
616			クロモンキノメイガ	○	○	○			
617			ウスベニトガリメイガ					○	
618			マエジロホソメイガ	○					
619			アカマダラメイガ	○				○	
-			メイガ科の一種					○	
620	トリバガ		ナカノホソトリバ	○					
621			ヨモギトリバ		○				
622	セセリチョウ		ギンイチモンジセセリ	○		○	○	○	
623			ミヤマチャバネセセリ	○		○		○	
624			チャバネセセリ	○	○				
625			イチモンジセセリ	○	○			○	
626	アゲハチョウ		ジャコウアゲハ	○	○	○	○		
627			アオスジアゲハ			○	○		
628			ナミアゲハ	○		○	○		
629			キアゲハ	○			○		
630			ナガサキアゲハ	○			○		○
631			シロチョウ		モンキチョウ		○	○	○
632	キタキチョウ	○			○	○	○		
633	モンシロチョウ	○			○	○	○		
634	シジミチョウ		ベニシジミ	○	○	○			
635			ウラナミシジミ		○				
636			ヤマトシジミ	○	○	○	○		
637			ツバメシジミ	○		○			
638	ウラギンシジミチョウ		ウラギンシジミ		○				
639	タテハチョウ		ツマグロヒョウモン		○	○		○	

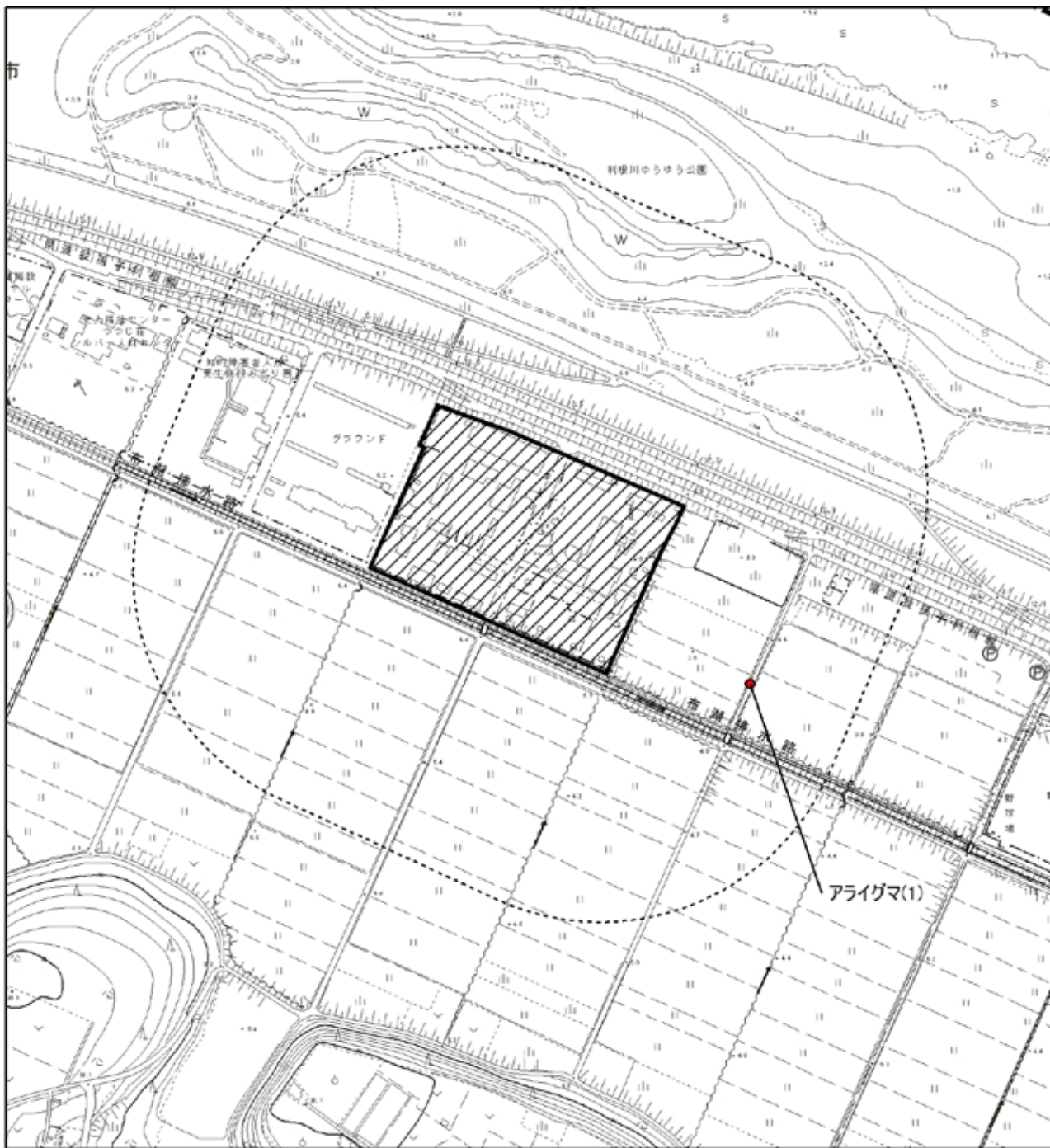
表 7-2-1(13) 昆虫類確認種一覧

No.	目名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種	
				夏季	秋季	春季	初夏			
640	チョウ	タテハチョウ	コムスジ	○		○				
641			キタテハ	○	○	○	○			
642			ルリタテハ			○				
643			アカタテハ		○	○				
644			ヒメアカタテハ		○		○			
645			ゴマダラチョウ	○				○		
646			アカボシゴマダラ名義タイプ亜種	○					○	
647			ジャノメチョウ	ヒメウラナミジャノメ			○			
648		ヒカゲチョウ					○			
649		ヒメジャノメ		○						
650		クロコノマチョウ		○						
651		シャクガ	ナミスジコアオシャク	○						
652			キトガリヒメシャク			○				
653			ウスミドリナミシャク		○					
654			セアカカバナミシャク		○					
655			ナナスジナミシャク		○					
656	スズメガ		シモフリスズメ	○						
657		ホシホウジャク	○							
658		コスズメ				○				
659	ヒトリガ	ムジホソバ	○							
660		ゴマダラキコケガ	○							
661		アメリカシロヒトリ	○		○			○		
662	ヤガ	シロシタケンモン			○					
663		カブラヤガ			○					
664		オオカブラヤガ		○						
665		ホシボシヤガ	○							
666		クロクモヤガ			○					
667		ウスチャヤガ		○						
668		マエキヤガ		○						
669		スジシロキヨトウ	○							
670		ホソバセダカモクメ	○			○				
671		シロテンウスグロヨトウ			○					
672		フタテンヒメヨトウ	○							
673		テンオビヨトウ				○				
674		スジキリヨトウ	○		○					
675		シロホソコヤガ	○							
676		キモンコヤガ	○							
677		フタオビコヤガ	○							
678		ウリキンウワバ		○						
679		テンクロアツバ			○					
680		タイワンキシタアツバ			○					
681		ヒロオビウスグロアツバ		○						
-				ヤガ科の一種		○		○		
計		13目	179科	681種	299種	258種	270種	296種	18種	24種




注) 分類、配列等は原則として「日本産野生生物目録 無脊椎動物編Ⅱ」(平成7年、環境庁)に準拠した。

### 資料 7-3 特定外来生物の確認位置

動物の特定外来生物の確認位置は、図 7-3-1～図 7-3-3 に示すとおりである。



凡例

-  : 対象事業実施区域
-  : 調査地域
-  : 哺乳類特定外来生物確認位置

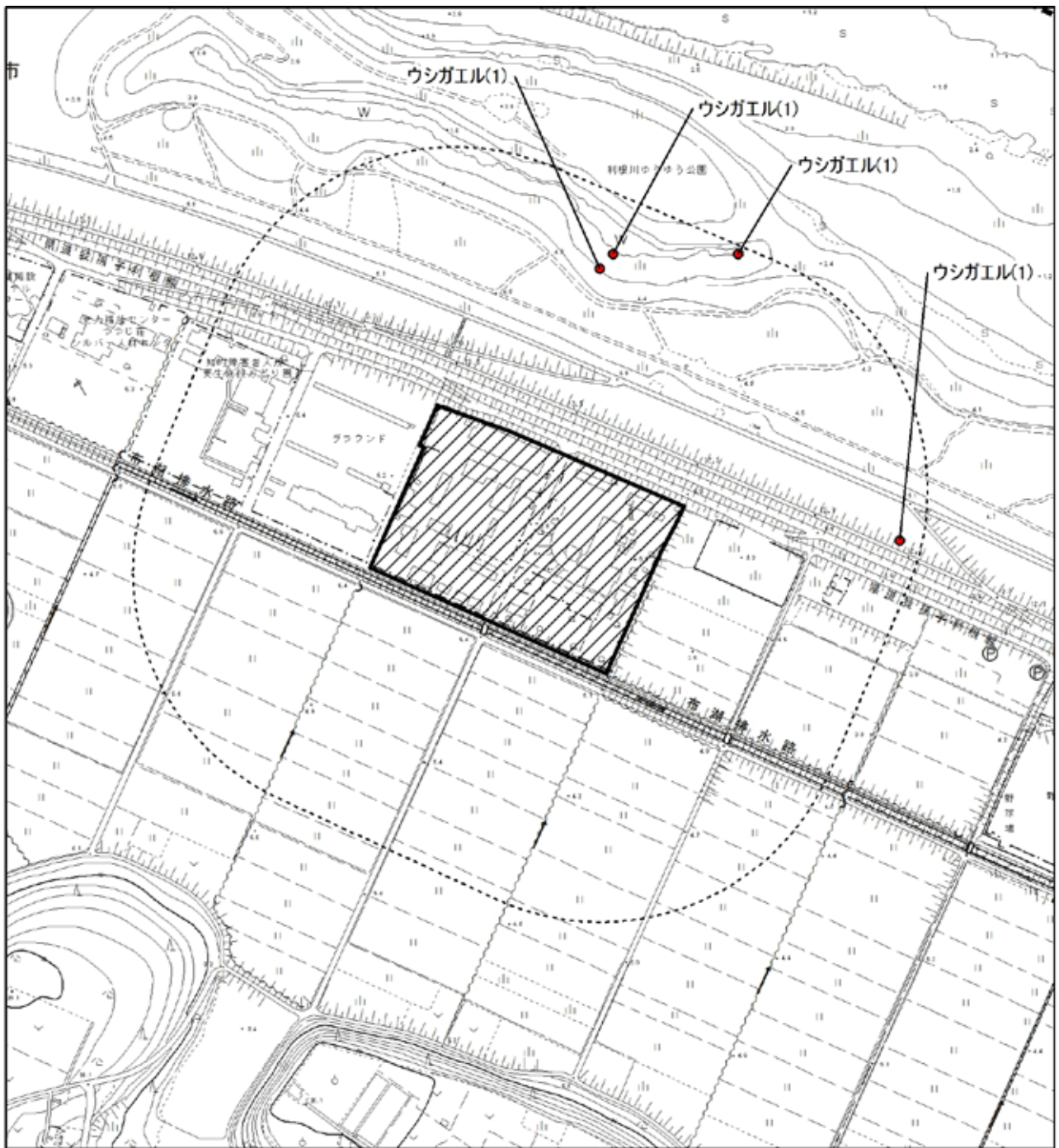


1:5,000






図 7-3-1 動物の特定外来生物確認位置 (哺乳類)

注) 種名後の()は確認例数を示す。



凡例

-  : 対象事業実施区域
-  : 調査地域
-  : 両生類特定外来生物確認位置

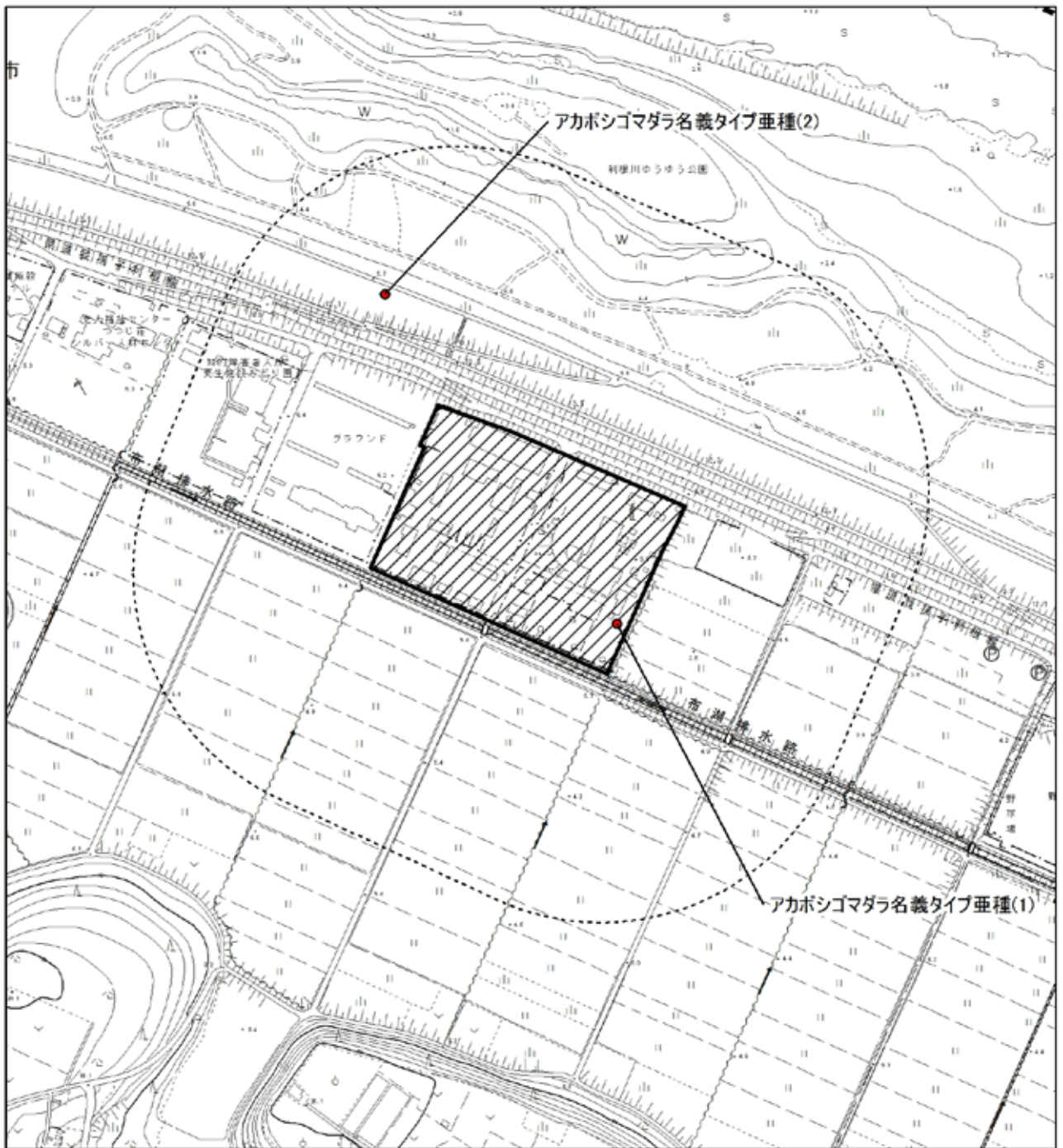


1:5,000






図 7-3-2 動物の特定外来生物確認位置  
(両生類)

注) 種名後の()は確認個体数を示す。



凡例

-  : 対象事業実施区域
-  : 調査地域
-  : 昆虫類特定外来生物確認位置



1:5,000



図 7-3-3 動物の特定外来生物確認位置 (昆虫類)

注) 種名後の()は確認個体数を示す。



## 8 陸水生物関連



資料 8-1 底生動物定量調査結果

底生動物の定量調査における調査結果は、表 8-1-1 に示すとおりである。

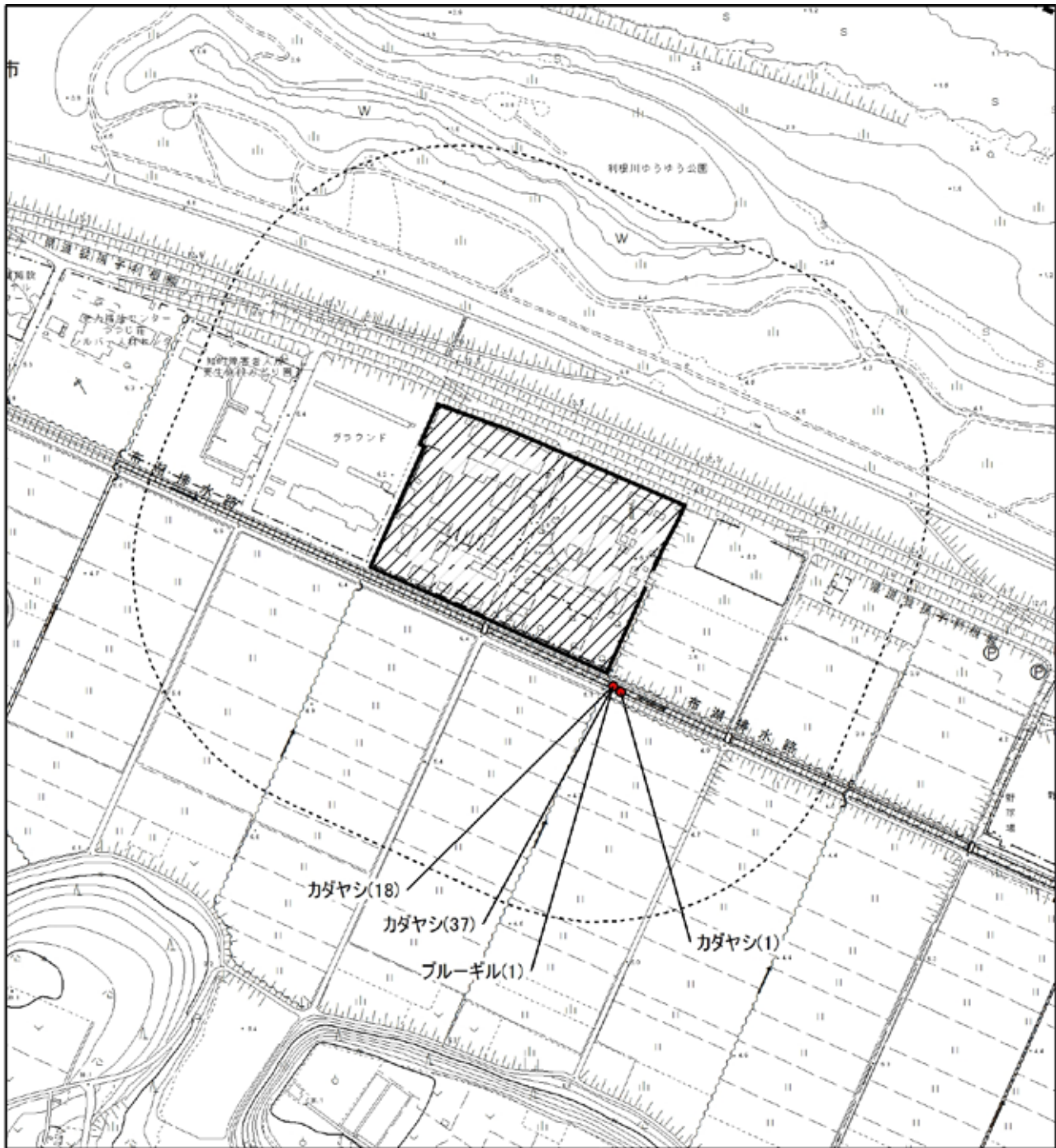
表 8-1-1 底生動物定量調査結果

No.	綱名	目名	科名	種名	調査時期および調査地点				重要種	外来種	
					夏季	秋季	冬季	春季			
1	腹足	新生腹足	タニシ	ヒメタニシ	11	1					
2			エゾマメタニシ	エゾマメタニシ科	1						
3		汎有肺	サカマキガイ	サカマキガイ	86	349		1		○	
4	二枚貝	マルスダレガイ	シジミ	Corbicula 属	1	2	1			○	
5	ミミズ	イトミミズ	ミズミミズ	エラミミズ	48	9	17				
6				フトゲユリミミズ	224	76					
7				ユリミミズ	62	732	658	688			
-				ミズミミズ科	961	1881	2266	2008			
8				ヒル	吻蛭	ヒラタビル	ヌマビル	225	887	315	2
-	ヒラタビル科		1								
9	吻無蛭	ナガレビル	ナガレビル科				75	319	71	2	
10	軟甲	エビ	アメリカザリガニ	アメリカザリガニ				1		○	
11	昆虫	カメムシ(半翅)	ミズムシ(昆)	クロチビミズムシ	10	1					
-				Mi cronecta 属	6	6					
-				ミズムシ科(昆)	38						
12		トビケラ(毛翅)	ヒメトビケラ	Hydroptila 属	1						
13		ハエ(双翅)	ユスリカ	チョウバエ	Psychoda 属				4		
14				Chironomus 属		4	69	2056			
15				Cryptochironomus 属			3	16			
16				Di crot endi pes 属	1	35	21	20			
17				Glyptot endi pes 属	4	1	1				
18				Orthocladi us 属		37	2				
19				Polypedil um 属	2	34	1				
20				Stictochironomus 属				12			
-				ユスリカ科		4	35	56			
21	カ科	カ科		34							
計	6 綱	10 目	13 科	21 種	個体数	1756	4413	3460	4866	0 種	3 種
					湿重量 (mg)	19503	13140	6901	11278		
					種数	14 種	15 種	11 種	10 種		




注) 分類、配列等は原則として「河川水辺の国勢調査 最新版 平成 29 年度版生物リスト」(平成 29 年、国土交通省)に準拠した。

## 資料 8-2 特定外来生物の確認位置

陸水生物の特定外来生物の確認位置は、図 8-2-1 に示すとおりである。



凡例

-  : 対象事業実施区域
-  : 調査地域
-  : 魚類特定外来生物確認位置



1:5,000



図 8-2-1 陸水生物の特定外来生物確認位置 (魚類)

注) 種名後の()は確認個体数を示す。



## 9 人と自然との触れ合いの活動の場関連



資料 9-1 人と自然との触れ合いの活動の場 現地調査結果

人と自然との触れ合いの活動の場の現地調査結果は、表 9-1-1 に示すとおりである。

表 9-1-1(1) 人と自然との触れ合いの活動の場 現地調査結果

調査地点：N1 利根川														
		車(台)	バイク(台)	自転車(台)	主な利用区分毎の利用人数(人)								備考	
					散策	紅葉狩り 花見	ウォッチング 自然観察 バード	釣り	キャンプ バーベキュー	サイクリング	ジョギング	スポーツ その他		その他
平日	9:00~10:00	10			4			3					2	その他：小堀の渡り
	10:00~11:00	9						2		2				
	11:00~12:00	15						4		4				
	12:00~13:00	17						1		1				
	13:00~14:00	13	2					1						
	14:00~15:00	12	1							4				
	15:00~16:00	12					1				1			
	16:00~17:00	11				4				1	1			
	17:00~18:00	11				1				1				
18:00~19:00	7				2									
休日	9:00~10:00	41			1			7		8				
	10:00~11:00	49	1		1			13		6	2			
	11:00~12:00	52			4			7		10	1	1		その他：パラグライダー
	12:00~13:00	63	1		1			3		1				
	13:00~14:00	63	2					5		8				
	14:00~15:00	54	1					6		3	10			
	15:00~16:00	66	2					5		6	1			
	16:00~17:00	49	2		2			4		2	2		2	その他：小堀の渡り
	17:00~18:00	31	2					5			1			
18:00~19:00	30				2			3		1	1			

注 1) 利用人数は、各時間帯において調査地点を 1 回見回った時に確認された人数を計数した。

注 2) 表中の利用人数及び利用者台数が空欄の箇所は、利用の確認がなかったことを示す。

表 9-1-1(2) 人と自然との触れ合いの活動の場 現地調査結果

調査地点：N2、N7 古利根沼														
	車(台)	バイク(台)	自転車(台)	主な利用区分毎の利用人数(人)									備考	
				散策	紅葉狩り 花見	アウトチング 自然観察 バード	釣り	キャンプ バーベキュー	サイクリング	ジョギング	スポーツ その他	その他		
平日	9:00~10:00	5		5	9			5					5	その他：清掃等
	10:00~11:00	4		5	5			6					5	その他：清掃等
	11:00~12:00	5			1			9						
	12:00~13:00	5			2			7					2	その他：休憩
	13:00~14:00	7						10						
	14:00~15:00	9			4			8						
	15:00~16:00	5	1		1		1	7						
	16:00~17:00	6			4			7						
	17:00~18:00	2			7			4						
18:00~19:00	4			1			4							
休日	9:00~10:00	13		1	1			11						
	10:00~11:00	20		1	1			22						
	11:00~12:00	19			4			30						
	12:00~13:00	16			1			27						
	13:00~14:00	16		4	2			21						
	14:00~15:00	18		4	1			26						
	15:00~16:00	16			1			20						
	16:00~17:00	14			3			20						
	17:00~18:00	14						13						
18:00~19:00	4						4							

注1) 利用人数は、各時間帯において調査地点を1回見回った時に確認された人数を計数した。

注2) 表中の利用人数及び利用者台数が空欄の箇所は、利用の確認がなかったことを示す。

表 9-1-1(3) 人と自然との触れ合いの活動の場 現地調査結果

調査地点：N3 利根川うゆう公園															
	車(台)	バイク(台)	自転車(台)	主な利用区分毎の利用人数(人)								備考			
				散策	紅葉狩り 花見	ウォッチング	自然観察: バード	釣り	キャンプ: バーベキュー	サイクリング	ジョギング		スポーツ その他	その他	
平日	9:00~10:00	10							1			6	その他：紙飛行機		
	10:00~11:00	9			1				2			2	その他：風揚げ、スケートボード		
	11:00~12:00	15			3				2			2	その他：風揚げ、スケートボード		
	12:00~13:00	17			5				3	2		3	その他：テニス		
	13:00~14:00	13			5		4		2	3		1	2	その他：ゴルフ、清掃	
	14:00~15:00	12	2		7		2		3	1					
	15:00~16:00	12	1		4		1		4						
	16:00~17:00	11			3		1		2					1	その他：楽器演奏
	17:00~18:00	11			6				1		1	1	1	その他：楽器演奏、野球	
18:00~19:00	7			2						1					
休日	9:00~10:00	41					2		21		1	90	その他：野球、サッカー		
	10:00~11:00	49	1		3		1		40	2	1	71	その他：野球、サッカー		
	11:00~12:00	52			1		3		43	1		84	その他：野球、サッカー		
	12:00~13:00	63	1		9		4		98			41	その他：野球、サッカー		
	13:00~14:00	63	12		7				98	1		57	その他：野球、サッカー、風揚げ		
	14:00~15:00	54	1		5				115	2		54	その他：野球、サッカー、風揚げ		
	15:00~16:00	66	2		4				83	4	2	59	2	その他：野球、サッカー、ラジコン	
	16:00~17:00	49	2		11				41	2		59	1	その他：野球、サッカー、ラジコン	
	17:00~18:00	31	2		13				23	1					
18:00~19:00	30			4				18							

注1) 利用人数は、各時間帯において調査地点を1回見回った時に確認された人数を計数した。

注2) 表中の利用人数及び利用者台数が空欄の箇所は、利用の確認がなかったことを示す。

表 9-1-1(4) 人と自然との触れ合いの活動の場 現地調査結果

調査地点：N4 布佐北面の道の		主な利用区分毎の利用人数（人）											備考	
	車(台)	バイク(台)	自転車(台)	散策	紅葉狩り 花見	自然観察・ ウオッチング パート	釣り	キャンプ・ バーベキュー	サイクリング	ジョギング	スポーツ その他	その他		
				平日	9:00~10:00				3					
10:00~11:00					3									
11:00~12:00	1		1		2									
12:00~13:00														
13:00~14:00			2		3									
14:00~15:00					2									
15:00~16:00					3									
16:00~17:00	1		1		4									
17:00~18:00					2									
18:00~19:00			2	1										
休日	9:00~10:00			1	3									
	10:00~11:00				1									
	11:00~12:00	1												
	12:00~13:00			1	2									
	13:00~14:00		1											
	14:00~15:00			1	3									
	15:00~16:00				2									
	16:00~17:00				5									
	17:00~18:00	1			2						1			
18:00~19:00														

注1) 利用人数は、各時間帯において調査地点を1回見回った時に確認された人数を計数した。

注2) 表中の利用人数及び利用者台数が空欄の箇所は、利用の確認がなかったことを示す。

表 9-1-1(5) 人と自然との触れ合いの活動の場 現地調査結果

調査地点：N5 ハケの道の迷路		主な利用区分毎の利用人数（人）											備考	
	車(台)	バイク(台)	自転車(台)	散策	紅葉狩り 花見	自然観察・ ウオッチング パート	釣り	キャンプ・ バーベキュー	サイクリング	ジョギング	スポーツ その他	その他		
				平日	9:00~10:00	3		1	4					
10:00~11:00														
11:00~12:00	3		2		6									
12:00~13:00	4		2		3									
13:00~14:00	2	2	2		13									
14:00~15:00	1	2	2		7									
15:00~16:00	2		1		5									
16:00~17:00	1	1	1		8									
17:00~18:00	5		2		7									
18:00~19:00	1		40	2										
休日	9:00~10:00			1	6				1					
	10:00~11:00	2		1	5									
	11:00~12:00	1			3									
	12:00~13:00	2	1	2	2					1				
	13:00~14:00	1		1	1									
	14:00~15:00	1			6									
	15:00~16:00	1		1	4									
	16:00~17:00	1	1	2	14						1			
	17:00~18:00	2		1	7						1			
18:00~19:00	1	2		3						3				

注1) 利用人数は、各時間帯において調査地点を1回見回った時に確認された人数を計数した。

注2) 表中の利用人数及び利用者台数が空欄の箇所は、利用の確認がなかったことを示す。

表 9-1-1(6) 人と自然との触れ合いの活動の場 現地調査結果

調査地点：N6 葺不合神社													
	車(台)	バイク(台)	自転車(台)	主な利用区分毎の利用人数(人)								備考	
				散策	紅葉狩り 花見	ウオッチング 自然観察 バード	釣り	キャンプ バーベキュー	サイクリング	ジョギング	スポーツ その他		その他
平日	9:00~10:00												
	10:00~11:00				2	5						3	その他：スケッチ
	11:00~12:00											8	その他：スケッチ
	12:00~13:00											8	その他：スケッチ
	13:00~14:00											8	その他：スケッチ
	14:00~15:00												
	15:00~16:00												
	16:00~17:00												

注1) 利用人数は、各時間帯において調査地点を1回見回った時に確認された人数を計数した。

注2) 表中の利用人数及び利用者台数が空欄の箇所は、利用の確認がなかったことを示す。

注3) 葺不合神社の休日の利用は確認されなかった。

表 9-1-1(7) 人と自然との触れ合いの活動の場 現地調査結果

調査地点：N7 利根川サイクリングコース													
	車(台)	バイク(台)	自転車(台)	主な利用区分毎の利用人数(人)								備考	
				散策	紅葉狩り 花見	ウオッチング 自然観察 バード	釣り	キャンプ バーベキュー	サイクリング	ジョギング	スポーツ その他		その他
平日	9:00~10:00			2	1				2			2	その他：清掃
	10:00~11:00			2	1		1		2			2	その他：清掃
	11:00~12:00			2					2				
	12:00~13:00												
	13:00~14:00			1					1			2	その他：清掃
	14:00~15:00			2					2			2	その他：清掃
	15:00~16:00				1								
	16:00~17:00				2					1			
	17:00~18:00			1					1				
休日	9:00~10:00											2	その他：清掃
	10:00~11:00			2	5				2			2	その他：清掃
	11:00~12:00			3					3			2	その他：清掃
	12:00~13:00												
	13:00~14:00			1	2				1			2	その他：清掃
	14:00~15:00			1	2				1	1			
	15:00~16:00			1	1				1			1	その他：小堀の渡し従業員
	16:00~17:00			4	2				4	1			
	17:00~18:00			4	3				4	1			
18:00~19:00													

注1) 利用人数は、各時間帯において調査地点を1回見回った時に確認された人数を計数した。

注2) 表中の利用人数及び利用者台数が空欄の箇所は、利用の確認がなかったことを示す。



## 10 廃棄物関連



資料 10-1 建設廃棄物の発生量の予測に用いた建物延床面積及び発生原単位

建設廃棄物の発生量の予測に用いた建物延床面積及び発生原単位は、表 10-1-1 に示すとおりである。

表 10-1-1 建設廃棄物の発生量の予測に用いた建物延床面積及び発生原単位

施設		新廃棄物処理施設	リサイクルセンター	その他
延床面積(m <sup>2</sup> )		17,881	14,042	393
発生原単位 (kg/m <sup>2</sup> )	コンガラ	4.7	4.7	2.0
	アスコン	1.1	1.1	0.0
	ガラス陶磁器	1.0	1.0	1.1
	廃プラ	0.9	0.9	0.3
	金属くず	0.3	0.3	0.4
	木くず	2.1	2.1	0.6
	紙くず	0.2	0.2	0.6
	石膏ボード	0.5	0.5	0.4
	その他	3.4	3.4	0.0
	混合廃棄物	1.8	1.8	11.0

出典：「建築系混合廃棄物の原単位調査報告書」(平成 24 年 11 月、社団法人日本建設業連合会 環境委員会建築副産物専門部会)

資料 10-2 工作物撤去又は廃棄に伴う廃棄物発生量の予測に用いた建物延床面積及び発生原単位

工作物撤去又は廃棄に伴う廃棄物発生量の予測に用いた建物延床面積及び発生原単位は、表 10-2-1 に示すとおりである。

なお、発生原単位は、算出に用いた類似 2 施設の実績より算定した。この 2 施設は焼却施設や粗大ごみ処理施設等を含んでいるものの、施設毎の廃棄物の発生状況は不明であることから、施設全体の撤去又は廃棄に係る発生原単位として用いた。

表 10-2-1 工作物撤去又は廃棄に伴う廃棄物発生量の予測に用いた建物延床面積及び発生原単位

施設		現施設(施設全体)
延床面積(m <sup>2</sup> )		4,074
発生原単位 (kg/m <sup>2</sup> )	コンガラ	2,567.43
	アスコン	121.31
	ガラス陶磁器	21.71
	廃プラ	1.06
	金属くず	83.86
	木くず	0.45
	石膏ボード	1.16
	廃石綿等	0.24
	その他がれき類(耐火材)	112.13
	その他(燃え殻、ばいじん、汚泥)	21.47

資料 10-3 既存焼却施設から発生する廃棄物（2016（平成 28）年度実績）

既存焼却施設から発生する廃棄物（2016（平成 28）年度実績）は、表 10-3-1 に示すとおりである。

表 10-3-1 既存焼却施設から発生する廃棄物（2016（平成 28）年度実績）

種類	発生量 (t/年)			処分等の方法
	有効利用量	焼却施設へ搬出	処分量	
焼却灰	3,203	387	2,816	有効利用量部分は他市において再資源化、処分量部分は最終処分場で埋立処分
焼却飛灰	641	0	641	
合計	3,844	387	3,457	-

資料 10-4 焼却施設以外の既存施設から発生する廃棄物（2016（平成 28）年度実績）

焼却施設以外の既存施設から発生する廃棄物（2016（平成 28）年度実績）は、表 10-4-1 に示すとおりである。

表 10-4-1 焼却施設以外の既存施設<sup>注)</sup>から発生する廃棄物（2016（平成 28）年度実績）

種類	発生量 (t/年)				処分等の方法
	有効利用量 (再資源化量)	焼却施設 へ搬出	処分量		
焼却施設以外の 既存施設の稼働 に伴い発生する 廃棄物量	4,882	4,072	358	452	有効利用量分は再資源化、 処分量分は他市の最終処 分場で埋立処分

注) 焼却施設以外の既存施設：粗大ごみ処理施設、資源価値向上施設、プラスチック中間処理施設

本図書に掲載した地図のうち、5万分の1及び2万5千分の1の地図は、国土地理院発行の電子地形図25000を加工して作成したものである。